京城日報

朝刊
朝夕刊合せて十頁

本紙定價　每號一部金五錢▲壹ケ月郵稅共前金壹圓五十錢▲三ケ月同三圓卅錢▲六ケ月同六圓五十三錢▲郵稅代金一割增
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢五號同特別一圓六十錢二號十八字詰同二圓六十錢四號十字詰同二圓
發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長室二番、一、長室三〇番二、振替京城三〇〇二番

朝鮮の地方制度社會事業 並に教育宗教現狀【一】

内務局長　大塚常三郎

正當な理解

今回京城並に大連の新聞[illegible]協會の大會が開催せらるゝ事となり、全國各新聞社代表者が來會せらるゝ機が、こゝに[illegible]ましたことは、朝鮮として未曾有の事でありまして、我々朝鮮在住者として、衷心より歡迎申上ぐると共に、大なる期待を皆様に望むものであります。從來朝鮮は帝國の一外領土として、内地の方々より閑視せられた傾きがあり、朝鮮に對する注意及理解が充分でなかつたかと考へられます。之が爲に内地では、往々一時の風評一片の報導に依りて、朝鮮を判斷し、偏見に基いた議論に共鳴されると云ふやうな事例が多く、朝鮮に對する誤解が尠からずあつたやうに思はれます。

今日の朝鮮は私より申上ぐる迄もなく帝國の一部でありまして、朝鮮問題は帝國の存立及東洋の平和上、帝國に重大なる國家的大問題で、帝國朝野の人士が朝鮮を正當に理解すると云ふことは、實に現下の急務であると考へます。

此の時に方り社會の木鐸たり先覺者たる新聞の全國各社代表者各位が親しく此の地に臨まれ朝鮮の實狀を御視察になりますことは、やがて全國の人々の正當なる理解を得る導火線ともなるべきことゝ信じます。各位は此の意味に於て皆様が充分に御視察の上、今後朝鮮の眞相を全國に御傳へ下さることを希望して止まぬ次第であります。

既に昨日來當府内の事情に關しては、實地に就き各視察下さつたことゝ存じまするが、私は極簡單に朝鮮の地方に於ける内務行政の概要に付御話を致し度いと存じます。

諸般の施設

併合以來の進歩と從來の缺點　併合以來今日に至ります迄、既に十三年になります。此の間に於て歷代の總督は、聖旨を奉體して施政の善政と、民人の安寧幸福の增進とに意を用ひられ、諸般施設は整然として産業交通教育の普及衛生の進歩等、殆ど隔世の感あるに至らしめましたことは何人も之を否定することの出來ない事實であります。然しながら此の併合以來約十年の間に於て、統治上慎重なる考慮を用ひられたるに拘らず施政上の成績は障害が完全に除き去られなかつた樣に考へられます。蓋し新領土の統治上最も困難なる事態を生ずる原動力は、誤解と偏見とであります。新附人民は新政に對して常に疑惧の眼を見張りまして、其の施政を曲々に邪推し爲政者の眞意を了解せざる誤解を生じますることが往々あります。又爲政者と致しましても、人民の心情が完全に諒解されませぬ爲に、其の誠意誠心を以て施設した事柄と雖も、時には豫期した好果を收め難いと云ふ樣なこともあります。斯の如く雙方に於ける不十分なる諒解が、施政の良好なる結果を生む非常なる障害となるものであります。從つて、新領土に於きましては、施政に對する人民の諒解と、民情に對する爲政者の諒解とに就て、大に考慮を用ひなければならないのであります。

從來と雖も此の點には相當考慮を拂はれて居たのでありまするが、充分に習熟がなかつた樣に思はれます。殊に輓近文化の進歩と共に政治は總て理解に基礎を置かなければならないことは申す迄もないことでありますので、現總督赴任せられてより以來、最も此の點に意を用ひられ、施政の周知徹底と民意の暢達を期せられ、專ら地方の實情に適應せる政治の實現を圖らるゝことゝなりました。

張氏の容易に戰はない理由

一時は非常に緊張味を見せ今にも砲火相交ゆるかの如く或は氣の早い者は既に兩軍衝突し火蓋は切られたとさへ傳へられて居た奉直戰問題は當事者が觀察して居た通り次第に緊張味を減じ張氏は容易に戰を許さない其間に大總統や曹錕氏其他先輩朋友間からの調停運動が起り且つ最近には種々纏綿な事件が突發して漸く和平解決の氣分は濃厚となり雙方代表者は愈々會見すると云ふ處まで漕付けた譯である。此の模樣で進んだならば最早や兩者間の破裂や衝突を見る樣な事は先々あるまいと思はれる。

勿論是れは單に張氏のみに戰ふの氣分がなかつたのではない。否張氏には戰ひたい勝ちたい氣は山々だがまだ目下の處開戰しても十分に勝算がなかつた爲めで奉直戰問題が是れで全く終局したものと速了してはならぬ。只一時延期されたので何れは再戰が花々しく開かれるものと云ふ事は今から豫想して置かねばならぬ。張氏の勢力が如何にしても呉氏の勢力に及ばない場合は全く戰爭は避けられないのであらうが然し張氏は必ず凡百るものを犧牲としても何かは一代能ゆるの方策を講ずるであらう。で今回の危機を脫したる理由は?と擧げて見ると大要左の通りだと思ふ。

一、軍備未だ十分に整頓し居らざる事
二、部下武將中全く意見一致せず殊に宿將連は戰意なく新進少壯は盛んに主戰を唱ふるも決して確實なる勝算あらざる事
三、大義名分に於て欠ぐる處ありたる事是れ今日迄常に守勢を維持したる所以
四、輕擧盲動して昨年の失敗を再び繰り返へさゞると同時に直軍をして此の鋭鋒を錯ましむべく計りたる事
五、人心倦を厭ひ部下軍隊又戰意なく加ふるに省内各地に匪賊の出沒甚しく萬一難を外敵に構ふる事あらんか後顧の憂昨年の比にあらず且つ自ら稱する保安の實に背反し爲めに人心の離反を恐れたる事
六、政治上に於ける張氏の位置全然昨年の當時と相異し地方自治を標榜せると東三省經濟の統一發展を所期し民力の休養するの時なれば資金の點に於て甚だしく窮乏を感じ居る事

等であるが要するに張氏が今回みだりに開戰を急がなかつたのは所謂何處までも大事を取り伸びんが爲めの擧を敢てし勝算立つに於ては立處に疾風迅雷的に關内に兵を進むるであらう、從つて繰返して置くが今回假りに平和に解決しても夫は一時の休戰時期に入つたものと見るが至當で將來兩者の一が倒れざる限り此の軋轢爭鬪は陰に陽に繼續さるものであると云ふ事である。此の兩派の對峙は支那時局に重大の關係あるもので我々も東洋平和の責任を背負うて立てる邦人としては常に十分の注意を拂つてる必要があると思ふ（奉天支局一記者）

土匪事件と我當局の方針

政友某總務語る

今回支那に突發した土匪の外人逮捕事件は事件發生以來既に一週に近いに未だに逮捕外人の解放を見ず益々不安の念を加へられつゝあるは誠に不都合極まる話しである。之に對し在支列國大使團は勿論米國政府でも非常に騷いで居る。無論文明の今日此奇怪なる事件に對して平然たる能はざるものではあるが、支那國民性の如何も知らず現在の國狀や土匪の何たるかも窮めずに徒らに騷いだ所で結局徒勞有耶無耶に歸するのみである

右に對し我政府外務當局の態度として傳へらるゝ所謂は其當を得て居ると言つてよからう。即ち外務當局は『今回の事變は被害列國は勿論支那の爲めには同情に値するが從來の對支政策は斷じて變更せぬ、之あるが爲に華府對支九國條約の必要ある所以益々支那の爲に謀す』と言ひ陸軍では『列國或は共同出兵を提議する事あるも土匪の性質、地勢等よりして出兵は何等の效果を齎すものにあらず故に共同出兵は出來得べくんば之を避ける方針である』と言ふが吾々も外務陸軍當局の方針に全然贊成である

由來列國は支那國情に暗き爲殊に米國の如きは日本の對支態度を惡く疾視して讒誣中傷を事として大袈裟に吹聽して來たが、今回の事件に恐々見苦しい心構を暴露して居る。土匪討伐策より當然ではあるもの、討伐資金と心得てはとんだ失敗を招く米國邊りでは支那の實情を知らぬ爲め脅かしさへすればへコ垂れると思つて居る樣だが其國民性から言つても土匪そのものから見てもさう簡單には參らぬ。追へば逃げる、ゆるめれば突いて來るのが彼等の性だ。此際討伐は何の效もない。此點に於て我當局のある程度迄の傍觀は賢策と言へやう

ふ米國では又々新聞紙等に土匪事件の裏に日本ありなどと傳へて居るさうだが實に度し難い國である裏面の機を包んで日に僞惡を唱へ支那の爲めには日本を惡追して來ながら如何に自國民が逮捕されたからとて其の管理論や華府條約に迄云々する許諾機關を待つ國の妄に呆れざるを得ない日本は此際それこそ袖を挿して彼等の行動を眺めるがよい

事件は或は意外に發展するかも知れぬ、即ち彼等が支那に手こずり我に依賴する時が來るかもしれん。其の時を待つて我の態度を示し彼等の妄を解いてやるがよい云々

朝鮮治安の既往現在【一】

丸山警務局長講演の一節

十三日午後一時より丸山警務局長は全國記者大會出席者の爲に一時間餘に亘りて朝鮮の治安に關する講演をしたが其說く處は確實に立脚して透徹せる斷案を下し一千七百萬民衆の福祉は如何にして招來さるべきかを說いて聽衆を首肯かしめた茲に講演の一節を摘錄する

私の擔當して居るのは朝鮮の警察の一部門でありますが近來朝鮮の治安に關して種々盛傳する向きがあり又悲觀說を傳ふる新聞などもあるやうでありますから果して斯く悲觀すべく悲觀すべき狀態であるや否や私の考察の所を全般申上げたい。夫には先づ既往の經過を述べて現狀を明かにし以て將來を推すことが事理を明かにする所以だと思ふ。

去る大正八年の騷擾は其遠因近因多々あるのであるが今は一々詳述する遑が無い唯其動機は歐洲戰爭の結果世界的に思想の變動を來したのと彼の民族自決などを唱へられたので朝鮮人中先覺者を以て自任する人々朝鮮の獨立を夢想するに至つた際である。而して巴里に於て講和會議の開かるるに當り人を彼地に派して朝鮮の獨立問題を議題とし其決議に由つて獨立の目的を達しようとした。然し獨立は朝鮮の民衆全體の希望であることを世界に承認せしめなければ講和會議の議題とすることも出來ないと考へたので一方には上海に假政府を設くると共に即ち三月一日のデモンストレーションを起したのである。私は之を第一期デモンストレーションの時期とする。然るに講和會議は右の運動に對して一顧をも與へなかつた。依て今度は第一回の國際聯盟會議の問題と爲ようとした。之れにも矢張り獨立は全民衆の熾烈なる希望であることを知らしむる必要があるので朝鮮を擧げて混亂に陷らしむべく獨立の可能を說いて盛んに宣傳した。其パンフレットの如き數百種に上る程であつた。それで之を信ずる者も少くなかつた上に假政府の紙幣の如きは在外鮮人から購出したものも少くなかつたに相違ないけれども其大部分は朝鮮内から供給されたものである。蓋し遠からず朝鮮は獨立し假政府は京城に移されて正式の政府となるものと考へたからである。

うきよ倶樂部
▲戀の囁話ドン底生活等あらゆる浮世のアラをさらけだすは勿論痛快アッと云はず讀物滿載
▲其上每號懸賞も出來る 壹千圓懸賞あり
東京小石川白鳥町 うきよ倶樂部

米國 農學博士 進士織平著
豚の飼方と殖利法
▲四六判美裝頁六十頁圓入▲定價壹圓廿錢（郵稅六錢）
豚はあらゆる廢物を以て手輕に飼育され且つ繁殖力早く仔豚も直ぐ高價に賣れるから農家の副業として將來益々有望で而も利益多大である。本書は博士が多年苦心研究せる豚の飼ひ方は勿論素人病氣手當法良豚の撰び方、無資本で養豚家の秘訣に至るまで初心者にも分り易きやうフリカナ附で詳說せる一大寶典也（直接御注文を乞ふ）
▲振替東京六貳七番 東京市芝區櫻川町壹番地 中央家禽會

娯樂世界六月號
幽靈妖怪譚
こればけ全部掲載 紙數三百八頁 定價金六拾錢 送料二錢
娯樂世界社
怪談 小平次怨靈 袖の生首 小夜衣双紙 花嫁の早替り 荒木の道場開き 奈良の鹿騷動 惡人一味の奸策
怪談 紅筆お蔦 逸見の貞藏 牡丹燈籠
大懸賞
江戶怪談 山形屋の娘　下總怪談 雨の夜の宿　名畫の怪異

最新刊
マーシヤル著 産業貿易論
エミールゾラ著 木村幹譯 居酒屋
吉田熊次外六名 自由教育論批判
熊谷一彌 テニス
支那の經濟と財政
文藝復興期の大藝術家
大阪屋號書店 振替京城二五三 電話本局六八四、二六八〇

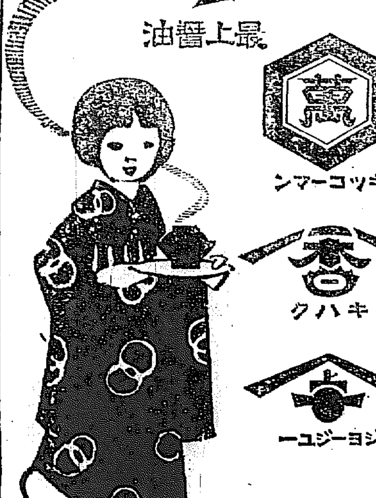
寫字員
文化的事業
松影社 電話西二〇四五 振替大阪五〇九〇

民衆化せる眞言秘密の奧義
■無盡藏なる秘密の寶庫は懇切なる現代口語に由て遺憾なく開放せられ、密教主義の眞相は愈々民衆に了解せられん
■日蓮主義親鸞主義に次で密教主義の時代は來れり■
■而して密教主義は現代思想界の司配者たらんとす■
現代密教講習錄
◎眞言宗四大學教授專門大家執筆 ◎内容見本呈
申込締切五月卅日限
▲一期壹ケ年半 ▲會費一ケ月分壹圓卅錢 ▲入會金壹圓
東京牛込若宮町 發兌 國譯密教刊行會（振替東京五〇二一 電話牛込二三八七番）

少女畫報 六月號
少女訓話 これからの少女へ
永遠の姿
天津乙女子の舞臺
少女の運動に就て
新案大懸賞「花の人氣投票」
少女小說 反抗…中山白水
京人形…上司小劍
薊の押花
東京社

六月號出來
活動畫報
栗原澄子
大愚人の合評
映畫件奏樂研究號
優秀映畫投票
優秀場面投票
正光社

財界の日本一 主幹 松尾克己氏著
兜町の話
新刊 定價金貳圓 書留送料十五錢
日本一の兜町、一買ひニヤリ強氣弱氣、鴉の子で摑む萬金の富もあれば王侯の詩も一夜の夢と消える。悲みもある。世の中にノルかソルかの相場ほど面白いものはあるまい此書は十數年間、日から身にはける兜町氣分の總てを知り盡した著者が騰落の原因、市場の人氣、賣買の掛引、氣配の飲み込み、思惑の仕方相場師の裏表などのいろ〳〵を解剖して居る。理論や、罫線や高低表や統計數字の說明のやうなありふれたものでなく、誰が讀んでも判るやうに相場の實際を座談のやうな面白さで詳述せられたものである株界は過去三年の大低から今や漸く出直らんとして居る。此際本書を熟讀して要所急所を會得し一攫萬金を期む
東京日本橋兜町 發兌 大阪屋號 振替東京一三七五番

宮內省御用達


野田醬油株式會社

北澤秀一著
近代女性の表現
四六判上製 定價一圓七十錢 送料十五錢
最新刊
表現は女性の全生命である、日本の女性ほど表現を忌避し、そして表現の價値を等閑にする女性は世界の何處にもない、假令ば、戀をしてゐても自分獨りの胸中に深く秘め隱して悶々し、それが爲め戀の對象を逸して一生を淋しく傷いた心で暮すことゝなる、而し近代の女性は愛情を有てばありのまゝに表現し、詩を持てば歌ひ、自由に、かざりなく心より生れ出るまゝに美しく自己を表現するやうになつた、表情なしに女の美も、人生も存在しない、著者は最近、歐米にありて近代女性の表現法について研究した第一人者である、全國の諸姉は本書を讀みて我女性の地位を自覺し、そしてその新しき表現によりて近代的に生き、女としてより強く、美はしく生き、戀の勝利者として生きる道を發見すべきである。

黑人ルネ・マラン作 高瀬毅譯 四六上製 定價一圓五十錢 送料十五錢
卌五版
バツアラ
黑人唯一の大藝術家マラン氏が、原始的な黑人の擾亂せる愛慾、殘忍なる復讐、白人への獰猛なる反抗を取扱つた火の如き情熱を藏する一大小說、今や本書の爲めに英佛等の讀書界は大動搖をなしつゝある、すべてが世界の異つた神秘の色彩に包まるる彼等の生活、情調を知ることが我等に取つて如何に趣味深いことであるか。

熊谷一彌著 四六判上製 定價一圓三十錢 送料十七錢
改造社運動叢書
テニス
最新刊
熊谷氏はテニス界の世界的名星です、かの國際競技に於て熊谷の名は「日本」の名よりモツト有名です、この世界人が心血を濺いで書き上げた本書は庭球界での世界的權威です、氏が世界選手として立つた實驗を基礎として庭球の起原、發達ストロツク、競技、打球その他を語るものであればテニスを語るものゝ何人も必讀する價値あるべく、そして總ての學校、家庭に於て參考書として一本を備ふることは學校と家庭が兒女に對する義務です、本書が發行匆々、數萬の學校、家庭より殺到するが如き注文に接しつゝあるのは我が國の體育の上よりして慶すべきことです。
發行所 東京芝愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

廿日本社コートで……に入つた眼ひに朽ち果れた
南大門通りの協賛事務所（電本一〇一四）へ

駐支米公使の 忌憚なき支那評
或は共同管理とならん

【上海電報】米國公使シュルマン氏は十三日伍朝樞氏の招宴に臨みたるが席上米國の支那政府承認説に就ては明言を避けたるも今日北京政府は財政全く行詰りて償還すべき外債の整理も不可能なれば或は共同管理と等しき結果となるやも知れず支那は全く無政府の狀態にあると云ふも過言ではないと語つた

北方軍閥は無能と
廣東當局よりの攻擊猛烈

【廣東十四日發電】津浦鐵道土匪事件に付き廣東當局は之れ北方政府の無能を暴露したものであるとて北方軍閥を猛烈に攻擊してゐる

軍隊の給料不拂より
漢口多數民家燒失

【漢口電報】十四日午前一時半漢口に於て鄂軍兵變り難で火を發し多數の民家を燒失した右は河南軍の兵が給料不渡の爲め騷擾を惹起したものゝ如くである

湖北陸軍費押問答

【北京十四日發電】支那政府は閣議の決定に基き湖北駐在の軍隊の經費全部北京元の內十萬元は湖北鹽務分所から支出すべければ今後中央より十萬元を支出する旨を吳佩孚氏等に通告した所二十萬元は駐軍のみにて其額は別なれば從前の如く十萬元を支出せよとの抗議を申込んで來た

米墨會議參列代表

【華盛頓十四日發電】墨西哥政府承認に關する米墨兩國會議開始されたが米國側は前駐日大使ウォーレン氏及前內務顧問ペインの兩氏代表し墨西哥側はロア、ルザの兩氏代表してゐる

日露豫備交渉準備か
後藤子首相十六日會見

【東京電報】十五日午前十一時後藤子の秘書森孝三氏は日露交渉に關する重要書類を携へてヨッフェ氏を訪問したるが右は日露豫備交渉に關する政府の態度は十五日の閣議で決定せらるものであると同日露交渉に關する[illegible]後藤子と加藤首相は十六日會見するであらう

銀行合併大に可也
米國にても頻りに行はる
信用調査機關設置の要
松本新銀行局長歸朝談

【東京支局特電】大藏省松本新銀行局長は十四日午後五時四十一分東京驛着列車にて歸朝したが其談に曰く「米國の狀況は今や繁榮なる狀態の下に安定し物價の如きも最近著しく下落したが此の點は我國の經濟界とは大に趣きを異にするところで寧ろ羨ましい程である而して經濟界に對する投資も最近可なり活潑であるやうである又我東京の統計は米國に於て多大の歡迎を受けてゐる又我國に於て多大の歡迎を受けてゐるが支那人の發行は比較的一般米人に於て歡迎を受けてゐるやうであつた今後新銀行局長としての銀行政策如何と云ふ問に對しては今歸朝したばかりで之れと云ふ意見は有してゐないが今後研究調査の上意見を發表して見たいと思ふそれはサテ今日我國で問題になつてゐる銀行制度改善問題及銀行合併の促進と云ふ事は頗る機宜の處置で銀行が合併して資本を増大し不健全なる銀行が淘汰されると云ふことは米國でも最近頻りに行はれてゐるところで我國でも之れを促進する必要があると思ふ夫に銀行の支拂準備高を法規を以て定めるといふことの可否は大に研究しなければならぬ銀行に對する調査であつて此點は各州各銀行の信用狀態に關する調査機關なるものを設けてゐるが我國に於ても此等の問題も起つてゐると云ふから何れ調査研究の上適當と認むれば之れを採用したいと思ふ何れにせよ具體的の方策は研究の上決定したいと思ふ」

手形交換所內に別に信用調査機關

定例內閣會議

【東京電報】十五日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會し先づ首相より[illegible]を閣議に諮り[illegible]內田外相より最近外交經過の報告あり重要政務に付き協議し散會した

閣議重要事項

【東京電報】十五日の閣議は事務[illegible]問題及[illegible]司令長官の決定を[illegible]

旅券查證官出發

【東京電報】露國旅券查證官六名は十六日の鳳山丸にて日本に向け出發する事になつた

查證塲所は精養軒

【東京電報】十五日午後三時頃ゼハ氏は後藤子の密命を帶びてヨッフェ氏を訪問し日露非公式協定の交渉に關し種々の點あるを質し四時精養軒を辭したが其談に曰く「露國からの查證官は十八日敦賀に到着する豫定で十九日入京の筈である查證地は勿論東京で精養軒に極まつてゐる」

醫學界の恩人 奥村氏叙位

【東京電報】醫學界の恩人故奥村鶴吉氏は日本に於けるジェンナーと呼ばれたる種痘の普及に盡力する處あり一[illegible]の創始者であるが十五日特旨を以て正五位に叙せられた

岡田新次官發令遅延

【東京電報】遞信次官は既電の如く岡田鐵道本部長に決定してゐるが都合にて其發令は兩三日遅れるであらう

金融機關改善策

【東京電報】大藏省にては金融機關改善策につき研究中なりしが大體左の如く決定し其內銀行の監督官設置の件は來議會に提出の筈である

一、銀行檢査官の増加
一、銀行檢査官特別任用制度設置
一、出張所、派出所設置に關して
一、銀行の監督取締の爲めに各地に監督機關を設置する事

而して檢査官は之を勅任官まで昇進せしむる事を得る事としてゐる

滿洲に於ける日本 產業保護

【東京電報】滿洲一帶に於ける日本の投資せる事業の製品に對して日本への輸入は一般的關税を徴收されてゐるが之が爲め歐米商品との競爭に堪へ兼ねるを以て政府は今般之等の生產品保護の爲め滿洲にて產出する銑鐵、木鐵、毛織物、毛絲、紙、綿織物の五品を協定税率に改正し輸入の促進を圖る事に決定した

四月關税減收

【東京電報】大藏省發表に係る四月中の關税收入は八百八十一萬七千五百七十圓にして前年同期の一千二十六萬一千二十六圓に比し百四十四萬三千四百五十六圓の減收である

林代議士辭表提出

【東京電報】憲政黨熟長たるべく潔くて代議士を辭す可しと傳へられたる香川縣選出代議士林毅陸氏は十五日松田議長宛辭表を提出した

大庭氏の放免をヨ氏に依頼
東京各新聞社より

【東京電報】東京の各新聞社は十五日連署を以てヨッフェ氏に宛て大庭柯公氏放免の依頼狀を送つた

主力艦の改裝(上)
水線下の防禦バルヂ裝著
海軍大佐 吉井達

水線下の防禦は水雷より被る危害を最少ならしむるのが目的である魚雷は砲彈より發射さるゝ彈丸とは異り彈丸を以て水線以下に於ても効力あらしむる事を考案せられたか實現するに至らなかつた此處に水雷の危險の內で布設水雷例へば機械水雷の如き者は布設前か豫め發知する事が出來れば其の處を避けて通る。又止むを得ず通過を要する際には之を取り除き先づ安全なる航路を作りて後通過する。又存在疑はしき場合には航行しつゝ水雷を掬取除盡し無難ならしむる方法もあるが、今水線下の防禦を考へる場合主として魚形水雷の一種である魚雷に就て見るに、魚雷は砲彈より發射さるゝ彈丸とは異り閃火も砲煙も轟音もない特に軍艦の水中發射管や潛水艦より發射せられたるものは全く發射の時機を外部より知る事が出來ない。近距離に肉迫せる驅逐艦の水上發射管より發射せらるゝものだけは之を知る事を得るも軍艦よりせらるゝものは何時發射せられたかを知ることが出來ない。故に敵が我に對し魚雷を發射するに都合のよき好位置を占めた時は當然有効なる魚雷の攻擊を受くるものと推定せねばならぬ

又潛水艦の潛望鏡でも同樣に我のあるを發見でもしたならば必ず魚雷の攻擊を被つたと覺悟せねばならぬ戰時には實際戰鬪中でない場合にあつても艦の在る時の外は晝夜の別なく不斷の見張をなし潛水艦の攻擊を警戒するのである一體魚雷は距離にもよるが、先づ急行列車位の速力にて水面下を進行し來る魚雷の原動力は壓搾空氣であるから魚雷の進行につれ魚雷の推進機を廻轉した跡を終つた空氣が小さな氣泡となつて海面に浮び來り一條の細線を畫く事となり、魚雷の航跡を示す。是は海上の風波なき普通の場合にて普通の洋中には高所より瞰下するも發見せられざる場合が多い。然し魚雷又は潛水艦の潛望鏡にても發見せば艦の操縱に據つて回避し得る時もある

が大體は魚雷の攻擊を蒙つて後始めて其の附近に潛水艦の存在した事を知る有樣である。斯かる有樣であるから現今の如く潛水艦の能力が益々增進して單獨にて遠距離に跳梁し得る時代には船舶の水線下は其の航海せると碇泊せるとに係はらず海上に浮び居る間は常に潛水艦よりの魚雷攻擊に暴露せるものと覺悟せねばならぬ

戰時にありて軍艦は潛水艦も亦魚雷も通過し又は破壞する事の出來ない二重にも三重にも堅固に水面下を防禦せられた港灣內でなければ碇泊する事は勿論速力をも緩める事もならない。外に出てある時は常に高速力にて航走を持續せねばならない又一つの方向に進むにも屢々針路を變じて其の向の針路を潛水艦の測知し得られないやうにして步まねばならない。若し之に反し一定の針路を直進したり又速力を緩めたり停止でもすれば忽ち敵潛水艦の好餌となつてしまふ。

從來は無防禦の碇泊地に投錨する場合すには直に水雷防禦網を艦の兩側に展張し魚雷を網にて防ぐ艦に危害を被らしめない方法を用ひ來つたが、魚雷の發達に伴ひ防禦網の構造も益々强固とせざるを得なくなつた結果其の重量は非常に倍加し之が展張收納に要する手數と時間も容易でない事となり且つ航海中は納內縛しある場合に敵彈により破壞せられ網の一部が舷外に垂下し艦には推進機に絡まつた例もあり又除り有效でない點もあり、近來廢止の姿となつた即ち艦の水線下の防禦は其目的に特に手數を要しないもので航泊何れの場合とも同じ狀態に於てなければならぬ其上主力艦にても大なる速力を減ずる樣では役に立たぬ

朝鮮の產業と交通
殖產局長 西村保吉

產業

朝鮮に於ける產業は農業を始めとして水產業、林業等、甚だ惡に富んで居ります故、之に相當の資本と勞力とを投じますれば、開發の餘地甚だ多きに拘らず、韓國政府時代に於ては政治及社會組織の不備缺陷、交通經濟等の幼稚であつた爲に、此等原始產業の如きも其の發達を阻害せられ、隨つて產業の如きも其の幼稚頗る幼稚でありました、總ての產業は頗る振るはず、其の總生產額の如きも明治四十三年に於ては僅に二億九千三百餘萬圓、輸移出入貿易額七千萬圓に過ぎざるの狀態でありました。然るに總督府設置以來、鋭意產業の發達を圖りまして民衆の福利を增進するに努め、地方團體の施設、內地資本の招致は、民間當業者の努力と相俟つて、著しく生產額を增加し、今日(大正十年末)に於ては生產總額約十四億七千萬圓、輸移出額二億一千八百餘萬圓となりまして、始政當時に比し生產額に於て約五倍、輸移出額に於て約十二倍の增加を示すこととなりました。今各種產業の概略を申述べます

農業

農業は朝鮮に於ける各種產業中の樞軸でありまして、總人口の約八割は農業者で、農產生產品は生產總額の約八割に當り、農產物及其加工品の輸移出額は總輸移出額の約七割を占めて居ります。

農業組織は耕種農業を主とし養畜、養蠶、養鷄を副業として營みつゝあります。

古來農業の方法は甚だ粗放でありまして、耕作技術の如き稍頗る幼稚でありましたが、始政以來各般の施設を行ひ獎勵を加へ、又農民の知識を向上せしめたると、一面內地人農業者の移住に依りて、著しく耕種法の改良進步を促し、主要地に於ては漸次改良農法の普及を見ることとなりました。

一、耕地

今日に於ける耕地の面積は水田百五十五萬町步、田二百八十四萬町步、火田十四萬町步、合計四百五十三萬町步でありまして、今後開墾干拓に依りて耕地と爲し得べき未墾地も少くありません。始政以來土地調査事業の復習、土地所有權の確定、未墾地處分の實施及水利組合の設立等に依りて、鋭意耕地の改良擴張に努力し來りましたが、近頃更に朝鮮產米增殖計畫を樹立して

(イ)耕地擴張改良基本調査
(ロ)土地改良事業工事の一部分補助
(ハ)土地改良事業の指導奬勵及監督の職員設置

等の方法を講じまして、專ら耕地の擴張改良に努めつゝあります。農家一戶當り耕地の約一町七反步弱であります、內地に於ける農家一戶當り耕地は平均一町步に比較しますれば、約二倍に近くなつて居ります。然れども多年排水灌漑設備の完全なるは僅に全面積の二割強に止まり其多くは天水に委ぬるの狀況にあります

二作物

朝鮮に於ける農業方法は、大體內地と同じく、氣候、風土も亦大差ありませぬ故、內地に於て生產し得べき作物で、朝鮮に於て生產し得ざるものは甚だ稀でありますす。作物の種類は食料作物を主とし衣料其他の工藝原料用作物之に亞いで居ります。食糧作物中主要なるのは米であります、其次は大豆であります。今作物中の主要なるものを述べますれば、一

(甲)米 米は古來朝鮮人の主要食料品でありまして、始政當時既に一千萬石の生產がありましたが、更に米益々朝鮮內の需要を充實せしむると共に輸移出を增加せしめ、殊に內地に於ける食糧の充實を資け併せて農家の經濟を向上せしむる目的を以て產額の增加と品質の改良とを講じました。即ち

(イ)在來の米種は品質收量共に劣等でありますに依て、優良品種の普及を圖り、
(ロ)優良品種の普及せる者に對しては、其の種子の更新を行ひ、優良品種の劣變を防止し、
(ハ)優良品種の栽培に適せざる土地に對しては、在來種の改良を圖り、
(ニ)肥料の施用を奬勵し、
(ホ)苗代及本畓に於ける稗拔を勵行し、
(ヘ)害蟲驅除豫防規則を設けて害蟲の驅除豫防を行はしめ、
(ト)產米の收量及品質の減損を防ぐ爲、適期の刈取を奬勵し、
(チ)稻及籾の乾燥調製の改良を行はしむると共に、玄米調製の慣習を助長し、
(リ)米の輸移出增加の趨勢に鑑みて朝鮮米の品質を改良し、其の取引を圓滑ならしめ輸移出の促進を期する爲米穀檢査規則を發布して、各道をして輸移出米の檢査を施行せしむ、

個人金利昂騰

市況不振の爲め銀行側の警戒一層嚴重となつた爲め個人金融の逼迫[illegible]

此の掟に背けば 選擧違反で處罰さる
朝鮮の選擧罰則には
死んだ筈の舊刑法を適用

京城の今年は選擧年である來月九月府協議會員、學校組合會議員の選擧を皮切りに道評議會員、面協議會員、學校評議員等の選擧が次から次へ行はれるのである。內地に於ける選擧の罰則は總て衆議院議員選擧法の罰則を準用することになつて居るが朝鮮に於いては右の準用がないので選擧には何等罰則がないものゝ樣に誤解して居る向もある由であるが朝鮮では舊刑法が適用されるのである。舊刑法は死物のやうなものだけれども同施行法第二十五條に依り生きて居るのである即ち第二十五條に『左に記載したる舊刑法の規定は當分の內刑法施行前と同一の效力を有す』とあるに依るのである、而して舊刑法の規定を參考の爲め記せば

第二百三十三條 公選の投票を僞造し又は其の數を增減したる者は一月以上一年以下の輕禁錮に處し二圓以上二十圓以下の罰金を附加す

第二百三十四條 賄賂を以て投票を爲さしめ又は賄賂を受けて投票を爲したる者は二月以上二年以下の輕禁錮に處し三圓以上三十圓以下の罰金を附加す

第二百三十五條 投票を檢査し及び其數を計算する者其投票を僞造し又は增減したる時は六月以上三年以下の輕禁錮に處し四圓以上四十圓以下の罰金を附加す

第二百三十六條 調書を造り投票の結局を報告する者其數を增減し其他詐欺の所爲ある時は一年以上五年以下の輕禁錮に處し五圓以上五十圓以下の罰金を附加す

とある神聖なる選擧權を有す人で一寸の不心得から此の罰則に觸れる樣なことのない樣に注意すべきである

內地金融
下半期は活潑か

所と共に一般個人金利は漸騰步調を辿り百圓に付日步十錢より十七八錢を唱へ需要者は相當增加してゐると云ふ金融界の狀況を聞いたが大阪同樣內地は政府の緊縮方針で相變らず融は困難である。大阪にはあれ程多くの銀行があるが現在仲買關に短期資金を出す事が出來る處は二三行しかない昨年末以來の貸出警戒で銀行の手許には一時遊金が增加したがそれも政府が公債を頻發した爲全部吸收した譯で今では何處にも現金はない。緊縮方針は結構であるが之では金利の昂騰を來し却て物價高を招きはしまいかとの說も出るやうになり最近低落になつた四千二百萬圓の公債なども日銀では全部借換の方針であつたが銀行のシンヂケート側で是非之れ丈けは現金で償還して貰ひ度いと請求した結果遂に半額二千萬だけは現金で償還になつたのである。今後朝鮮の財界に就ての話は、[illegible]

る

森鐵の開通期

森林鐵道は目下工事中の咸興五老里間十哩は本年五月竣工六月中に營業開始の運びとなり五老里長興間七哩半は八月迄に開通の豫定であるが現在に於ける主要貨物は石炭であつて其他荷客は僅少の見込みである尙次期は五老里より長津に向ふ幹線敷設の計畫で目下其の實施計畫を進めて居る

等も今日では一圓千金的不健全な事を持つものは殆どなく人心極めて堅實になつて居る、鐵鋼で外債募集するやうな話があつたが之は大藏次官などは頗る反對らしく今迄緊縮方針により通貨の收縮を計つて來たのに今更外資などを輸入されては困ると云ふて居る位だから之は六ケしいであらうと思ふ。然し下半期に入らば多少政府の手心も緩くなり商品界も活潑になるであらうとの意見が盛に行はれて居る。(山銀支店長談)

改選と遞信局
豫選投票施行

此度の學校組合評議員改選期に當り遞信局側では今日まで沈默を守つて居たが部內の輿論に動かされて遂に活氣立ちいよいよ部內から出馬せしむることに決し十五日豫選投票を行つたが片桐貯管が最高點百七十三票其次が近藤監理百三十三票松島庶務が七十八票吉村電氣が二票といふ結果であつた

一種二種合せて六百二十三忠北七忠南三百〇八戶、全北五百七十九全南七百二十九、慶北四百六十三戶慶南六百九十九黃海四百九十二平北六戶咸南十二であるが東拓が之等移住者の爲擴ひたる犧牲は實に多大にして一戶當り凡そ三百五十圓計百四十萬圓內外の損失であると

東拓移民現況

東拓移民は本年度迄に第二十一種移民三千六百二十七戶、第二種移民三百〇一戶、計三千九百二十七戶であるが其移住地方別は京畿[illegible]

私鐵合同後の 重役人選協議

【東京電報】朝鮮私設鐵道會社六社の合同は既に契約成立を告げたるが新會社の重役等は未だ決定を見ず種々協議す可き事項あるより十五日午後一時より弓削鐵道部長美濃部朝鮮銀行總裁、鈴木朝鮮理事の三氏は重役の人選及び資金調達方法等に關し打合せを爲し

全國記者團 平壤著
熱誠なる官民の歡迎
十五日夕奉天に向ふ

【平壤特電】全國新聞記者團一行約三十名は十五日朝六時十五分驛着列車にて來壤官民有志在壤記者團の出迎へを受け少憩後藤原道知事の案內にて數兩に分乘し自動車にて七星館に到り、入浴朝食をすましたる後、午前九時一行を五班に分かち自動車にて七星館を出發し物產陳列館、女子高等普通學校等を順次視察し再び自動車にて乙密臺に向ひ之より徒步にて林を縫ひつゝ乙密臺に上りたるが、脚下には大同江洋々と流れ、遠くの山々新綠の衣をつけて一行を迎ふるやう、茲にて七十七聯隊將校の日清戰史講話あり、終つて縫んの浮碧樓を惜みつゝ牡丹臺に到り、お牧の茶屋浮碧樓に設けられたる歡迎會場に入り少憩す、これより先府尹宮崎歡迎委員長、大塚平南內務部長其他官民有志百五十名は準備整へ一行を待ち午後零時半頃歡迎宴を開く、大同江にて獲たる新鮮なる鯉を味噌汁とし、喜樂大眾樓七星館、牡丹屋等にて調理したる辨當を開きつゝ會食、內鮮の美妓百名これに侍し一同風光の美と人の和に醉ひ興趣おのづから湧くものあり宮崎委員長の歡迎の挨拶記者團代表者の答辭あり次て妓生の舞踊等あり右終つて思ひ

故成久王御葬 儀準備打合

故北白川宮殿下御葬儀係德川宗秩寮總裁以下關係官は十五日午前十時宮內省に參集殿下の御葬儀の準備に付き協議し正午散會した(東京電報)

商議聯合會出 席委員

十六、十七の兩日公會堂に於て開催さるべき第六回全鮮商業會議所聯合會に出席すべき委員左の如し

席順	代表會議所	氏名
一	鎭南浦	川添種一郎
二	同	島越久則
三	平壤	福島莊平
四	同	小林文二
五	大邱	永井幸太郎
六	同	伊藤吉三郎
七	釜山	石原源三郎
八	同	花輪熊太郎
九	元山	岩男百造
十	同	古賀貞造
十一	仁川	飯塚誠二
十二	同	岡本保誠
十三	群山	大澤藤十郎
十四	同	赤松繁夫
十五	木浦	納村鐵次郎
十六	京城	釘本藤次郎
十七	同	志岐信太郎
番外一	鎭南浦	水野玄仙
同二	平壤	佐野直士
同三	大邱	吉田由巳
同四	群山	野邑安之助
同五	京城	大村友之丞
有志一番	同	陣內茂吉

尙京城よりは此外渡邊定一郎氏の出席を見るべしと

京城局電信收入

四月分京城郵便局の電信收入は一萬四千八百五圓六十九錢にして前年同期に比し五分七厘減となり又電話收入は十七萬二千三百十三圓九十五錢にして七分五厘の增收であると

府家畜市場成績

京城府家畜市場の四月に於ける成績を見るに出場頭數二百四十三頭で賣上頭數二百一頭此の價格二萬四千五百七十一圓で平均一頭百二十二圓に當り之を三月の平均價格に比し約一割五分高を示して居るが之は地方が漸次農繁期に入り出場の爲め少品を來たしたものであると、尙は五月に入つては徐々農繁期に向ふにも拘けらず十五日頃までに既に百頭餘の出場を見たが此の分ならば今月も相當の成績を擧ぐるであらうと豫測されて居る

軍司令官邸晩餐會

朝鮮軍司令官菊池中將は道知事會議の爲め入城中の各道知事及總督、有吉政務總監を始め總督府各局部長、赤池警務局長、太田新潟縣知事の等約五十名を十六日午後七時から軍司令官々邸に招待し晩餐會を催す由

群馬縣人會

群馬縣人會では小宮襲藏商工課長及工學博士久米民之助氏の歡迎會を兼ねて十八日午後五時から府山莊で縣人會を開催するが出席希望者は仁寺洞高橋草之助氏宛に申込み會費十圓當日持參されたし

人事消息

▲川添種一郎氏(鎭南浦商業會議所會頭)全鮮商業會議所聯合會出席の爲十五日夜入城
▲島越久則氏(鎭南浦商議副會頭)同上
▲福島莊平氏(平壤商議會頭)同上
▲小林文二氏(平壤商議評議員)同上
▲永井幸太郎氏(大邱商議副會頭)同上
▲伊藤吉三郎氏(大邱商議特別評議員)同上
▲石原源三郎氏(釜山商議評議員)同上
▲岩男百造氏(元山商議評議員)同上
▲大澤藤十郎氏(群山商議會頭)同上 浦尾旅館に投宿
▲赤松繁夫氏(群山商議副會頭)同上

東京相撲
五日目勝負

[illegible]

鐵橋から墜落
澤堺び支那人

[illegible]

比島選手

[illegible]

最新內服藥 チクノール
蓄膿症……肥厚性鼻炎
鼻
價十日分三圓五十錢 廿日分六圓五十錢 送料十二錢 新聞名記入申込者に「鼻耳の衛生」無代進呈
製造發賣元 三鱗製藥社
▲三鱗製藥社研究部
▲チクノール診療所開始
類似品續出チクノールに御注意

色白くなる
色黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を秘密にお知らせ致します
東京本郷湯島六丁目 久保ともゑ

過酸化 ハーター 石鹸
色白くふる
大阪 武田長兵衛商店 關西代理店

地方 青少年諸君の好職業
▲雖何に狭い地方でも一齊に立ち所に流行して商店や通學の傍ら充分出來る職業で收入多大▲ハガキで東京小石川戶崎町第一出版社へ申し越次第詳細なる案內書を急送す(但至急を要す)

▲氣の弱い人は讀む可からず
『人間の臭ひ』 文學士 中村秀人
▲大好評
本書は有名なる文學士の著作で人間の臭ひを…
東京麴町平河町六丁目 振替東京三四六六七番 耕文堂書店

▲便利此の上なき
新案手紙辭典
相手を動かす手紙の書き方
特 長 無 類 ◀八冊 版▶
本書は山田文學士苦心の名著にして日常百般の手紙を網羅し…
三六版六百五十頁 特價一圓六十錢
東京麴町平河町六ノ一 耕文堂

內科 胃腸病
石川醫院
京城本町一丁目 電話二三九〇番 五九〇番

朝鮮總督府巡查募集
左記日割ニ依リ採用試驗ヲ行フ志願者ハ願書履歷書寫眞紙携帶午前八時マデニ出頭セラルベシ
○初任月收約 七十圓以上
每月第三日曜日(但五月ニ限リ二十二日ニ施行)
京城 警察官講習所

用心深い胃弱家は
用ひて後に害を殘さぬ、ソレ評判の五大軍醫の合議製藥、帖佐博士の推奬する、胃活を家庭に備へて常用するに限ります況して胃腸病の人は、直ぐ樣御求めあれ
後刻と云へば時機を誤ります病は猶豫して呉れませぬ思ひ立ちたる時に即時に……

定價 壹圓、五拾錢 貳拾錢
本舖 東京本銀町三丁目
山田安民藥房
日本國內は勿論海外要所各藥店に在り

北漢山麓の一大偉觀
六百三十餘萬圓の工費で
十年計畫で新築す總督府新廳舎
明年度にいよいよ落成

新廳舎―十七日盛大な上棟式を舉行する新總督府廳舎の建築樣式はルネッサンス(復興式)で五階建、間口七十一間八分、奥行三十九間、軒高六十四尺中央高塔百八十尺、各階總延坪九千六百四坪六合八才で內譯地階二千百十五坪一勺七才一階より三階までは各々二千百十五坪一勺七才四階一千百四十四坪五合四勺で構造は鐵筋混凝土造(柱間煉瓦積外部花崗石張)である、廳舎の兩側及前面の空地には相當庭苑を配し後方の古宮殿址御苑から國會機に亙る附近一帶は附屬區域として適當に整理する

年七月十日定礎式を行ひ花崗石据付に着手し、附屬機關室『コンクリート』打に着手し十年鐵筋構造及コンクリートを竣功し屋根瓦葺及マルソイド葺を竣功し大理石の加工に着手し附屬機關室コンクリート打竣功し十一年塔屋屋根銅葺竣功し、附屬機關室竣功し汽罐室据付竣功し來る十七日上棟式の運びに至つたものである、新廳舎は一見總督府に彷彿たるものであるが該建物は外部に赤色の化粧煉瓦を加工したる爲め幾分品位を損したるやの嫌もあり、此廳舎は宇佐美氏以來上品にと言ふことを繰返へし有吉總監は又華麗にせよと言ふので色彩を施さずして然も莊嚴たるものが出來上り、漢陽の北、北漢の麓に壯大な建築を見ることになるであらう

十年計畫の大工事
來年は愈竣工

右に就き土木部[illegible]岩井氏並に總督府營繕課[illegible]氏は交々語る

總督府新廳舎は大正五年から十四年までの十年計畫の大工事で工費六百三十三萬八千三百二十三圓約七百萬圓で十一年度までに三百八十萬圓を支拂ひ十二年度に約八十萬圓十三年度に百八萬九千八百三十四圓、十四年度に六十四萬八千四百八十九圓を支出する豫定であ

新廳舎 內部の構造

新廳舎の內部は正面大玄關には廣い大玄關階段を昇り其內部を大廣間とす、五層の建築のうち三層までは大廣間を中軸とし周圍に事務室、會議室、應接室、圖書閲覽室及特別食堂を配し大會議室の一部には御休憩室を設く、地階は主として宿直室、小使室、人夫室、電話交換室、普通食堂、炊事場、物置、車庫、其他機械室を設け、又屋階には一部に事務室を設けるが他は專ら記錄類の格納庫及寫眞作業室に充て天井の高さは普通事務室十五尺、玄關二十四尺三寸、中央大廣間七十尺、大會議室三十六尺、[illegible]は總て水洗式である

十四個の昇降機

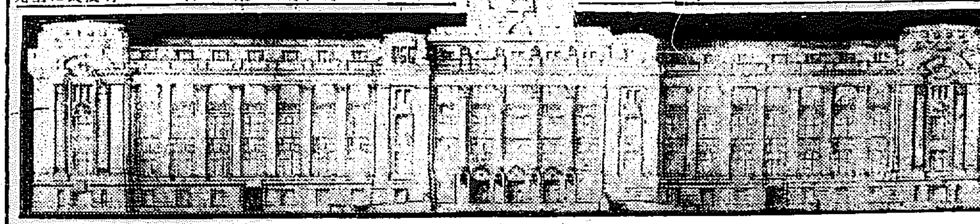
外部からの交通出入口は正面大玄關の外其左右及東西兩側より中庭に通ずる通路及背面に二ヶ所の出入口を設け各階の交通には七個の階段の外十二個のエレベーター及二個の荷物用エレベーターを設備し採光換氣に就いても最善の注意を拂ひ室は各階ベランダー附きたるを以て成るべくその面積を大きくしベランダー內の事務室では窓の面積を床面積の五分の一乃至十分の一として採光通風の完全を期し其他防寒防火設備を施し、電氣、給水、裝飾等も夫れぐく專門家が相當の苦心を注いだものである

工事の經過

工事の經過概要は、大正五年六月二十五日地鎭祭を行ひ基礎根伐及杭打に着手し六年根伐及杭打を竣功し鐵筋構造及コンクリート打に着手し、大正八年花崗石張附及加工に着手し、煉瓦積みに着手し大正九

皇后宮 發明博へ行啓

皇后陛下には十五日午前九時宮城御出門千種典侍御陪乘上不忍池畔に開催中の發明品博覽會に行啓北側海運特設館外各館を御巡覽あり稍しばし御休憩の後正午還啓あらせられた(東京電報)



總督府新廳舎(模型圖)

財部新海相 飛行機に搭乘
して親任式に參列

財部大將は十五日午後海軍大臣親任式參列の爲め午前十時横須賀軍港を發し[illegible]飛行機に搭乘千田大尉操縦し同十時四十五分離水し折柄冷々と立ち罩むる霧雨の中を東京へ向け出發した、右に就き宇多川參謀長は語る

『飛行機を好むやうであるが長官は是非一度飛行機に乘つて見たいと常々云はれてゐたが海軍大臣となつてしまへばさうした機會も無いと云ふので御召の機に決定したのである』と

軍港を發せる財部大將搭乘の飛行艇は十一時四十分無事霞浦地海岸に到着した(横須賀電報)

全國記者團 歡迎飛行
低空を快翔す

十五日正午[illegible]水上飛行機に於ける全國記者大會歡迎會開催中飛行隊では格納庫より飛行機三臺を引出し歡迎飛行を試みた、一機は極めて低空を[illegible]つた

朝新紙の勇敢な脱線振
誤解したのか―誤解を裝ふのか
全國記者團を撮影した本社の活動寫眞が大喝采を博したのがお氣に障つたらしく
又しても本社への毒筆

十五日附の朝鮮新聞は『京城日報撮影隊とは眞赤な大嘘』と題し又しても本社に對して毒筆を弄して居る、即ち本社が過日京城で開かれた全國記者大會出席者の釜山上陸の光景を活動寫眞に收め夫れを大會の餘興の夜朝鮮ホテルに於ける總督招待の餘興の際に借りて映寫し大喝采を博したる其寫眞に本社活動寫眞班撮影と銘打つて出したのがお氣に障つたらしく朝新は『總督府情報部の活動寫眞班が撮影したものを本社活動寫眞班撮影と潤色したんだ』と誤解したのかそれとも誤解を裝ふのか知らぬが更に角變にこだわつて而して本社をしてさういふことをさせたのは總督府の文化政治が何うとかだと頗る勇敢に脱線してゐる―とこれ丈で笑つて了へばそれでも濟まぬことはないけれど却々にも證々しいゾットするいやらしい例へば張扇で叩き出す[illegible]の讀物で見るやうな朝新のアノ記事を默殺して置いては我操觚界の[illegible]も操觚者も恐ろしく醜いものに、誰も誤解される處れがあるから、其れを避ける爲には馬鹿々々しい手數でも掛けないが可いと思つて此弁明を書くのだが事實は恁うだアノ活動寫眞は本社が寫眞の技師を雇つて臨時活動寫眞班を拵らへ撮影せしめたのである其技師は本町一の五一[illegible]と云ふ人であるこれだけ書けば總督府情報部の寫眞班が撮影したものでないことは讀者諸君もお分りに成るだらう[illegible]朝新も分つてくれるだらう、さうだ分かつてさへ貰へれば澄く甲斐もあるといふものだ

藝妓にも公休日
を與へて慰藉する
抱主との契約も公平に
肝煎役は鈴木本町署長

鈴木本町署長の肝いりで新町遊廓の待遇方法を改善し[illegible]居ることは既報の通りであるが同樣に三業者の藝妓の待遇にも同情すべき點があり目下具體的に調査の歩を進め近日組合取締を招致して懇談する筈である、聞く所に依れば現在に於ける抱主と藝妓の契約は[illegible]一回の公休日を定めて[illegible]公平になし[illegible]の遊藝を研かしめる外[illegible]等の諸問題である

惡い講屋の鬼門
講會稧會取締規則公布さる
不正なものは解散を命ずる

三日來恐ろしい勢ひで續出した無盡及び稧の取締に就て十五日道令第一二號で講會稧會取締規則が公布され同日施行されることになつた

規則の概要を記せば、無盡講其他類似の講會又は稧會を組織せんとするものは其講主又は稧長、役員の住所は勿論、其會の內容、解散及解散の場合に於ける處理方法を具して所轄警察署長に願ひ出で其認可を受けねばならぬ、それから會員に異動を生じた時も講主又は稧長は五日以內に屆出づる、この規則は直に公布された朝鮮無盡令の適用を受けぬものの全部に適用されるのであるから[illegible]無盡令の適用を受けてゐるものは含まれない譯である、それから既に許可を受けて組織してゐるもの[illegible]とか[illegible]公務所の公務員、一會社の社員又は事務員[illegible]他の常務者を除く)とか[illegible]存續期間一年、給付金額百二十圓以內のものは屆け出でを要しないのであるが此の要點と云ふのは講會及び稧會は存續期間三年以內、給付金額は千圓まで、口數は百を超えざることに制限を加へられた事であるそれでこれから組織する講は前記の制限を越ゆる事を許されないであるから所謂講屋と稱する者にとつては一大打撃である、次に講會又は稧會が終了したる時は十日以內に收支計算書を添て所轄署長に屆出づる、そして終了後一年間は講主又は稧長に於て收支帳簿を保管する義務がある若し所轄署長が公安風俗を害する虞あるとか又は會員の利益を保護する必要ありと認めた時は其規則の變更又は認可を取消すことが出來る、以上の規則に違反したものは百圓以下の罰金拘留又は科料に處せられるのである尚本規則公布前組織された講會稧會は本規則施行の日から向ふ六十日以內に其會の內容及び講主役員の本籍住所氏名を願ひ出で認可を受くる樣にとの事である右に就て警務局保安課長は語る

『本規則を設けた理由は曩に公布された朝鮮無盡令の適用を受けるものと受けぬものとの權衡を失[illegible]

島嶼歸帆(第二回鮮展 第三部) 宇野佐太郎氏作

京管局の巡回施療
廿一日から開始

京管局が社員の爲めに巡回診療を開始する事は既報の如くであるが愈々來る二十一日から京城及附近の鮮人社員家族の傷病者の巡回施療を行ふのを手始めに爾後毎週一回左の樣な區域に巡回する筈である

龍山驛町、鷺梁津、永登浦、氷庫、梨泰院の各普通學校及東豆下里の女學校內に開設するが歩行不能又は歩行困難なる者には家族に限り醫師出張施療する

[illegible]快翔したが會衆は陸上の人を驚め押寄せ[illegible]尚一行は漢江を十六艘の船に分乘して下つたが飛行機は絶えず船の如く船の上を低く高く飛行の妙技を發揮して來賓に滿足を與へた(平壤特電)

鮮展の書と彫刻(四)
多田毅三

東洋畫個人評

前三部を以て私は鮮展が持つ種々なる傾向に就いて[illegible]國家や彫刻家を批評したが以後を個人的な主觀に因いて追いて行かう、東洋畫部では先づ千野菊作『ゐ羅すぎて』に眼を止める[illegible]べてあるが氏の昨年の作に比すれば作としての覺ひはあるが作者のモデルに對する[illegible]が上ずつて居る樣に思ふ、もつと深く感じ今一の進んだ表現を志すことが大切である、それは私が此作家の趣味性が私のそれに適合しないからと云ふのではなく効果が[illegible]のを持つてゐるので[illegible]私は云ふのである、その使用された繪具は[illegible]へるまでには至らなかつた、然し

氏はもつと[illegible]しい色彩を知つてゐる筈である其處を何故もつと極めて行かないかと思ふ、色に濁りの無い所は大變多きい缺陷であらうと思ふ次に野口古杉作『月は沈める夜は更ける』には眼を止めなければさまで月夜らしくも思へない作である、月夜を表現するのに蒼白色は[illegible]であらうか、又その取入れられた物象は月夜の表現には最も下手な表へ方をされてゐる作者はもつと作品を作る前の用意が大切である、宇野佐太郎作『島嶼歸帆』は三點入選者であり作者は一體を得た人であるが大作は洋畫部に於ける日吉[illegible]の作品を見る樣な感じが[illegible]を感じる然し氏は達者なもので其の點では三戸君と共に朝鮮で珍しい人である

然し又表現に使用する道具を擁へて居つても何を表現すべきかを知らないならば繪畫は小手先の業に落ちるものではなからうか、土居彩畝作『孔雀』は如何にも女性らしい綺麗な繪を見る樣な作であるが私は[illegible]入つたものは土居さんには[illegible]向きであるその上に今日では私はアルファベットを知つて居ると云つても誰も感心しない樣に方則を知つて居ることは當然の事でありそれだけでは藝術としての何の意味があらうか、又何故作家の表現を踏襲した樣な作品を個人の名を附して展覽に陳列する必要が有るであらうか、今少し自由な製作を[illegible]されることをお勸めしよう星野金之助作『山の卑春』には作者の[illegible]こなせると云ふ程度の腕は有る[illegible]であるが作意は人を動かさない、奥村源太郎作『[illegible]』は最も私の

好まないもの一つである、此の繪を作るに當つて作者が目的とした處はその生命より湧き出でた感激[illegible]に提はれて了つた、これは或は作者自身が感激なかつたかも知れない[illegible]、それに[illegible]足しても作者の作意は何に淺溥なものではないか[illegible]は緻の樣に見えるかいや[illegible]とは此の繪の姿は作者に何のリズムも與へなかつた何故に作者は[illegible]く姿勢を選んでそれを表はすことに注意しなかつたのであらうか、それは餘り奇麗に淺ることを[illegible]とに提はれたからである、[illegible]に遊離し[illegible]の生命は何處に在る作者よ[illegible]へようちやないか、[illegible]然の中で正直に[illegible]

十二機の戰鬪飛行機を
搭載する大航空船
米國で建造研究中

米國では米大陸横斷無着陸飛行の壯擧に於て航空[illegible]哩を廿六時間五十分四十秒五分三で飛翔した世界的記錄を作つたが更に小型戰鬪飛行機を十二機搭載し得る大飛行船を建造すべく研究中である右は[illegible]飛行機から飛翔し且着艦し得るものであると云ふ(東京電報)

强制的に
蠅退治
驅除高に依つて賞與がある

府內各署では夏季衛生の宣傳に努めて居ることは既報の通りである[illegible]

家賃を踏倒す

府內花洞一二七番地徐相億(二八)は先月より[illegible]洞八八番地李鍾應の借家を一箇月三十圓で借り受けながら十五日午後八時頃家族と共に家賃を支拂はず無斷で行方を晦ましたので家主より鐘路署へ屆出た

不認可になりた機械は
二十年前の古物
馬鹿を見た蔚山電氣會社

慶北方魚津の蔚山電氣會社は既報の如く使用に耐えない古機械を据込んだ爲め遞信局で檢査の結果使用不認可となつたが其後の狀況に就て[illegible]課長は語る

此度の蔚山電氣の樣な事件は朝鮮電氣事業始まつて以來で[illegible]の出現で其筋は當局としても誠に氣の毒に思ふが然し現に[illegible]の[illegible]なものをどうすることも出來ない、それだから遞信局としては當に新品を使用する樣に勸めて居るのである、昨夜今非技師が[illegible]の報告に依ると大々的に修理を施せば無論使用は出來るがざつと三千圓の費用が掛る、だが會社ではどこまでも修理して使用すると[illegible]ふ意氣込みで岡山から技師を呼んで修理に着手して居るさうである此機械は[illegible]から購入したといふが何しろ九百三年今から[illegible]年の昔に製造したもので[illegible]いものである、元價が約五千圓それに修理費[illegible]師の旅費等を合算すると約一萬三千圓に上るがそれだけ出せば[illegible]品が買へるのだから馬鹿な話だ、マーこれを[illegible]として今後は古物を使はないに限る

少女の怪我

十五日午後五時五十分府內[illegible]の長女[illegible]が自轉車に乘り疾走するのを避け[illegible]部に擦過傷を負ふた

[illegible]する事情は嚊く預かりにして置いて、更に[illegible]の[illegible]だと、[illegible]

◇

[illegible]所、係員は[illegible]其婦人は[illegible]たが何番地の何號かを忘れたか知らなかつたので、係り員は[illegible]自分の家の[illegible]は診察しないと、[illegible]れ、結局[illegible]だが、其人は非常に[illegible]らしい、も少しイシの[illegible]つて買ひ度い

露國饑民救濟 寄附金(第五回)
仁川支局取扱の部

▲金六十圓也 [illegible]仁川[illegible]
▲金二十圓也 [illegible]
▲金二十圓也 新田[illegible]
▲金十五圓也 仁川府廳職員一同
▲金八十二圓六十[illegible] 仁川寺町小學校
▲金五十四圓[illegible] 仁川普通學校職員生徒
▲金五十三圓[illegible] [illegible]
▲金十七圓八十[illegible] 仁川南商業學校職員生徒
▲金十三圓[illegible] 仁川公立商業學校職員生徒
▲金十七圓[illegible] 仁川高等女學校職員生徒
▲金十三圓 朝鮮商業銀行仁川支店員一同
▲金十圓宛 仁川觀測所員一同▲穎原キン子、磯部良雄、朝鮮殖産銀行仁川支店員一同、朝鮮貯蓄銀行仁川支店員一同、朝鮮銀行仁川支店員一同、十八銀行仁川支店員一同、村田孚、[illegible]德仲商店、仁川病院職員一同、[illegible]ネットハナ子
▲金五圓宛 中島[illegible]、[illegible]太、今村ミネ子、力武仲商店、小林仲買店、仁川精米所[illegible]、[illegible]島組、奥田精米所、仁川商業會議所員一同、非田[illegible]所員一同、[illegible]、仁川[illegible]、[illegible]、丸々仲買店、大平[illegible]、[illegible]、高田仲買店、[illegible]仲買店、[illegible]田[illegible]、慶田組荷扱部
小計金[illegible]百八十六圓三十錢也
累計金一千八百八十七圓[illegible]十錢也

引越荷物持逃げ

府內西四軒町西二[illegible]番地[illegible]は十五日午前[illegible]より[illegible]する[illegible]つた牛車挽きに荷物其他家財道具を依頼した處何處へ行つたものやら行方が知らないので[illegible]したに相違ないと東大門署に屆出た

鳥瞰錄

▲龍山金融組合が[illegible]運の事から紛擾して組合は[illegible]派とアンチ[illegible]派とが互に睨み合ひ、[illegible]せられた內紛が斷り、[illegible]
▲執行組合長が『飛彼に鄰れば余の不明の致す所』と謝罪する[illegible]で腹を[illegible]し[illegible]から東[illegible]で組合員の[illegible]り直し[illegible]優勝たと傳へられるが[illegible]

暑氣
昨日は八十一度 まだ一兩日續く

十三日の[illegible]が歇んで[illegible]に暑くなり十五日の炎天に街を歩く人は[illegible]汗を[illegible]して居る、[illegible]

麥稈帽子と[illegible]な暑への[illegible]はすがくしい氣持がする、十五日の氣溫に就て測候所にきけば『最高は八十一度五分で昨年の五十九度に比ぶれば廿二度五分の高溫で日本[illegible]の高氣壓と本土西南部の低氣壓の關係と寒せられる低氣壓の膨脹で或は雨となるかも知れぬが今の處此暑さは一二日續くらしい』と七十二度五分を示し室內でも流石に[illegible]の事である十五日午後十時の溫度は初夏らしい氣分である

演藝案內

大正館 國活特約 毎日晝夜 ▲露劇 藝妓お艶 全五卷 [illegible] ▲世界一の[illegible]自動車[illegible] 全二卷 ▲解決編 快彈兒 全[illegible]卷 [illegible]

中央館 松竹キネマ特約 [illegible] ▲新派悲劇 森訓導 全三卷 ▲悲劇 見えざる手 全[illegible]卷

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 ▲悲劇 小夜嵐 全五卷 ▲正喜劇 刄を磨け 全六卷

喜樂館 [illegible] ▲[illegible] 二つの道 全七卷 ▲[illegible] 渾身の腕力 全六卷 ▲ファントマ 四卷 ▲[illegible] 淚の家 全五卷

團成社 ハリケンハッチ [illegible] ▲出世大閤記 全七卷 ▲[illegible]

浪花館 明治町 電話二六〇 [illegible] 安來節大會 山本愛太郎 山本浪子 [illegible]

京龍座 [illegible] 大阪歌舞伎 嵐技昇一座 [illegible]

ホーカー液大懸賞募集

規定

一、課題 ホーカー液の効能を巧みに言ひ現はした標語
一、用紙 官製ハガキに限る此の廣告を見た新聞名記載の事
一、宛名 左記本舖廣告部
一、締切 五月卅一日
一、發表 六月卅日

賞品

一等 一名 金拾圓(勸業債券)
二等 二名 金五圓(貯蓄債券)
三等 十名 ホーカー化粧品詰合箱
四等 二十名 ホーカーパット
五等 三十名 ホーカー粉白粉 ツキも眼も共によい

當選者多數の場合は抽籤に依り差しあげます

作例

一、肌の眞底から美しくするホーカー液
一、粹で上品な白さにつくホーカー クリーム白粉
一、ほんのりと色白くなる水白粉 ホーカーオナー ホーカーパット

効果一般

□肌をとゝのへ ホンノリと色白く 素顔美女となる
□白粉下にトキ水に用ひてよく ノリ、ノビ、ツキを理想的にし
□日ヤケ肌アレの害を完全に防ぎ 子供衆の肌を丈夫にし
□剃上の鬚ソリ後に用ふれば剃刀負けの惱び絶對になし

ホーカー液 大 一圓四十五錢 中 五十八錢 小 二十八錢

最寄の店に品切の節は直接本舖へ御注文下さい三錢切手を代用しても振替を利用されても宜敷うございます

東京神田和泉橋際 ホーカー化粧品本舖 合資會社 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三・一四四・一四五 振替東京一五六番

長野縣西[illegible]郡[illegible]村大[illegible] 土工卅餘名生埋
[illegible] 自動車衝突して [illegible]
別報 選手モンタルボー氏は[illegible]
修學旅行の[illegible] 呉服屋で萬引[illegible]

懸賞當選小説 半島の自然と人間 (165)

富士澤けい子作 鶴田吾郎畫

いつか六月に入つた。溫井里の分遣所の人が來て、保子に登山でもなさるのなら今が一番好時季だからとすゝめられたので保子は長い間の宿望であつた金剛登山を愈々する事にした。それにしても一人では心細い。誰か連れでもないか知らんと訊ねて見ると、いゝあんばいに分遣のある驅身の上等兵の小母さんだとかいふ人が、京城の方から金剛山見物がしたいと云つてやつて來てゐたのでその小母さんと一緒に登ることにした。小供は連れて行つて向ふの宿で子守をたのむとして、留守中の食事のことなどは近くの宿屋の内儀に頼んで置いて、あるさわやかに晴れた朝早く溫井里から迎ひに來た車にのつて小母さんと二人で高城を立つた。

溫井里についた時は九時過ぎだつた。一たん宿に落付てから其日のうちに萬物相だけ見物することにした。

『今から行つて大丈夫でせうか、暗くなりやしないでせうかしら……』保子が氣にしてきいて見ると。

『大丈夫で御座いますとも、日が長いんで御座いますから、まだ明るいうちにお歸りになれますよ』

と内儀さんが辨當をつゝみながら請合つてくれるので安心しながら、分遣所からわざ／＼來てくれた補助員さんの後について宿をたつた。

メリンスの單衣に細い帶をした保子は藁草履でつくつた金剛杖をついたり持つたりしながらツバの廣い麥藁の帽子をかむつて、ほんの少しばかし夢中になつた山の入口の道を小母さんと話しながら歩いてゐた。

山登りをすると云ふ事は保子にとつて久しぶりの事だつた。田舍に生れて田舍に育つた保子は子供の時は男の子にまじつて毎日ほど山に登つた者であつた。峯から峯へ、尾から尾へと、かけまはる事はたまらなく壯快なものであつた。子供時代の追憶にふけつてゐるうち保子はだん／＼小母さんと平凡な世間話をするのがいやになつて來た。道が急になつて來たので小母さんの方でも、いつか口をつぐんでしまつた。一番先を補助員さんが、其次を保子が最後が小母さんといつた順序で、三人は四五間づゝ間を措いて、默々として急な路を登つた。汗がしきりに流れて來た。二時間も登ると、たいぶ疲勞をおぼえて來たので、木蔭を見つけると、そこへ腰を下ろしてやすみ／＼した。

『小母さん……』

と保子がびつちやりとした岩に腰を下ろしながら、瞼を上げて呼ぶ。

『ハイ……』

とずつと後の方で答へがあつた。

江戸趣味 金ぷら 南山町の川長

三品齒科醫院 京城郵便局左側サクラバー北隣 ドクトル 三品敬吉

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『紙』 尾上柴舟選
俳句 題『雷』 [illegible]選
川柳 題『叩』 劍花坊選
締切 五月二十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
詳細 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地會報歡迎。

葵山浦句會 (金南)

余寒、椿 條原京蟷選

土踏めば殘る寒さや足の冷へ 綠葉
夜の耳に川の瀬鳴りて春寒し 同
馬洗ふ川瀬冷て春寒し 同
蒸依頼磨めし納屋の外 同
榛咲くや小島三羽來る去る 同
干菜吊す窓の軒の餘寒かな 洋綠
お針子の晴移せば椿落つ 同
ストーブの火も白湯の餘寒哉 翠帽
風尖る雜木林や春寒し 同
春寒し店戸下して旬座の主 同
春寒し月館る雜の側に下る 若堂
春寒の前を辿るや星明り 同

赤糸に漬り椿か時にけある 同
山の盛落ち掛り居る餘寒哉 臥牛
椿見えし家近づける山路哉 同
關跡の梅の古木や春寒し 城山
白椿庭の燈籠に落ちにけり 同
山寺の門の頽れや春寒し 淡水
化粧する遊女が肌に餘寒かな 同
雛雞の親を離れぬ餘寒哉 洞雲
落椿小川せかれて水の鏃 同
夜雨ふりし水車の軒や落椿 同
擬門に夕陽洩れる椿かな 同
下駄の歯の足に重き餘寒哉 方舟
落椿雞離つれて淺ろ庭 同
落椿くる／＼廻る水の堰 同
水桶や苔深々と白椿 翠嵐
石を採る山の畑や椿咲く 同
山の井の底明るさよ落椿 同
子鈴集ふ椿に夕陽映へる島 同
枝折れば脆くも落ちし椿哉 同
眼前に尖れる山の餘寒かな 七峰
管もなく落つる夜雨の椿哉 氷谷
月前にバサと落ちたる椿哉 竹陽
石を伐る谷の斧や椿落つ 同

加章

椿落て喫き寄る小犬よく／＼と 同
燈火の火鉢に足らぬ餘寒哉 奈螺

春江 猪井迦南選

春江の月の雁が音仰ぎけり
何處にて啼く鳥の蘆花の雨
機縁に來てはすぐ去る蝶々かな
風になぐれて二つとなりぬ春の蝶
蝶飛ぶや土塀の中の菜畠
籬際や京踏みし跳の裏背く
戯蝶やいつか去りたる亭の人
戯蝶の舟より見えぬ松の丘
松の中を戯蝶の軌み日もすがら
轉げ泣く兒の手をとりぬ蝶々かな

美登利會 (金堤)

辻野芙蓉選 題 花曇 百千鳥 初雷

鐘の音の靜かに暮れつ花曇 佳月
花曇我妻は疑すけるなり 同人
春の雷過ぎだるみする夜もる鳥 同人
滑迄の一里をありく百千鳥 同人
花曇壁の鄭の眠りけり 筑水
花曇赤く染めたる茶子樹 同人
百千鳥我行く先を飛べり島 同人
初雷に庭の鮮鯉の媚にけり 湖舟
初雷の野をまだ／＼と汽車行けり 筑水
初雷のまだ頭寒き夜なり島 同
雜千鳥殘る枯葉を落しけり 憲堂
春の雷三寸の麥隠びき居る 同人
初雷の深野を百念佛に居る 同人
百千鳥神木の梢仰ぎけり 翠泉
百千鳥麥畑の耳にうつゝ也 同人
百千鳥野菜畑の土しめり 同人
百千鳥櫻の川に築えに居る 同人
百千鳥小舟の見ゆる小松原 鴻心
燈籠の御茶の碧く／＼百千鳥 同人
百千鳥雜木林の芽の匂ひ 同人
初雷の後靜やかに花ちれり 同人
百千鳥小島に日脚の殘りけりかつ 同人
を初雷に醉餘の夢も破れたり 同人
初雷に猫も小首を傾けり 葛村
百千島際立て夜の明けに鶏 湖舟
百千鳥日暮淋しう親なし子 柴石
花曇海ひろ／＼と光りけり 瀰山
子羊の毛を剪る窓を百千鳥 同人
せゝらぎに陽なた居り百千鳥 同人
岩を嚙む潮の飛沫を百千鳥 同人
花曇患まれの日の磯に在り 野芙蓉

追加

初雷の後を小寒き風の吹く 瀰山
落ちさうな夜を眠むる時り春の雷 同人

川柳 井上劍花坊選

題『店』

○ 錦二浦 秋羊
店先に客を待たして水を撒き
○ 京城 水蔭
フイルムの役者が休む喫茶屋
○ 京城 式部
初見世と書かれ涙の夜を明し
○ 京城 茶樂齋
開店の廣告電話架設中
○ 鳥致院 吹竹
舌打ちをして惡戯から店へ立ち

○ 店 人寄
○玩具店子供に聞いて探し當て 龍山 柳三
○新店の亭主御客に教へられ 龍山 涙舟
○駄菓子屋のお女將に小供良さゞう 龍山 南見
○色眼鏡時々店を覗き込み 京城 甘栗
○亭主には質値が知れぬ小店なり 仁川 潮洛
○親方が來て店先のけりがつき 錦二浦 痴坊主

春季俳句大會

日時 五月二十日(日)午後二時半開始
會場 本町一不老閣(三越裏通)
特選 武田鶯塘、松瀨青々、加藤霞邨各先生(三先生題詠)
席題 當日發表(互選)
賞品 高點者 鳴雪、小波、鶯塘、霞邨各先生揮毫半折並俳句半折、同上短冊、都草、梅南支、北鶴、蒻汀、露雨、うさぎ長子月竹各先生揮毫短冊
記念品 京日俳壇選者揮毫宮仕田先生萬象館作、其他大家揮毫品
會費 鳴雪、小波、鶯塘各先生短冊一葉宛通景上
金一圓六十錢(茶菓呈)

主催 南柯京城支社
後援 京城日報社

新刊紹介

▲朝鮮及滿洲(五月)五十錢京城南山町共社▲國際知識(五月)五十錢東京麴町區內山下町一國際聯盟協會▲大陸(五月)五十錢大連市三河町大陸社▲東亞公論(五月)第二アメリカ號)五十錢東京赤坂區榎坂町共社▲大正十二年度諸官立學校入學試驗問題集(四十錢東京神田區今川小路一金剛芳流堂)▲大正十二年入學試驗問題解說號(考へ方臨時增刊)本號一圓東京神田區錦町三考へ方研究社▲水產界(五月)三十錢東京赤坂區溜池町大日本水產會▲朝鮮の畜産(五月)五十錢京城南山町一朝鮮畜産協會▲共存(五月)二十錢東京市外大久保百人町新日本協會▲愛知縣商品陳列所報告(四月)五錢名古屋市中區門前町商品陳列所▲パンフレット(五月)卅錢東京神田區西紅梅町大原社會問題研究所出版部▲みどりの友(五月)二十五錢東京芝區南佐久間町二丁目發行所▲新文化(五月)二十錢東京深川區西平野町其社・子供之友(六月)二十五錢東京雜司ケ谷上り屋敷婦人之友社▲職友(五月)十錢東京牛込區原町三帝國在鄉軍人會▲飛行少年(六月)三十五錢東京京橋區本八丁堀二日本飛行研究會▲公衆衞生(四月廿五日)十錢東京麴町區大手町一大日本私立衞生會▲音樂クラブ(創刊號音樂春季號の機關雜誌として新しく生れた日本樂界最初の試みで時宜に適つた企である)五十錢東京京橋區銀座二培風館

讀者

▲中學卒業生ですが會話練習のため外國人(子供でもよし)と交際したいのですが御紹介して下さる方はありませんか(藤田)▲私は人のため少しでも盡したい考へから迷兒を助け老人をいたはり惡戯する子供を說き聞かせ良き方に導きたいのです私の趣旨に賛成して仲間入り下さる方は係の方に御知らせ下さい(社會奉化者)▲二葉紙店のゴム加工材料二千枚分を十圓位で譲りたい(加工成金生)▲九日の御顧客生君に夜間數字の御相手申しませう尤も充分な事は出來ませんが(森田生)△以上諸氏の住所は係へ御照會下さい(係)▲九日の御顧客生さん上茶道の先生は吉野町一丁目九十一番地府協議員高井鍵治氏嚴父松硼翁は表千家流の大家で人格が高く本年古稀の記念として過日京城神社にて獻茶祭を舉行し斯道普及に盡力されつゝあり詳細は電話本局四〇〇九番へ照會さるべし(初音町萬壽生)△九日の表千家流の茶の先生は京城府西小門町十二號官舍中島宗輗氏(愛讀者)▲私共は內地人苦學生です何か適當なる職業を授けて下さる方はありませんか(二青年)△筆者(係)不明の投書は採らず(係)

運動欄

支部婦人選手

…に入り午後は神戸女學院で練習を試みた(大阪電報)

大優勝盃寄贈

千代田生命…老盃共が次の樣な計劃を樹てた…

高商軍優勢

新陣容を整へ…

愛讀 京城

『潮鳴る半島』劇割引券

十五日より龍山開盛座にて開演

懸賞額五千圓 モスリン新用途審査發表

モスリンは君萬歳の旗にまで

何時着てもモスリン今日は春心地

◎壹等 金五百圓(一名)
○小供洋服地 滋賀縣大津市上榮町八ノ五 牧野むな子

◎貳等 金壹百圓宛(二名)
○婦人コート 福井縣[illegible]下町三八 津田あや子
○事務服 [illegible]郡神代村神代 高木金子

◎參等 金貳拾圓宛(拾名)
○襖張 ○洋傘 ○女學生袴服 ○支那人服 ○ワイシャツ
東京府南足立郡東淵江村大谷田 植久子
岡山縣都窪郡[illegible]村大高 岡崎奈江
相模小田原幸町四五七一 小野つま子
新潟縣柏崎町南町 渕岡なか子
大垣市新等小學校[illegible] 大島きわ
米澤市花澤小路町 貝原さよ子
濱松市[illegible] 小池りへ
[illegible] 原田とし子
[illegible] 小川欣子
大阪市[illegible]町三五 上田たつ子

◎四等 子供用紋服地一枚宛(五百名) 氏名省略し各當選者へ直接通知す 但し當選者氏名一覽表は二錢郵券封入本會へ御申込あれば送呈す

◎審査方法……審査用途に對する投稿者が多數で御座いましたから先づ第一に一等二等三等各用途の當選者を夫々抽籤で決定した後各等の落選者を一纏にしてその中から四等の五百名を抽籤で決定しました

東京市麴町區永樂町二ノ一 日本羊毛工業會
大阪市東區淡路町四ノ六 日本羊毛工業會

モスリンがどうして今日のやうに萬人愛用の的となりましたか？……モスリンは他の衣服地に求める事の出來ない美觀と衞生と經濟の三德を兼ね備へて萬人の嗜好に適するどんなものにでも製造されると云ふ事がモスリンの今日あらしめ他の衣服地の追從を許さない原因であらねばなりません。こうした機會に際しまして最に御婦人に對し廣く募集いたしました「モスリンの新用途」は實に貳百拾數種の多きに達しました。これ全くモスリン時代到來の證據であります。

審査員御氏名(イロハ順)
日本女子大學教授 井上秀子殿
和洋裁縫女學校々長 堀越千代子殿
日本女子商業學校々長 嘉悦孝子殿
山脇高等女學校々長 山脇房子殿
洋反物商 株式會社 市川商店殿
同 伊藤万商店殿
同 西村商事株式會社殿
同 堀越合名會社殿
洋反物商 大濱忠三郎支店殿
同 田中豐生殿
同 株式會社 用村商店殿
同 山口商店殿
同 株式會社 丸江商店殿
同 藤田彌三郎殿
同 後藤又三郎殿
同 澤木佳治殿
同 株式會社 杉村商店殿

主催 日本羊毛工業會第二部會(イロハ順)
日本毛織株式會社 栗原紡織合名會社
東洋紡織株式會社 上毛モスリン株式會社
東洋モスリン株式會社 毛斯綸紡織株式會社
東京モスリン紡織株式會社

ライオン齒磨

愛用者優待

キネマ界の驚異 觀覽無料 活動大寫眞

日時 五月十七日 十八日 二日間 (午後七時より)

會場 長谷川町公會堂に於て

御入場の方はライオン齒磨愛用の證として、ライオン齒磨大袋入一個を木戸口でお見せ下さい。

但し滿員の時は餘儀なくお斷り申上げます。お早くおいで下さい。

―映畫種目―

御入場の方はライオン齒磨愛用の證としてライオン齒磨大袋入一個を木戸口でお見せ下さい 但し滿員の時は餘儀なくお斷り申上げますお早くおいで下さい

映畫種目
新劇 皇國の輝き 五卷
同 眞の力 五卷
實寫 沙漠の風俗
同 軍艦春日紐育訪問
同 齒磨敎練實況
大活劇 サンソネット 五卷
同 七首一閃 五卷
滑稽 五千弗の懸賞
同 百萬弗の乞食
實寫 智慧と齒は毎日磨け
喜劇 釣られた

主催 東京 大阪 ライオン齒磨本鋪

京城日報 夕刊

本紙定價 每號一部金五錢▲一ケ月金一圓三十錢▲三ケ月同三圓八十錢▲六ケ月同七圓五十錢▲（郵稅代用一割增）
廣告料 五號十六字詰一行金壹圓三十錢▲特別二號八字詰同二圓六十錢▲同四號十字詰同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長 番 振替京城三〇〇番

希土戰爭始まらん
土國が飽迄賠償を要求する時は

【ローザンヌ十三日發電】希土耳其交渉の結果如何は多分今週中に明瞭となるであらう懸案中の主要問題殊に土耳其在留外人に對する司法權問題及び希土戰爭の賠償問題に關する討議に於ては各當事者間に激論が闘はされること〻豫期されてゐる希土戰爭の賠償問題に就て希臘委員は力說して曰く若し土耳其が飽迄賠償要求を主張するが如きことあらば必ず再び戰爭を開始するに至るであらうと

英の對獨回答と不滿

【倫敦十四日發電】獨逸の賠償公文に對する英國の回答の擬議を受け獨逸駐劄英國大使は英一磅に對し二十一萬五千馬克と新安値を示し英國は右回答に於いて獨逸の最近の提議は不充分なりと云ひ三百億金馬克以上の賠償を與ふる事の必要ありと指摘して居る

勞農の對蒙古策
先づ教育方面から着手

【東京電報】勞農政府が對蒙古策に熱心し先づ教育方面に意を用ひ勞農政府の手に依つて小學校二十七、中學校二校を開設し又大に蒙古人の啓發に資せんとして多額の資金を支出し更に四萬五千の兵を擁き蒙古の建設してゐる

英米對支借款無根

【北京十四日發電】曩に噂された英米のみで二千萬磅の對支借款を爲すべしとの件は事實に非ず右は支那側の財政當局と米國側とが協議の上日本の意嚮を探る爲米國の通信社をして右の說を流布せしめたものである

露國漁具免稅通告

【東京電報】漁業關係の關稅に關するヨ氏の請訓に對し本國政府より左の如き電報が到着したのでヨ氏は直に書面を以て右の旨を後藤子に傳へたが其內容左の如し十四日接受せる電報に依れば莫斯科にてタリフ委員會は漁具の關稅を免除する旨の決議をせる趣きに候右決議は未だ人民委員會の批准を經ざるも其結果に於ては聊かの疑念も之れなきものに候

英米領事浦鹽引揚

【東京電報】英米兩國領事は十六日浦鹽發の鳳山丸で日本に引揚ぐる筈であるが其際ヨッフエ氏の招致する露國官吏も同船するさうである

支那の歡心を買ふ
爲めだと米人日本の態度を憤る

【北京十三日發電】土匪事件に對する日本の態度が冷靜に過ぐる爲め日本は此の機會に於て支那の歡心を買はんとするものであると米國側の日本に對する感情には面白からざるものがある

外交團二要求提出

【北京十四日發電】外交團は土匪事件に關し十四日更に二要求を支那政府に提出した
一、拘禁外人の釋放が二十四時間遲るゝごとに其賠償を增加する事
二、外人旅行者を保護する爲め主要鐵道線路に特別警察を設くる事

人質に危害を加へまい

【北京十三日發電】臨城事件に就いてゐる米、佛、伊三國領事が二日以內に要求條件が容れられなければ拘禁者全部を殺害するとの最後通牒を受取つたとの報道は三十六時間前に臨城より打電されたものであることが判明したのみならず他方北京政府代表は土匪の首魁と會見して其要求に應じたので人質の運命に關しては憂慮するの必要が無くなつた

土匪との交渉行惱む
頭株が多くて意見が一致しない

【臨城十四日發電】土匪の山寨に行つて匪首と交渉した外人アンダーソン氏は昨日再び山寨に行き交渉したが土匪側の態度が決定してゐないので要領を得ずして臨城に歸つた氏の談によれば土匪の數は八千人位で其頭と稱するものが澤山居る爲めに意見が一致しないらしい。仲々風采のいゝ美男子の首領もゐる本日土匪は首領大會議を開いて意見を取纏める筈になつてゐる、誰の分つたものもあるが彼等に向後の不安を覺えさせず當分を備付せしむる事は困難であると

日露交渉の成行
通商條約締結は考へ物と某閣僚語る

【東京電報】日露兩國の交渉は漁業問題の狀態であるが勿論他の問題の一歩を進めて通商條約を締結する段まで到達する事は兩國も希望する所であるが現今の英佛の對露通商條約に徴しても直に締結することは考物でヨッフエ兩氏間の討議も具體的に發表されない限り政府としても其の方針決定に苦しむ譯である

英米兩國の警告

【北京十四日發電】外交團は土匪問題につき討議したが英米の態度は強硬で十五日を以て本件に關し警告を發する筈であると云ふ

海相親任
飛行機で入京

【東京電報】海軍大將財部彪氏は十五日午後一時四十八分橫須賀より飛行機にて芝浦に著陸直に參內左の如く親任式が行はれた

橫須賀鎭守府司令長官大將 財部彪
免本職任海軍大臣

新海相と人事異動
成可く現狀維持

【東京電報】財部新海軍大臣は右の時なると同時に積極的の人で自己の信念の下に徹底的の性格であるから財部海相となれば當然人事の異動も實現さるべく期待さるゝが加ふるに軍縮の爲め人員淘汰は二段に分れ第一段は實行されしも第二次の淘汰は未だされず漸次滅機とし行政整理を擧げる爲には幹部の異動を便宜とするの事情あるは明白であるが確聞する所に依れば新海相は第二次整理を急速に行はぬ諒解あり戰線の人事に關する豫算は既に取られた事なれば本年度內に行ふは勿論なるも方針としては之を十二月の定期異動の際に讓り當分は人事の異動をなす事なく成る可く現狀維持で進むの諒解あるもの〻如し

橫須賀長官後任

【東京電報】財部大將就任の結果橫須賀鎭守府長官の後任は野間口大將小栗中將兩氏の內より任命されると

澁澤子を推薦
東京市長詮衡難

【東京電報】後藤市長の後任詮衡難は東京市政調查會一致にて澁澤榮一子を推薦せんとし內交渉を開始したが受諾如何が問題であるが二十日頃迄には決定の筈である

日佛會館建設

【東京電報】東京市に日佛會館建設に關する第一回委員會は十四日午前十一時首相官邸に開き加藤首相以下井上準之助、伊藤忠兵衛、大倉喜八郎、澁澤子等出席目下佛國より來着せる三十萬圓の寄附金に就き協議した結果佛國大使と協議するの必要あり決定を見るに至らずして午後零時半散會し木村首相は佛國大使館に之を報告し協議せしめた

朝鮮十大漁業（中）
漁獲高と漁撈方法現況

三、明太魚漁業
明太魚は咸南馬養島を中心として北は國境附近より南は江原道に至る間各所に漁獲するも其の漁場は概ね沿岸で而も作業容易なる範圍に過ぎざるのみならず近年慶尚南道蔚山沖合に於いては三四月頃『トロール』漁船が來襲し盛に漁獲されるので之れより推測しても同漁域は頗る廣汎であるから將來は相當漁場擴張の餘地がある見込である。此の漁獲高は二百七十餘萬貫、價額五百餘萬圓に達し併合當時より數量價額共に約七倍の增加であるが漁場擴張に連れては漁獲高も著しく增加する見込である

四、石首魚漁業
石首魚は西海岸及び南海岸一帶に來游するも其の主要漁場は概ね西海岸に在り然し元來西海岸は遠淺しく潮流が急なる爲め漁船漁具の運用操縱相當困難なる傾向があるので現在の漁場區域は擴張容易なる範圍に止まつて居るので將來は大いに漁場擴張の餘地が存して居り漸次益々其の漁獲高の增加を豫期し得るのである。現に漁獲高に於いては明治四十四年頃には數量百六十一萬餘貫、價額三十九萬餘圓であつたが現今では數量五百五十萬餘貫、價額三百五十餘萬圓に達し數量に於いて三倍五分、價額に於て八倍二分強の增加を示して居るのである

五、鰈漁業
鰈は殆ど全沿岸に來游するも其漁場は各地方概ね內灣に限られ就中鎭海灣の如き最も良好とされて居る。近來延繩漁船大漁網の好成績なるを知るも其の盛期は冬季より春季に亙り比較的冬季風浪の多き地方に在つて西海岸なるを以て漁船の操業困難なる爲漁業の利用未だ完からざるものが多く漁船を改良し沖合漁業に適せしむるか或は他に適當の方法を講ずれば將來相當の發達を見るべきものがある。現在に於いては數量五百五十九萬餘貫、價額二百二十六萬圓餘に達してゐる。

六、鰊漁業
現今の鰊漁場は咸鏡北道、咸鏡南道、江原道等が其の主なるものである。此の外東海岸に於ける迎日灣、永興灣、長箭灣等に於いても漁獲があり、更に近年に於いては東海岸一帶に其の來游を見るに至つたので益々漁場擴張の必要に迫られてゐるのである。而して此漁獲高は明治四十四年に數量七十九萬餘貫、價額二十七萬餘圓であつたものが現在に於いては數量八百五十餘萬貫、價額二百五十萬圓に達し明治四十四年に比較すれば數量に於て七倍九分、價額に於て十五倍の增加であるを以て漁獲は相當に擴張するのである。

道知事に對する總督訓示

十五日總督府第二會議室に於て開催の第五回道知事會議に於ける齋藤總督の訓示は左の如くである

茲に道知事會議を開き一堂に所懷を述ぶるの機會を得たるは欣幸とする所なり
顧ふに予の朝鮮に來任してより既に四年此の間一視同仁の聖旨を奉體して一意半島民衆の福利を增進し各般の施設經營に努め今や稍其の步を進むるを得たるは各位の力に負ふ所大なりと謂はざるべからず然れども之を世運の進展に比すれば其及ばざること尚遠く更に施設經營を要するもの少からず各位は宜しく至誠奉公の精神を以て益々職務に當られむことを望む
方今世界の大勢は各國何れも國力の休養と國富の充實とを圖るに汲々たり帝國亦日も足らざるの狀あり政府は行政の整理と產業の振興とを期すると同時に國民の緊縮と消費の節約とを獎勵して生活の安定を圖り人心の弛緩を戒め民風を作興して社會の健全なる發達を期したり斯くの如きは現下の狀勢に於て政の局に當る者の夙夜思念すべき所にして朝鮮に於ても行政及財政の整理を圖ると共に冗費を節約し民力の涵養を圖り公私經濟の發達を期するの方針を採れるは既に各位の熟知する所なり然れども朝鮮の實情は必ずしも內地と同じからず教育に交通に土木に治安の維持に施設の改善を要するもの尚頗る多く年を逐うて其の步を進めむが爲め彼此の改善を期したるも未だ世界の進運に伴はざるものあり是を以て本府は大正十二年度豫算に於て緊縮を要するものは緊縮すると共に教育、產業、交通、衛生、土木等の施設に付いては克く各般の事業に付て其の充實を期したり各位は宜しく此の方針を體し地方經濟の充實に意を用ゐ徒らに他の先蹤を趁ひ外形の模倣を爲すが如き時期に非ざるを自覺せしめ地方の堅實なる發達を期せざる可らず頃來思潮の變遷に伴ひ動もすれば風紀弛廢し秩序を紊すもの多からむとす斯くの如き社會風潮は宜しく之を矯正するに努むべく又統治に對する信念を涵養するものは官紀を振肅するに在り各位は部下を督勵し民衆の生活の途を講ずるに努め自ら質實剛健の風を作興すると共に官紀を振肅し各自其の責任を重んじ職務に勉勵し以て官吏たるの本分を全うせむことを期せらるべし
予が就任の初めに當りて聲明したる施政の大綱は既に數次に亘りて各位に訓示したる所なるを以て茲に之を繰返すを要せざるべし然れども時勢の變遷に從ひ漸く弛緩するの虞なきを保せざれば各位は常に人心の一新を圖りて施政方針の實現を期せらるべし
以上統治の大綱に關し特に各位の注意を促したり行政各般の細目に至りては別に政務總監より指示する所あるべし各位克く其趣旨を體し隔意なく意見を吐露し以て統治の成果を擧ぐることを努めらるべし

道知事會議（總督府第二會議室にて十五日）

知事會議
第一日

第五回道知事會議第一日は十五日午前十時半より總督府第二會議室に於て有吉政務總監統裁の下に開催齋藤總督の訓示あり、京畿時實、忠北朴、忠南金、全北李、全南元、慶北張、慶南和田、黃海金、平南篠田、平北生田、江原李、咸南中野、咸北の各道知事及び北尹社會課長、大塚內務、西村殖產、和田財務、丸山警務、長野學務、有賀木、和田遞信の各局長、松寺法務、藤原鐵道、大野法務、時永農務、田島土木、藤原遞信、有吉總監閣會を宣し、其他關係職員出席し有吉總監閣會を宣し總督總監より施政方針に關する訓示あり正午休憩の後午後零時再開指示事項あり同四時散會した▲十六日は指示事項十七日は諮問事項十八日は知事意見陳述十九日は協議事項ありて終了の筈

各道知事宿所

京畿時實秋穗 和泉町官舍、忠北朴重陽 光化門通二一二、金甲淳方、忠南金寬鉉 山本旅館、全北李軫鎬 仲通巴城館、全南元應常 朝鮮ホテル、慶北張憲植 朝鮮ホテル、慶南和田純 天眞樓、黃海金潤晶 尾藤次郎方、平南篠田治策 京城ホテル、平北生田清三郎 大和町二ノ八五三島行義方、江原李圭完 天眞樓、咸南中野太三郎 不知火旅館、咸北 原 馬縣阿部國彦 天眞樓、新潟縣 太田政弘 朝鮮ホテル

新領土官制改正
朝鮮關係は中樞院職員減員

【東京電報】各新領土の官制改正案は十六日の樞密院本會議に附議される筈であるが其內朝鮮に關する分は行政整理の爲に中樞院の官制を改正して職員を減員することであつて原案可決を見るであらう

警察部長會議日程

道警察部長會議は來る二十一日より毎日午前九時半午後四時迄向ふ四日間丸山警務局長統裁の下に總督府第二會議室に於て開催の筈なるが日程は左の如くである
▲第一日午前總督總監訓示警務局長指示午後諮問事項▲二日午前諮問事項午後警務局關係指示注意事項警察部長意見希望事項▲第三日午前高等法院檢事長訓示財務局長土木部指示注意事項軍參謀長憲兵隊司令官希望事項午後警察部長意見希望事項▲第四日午前午後事務打合

學校組合會議事項

京城學校組合會議は來る十九日午後三時から京城學校組合會議事堂に開催の筈であるが會議事項は大正十二年度歲入出追加豫算の件と組合會議員選擧人名簿に關する異議決定の件であるが追加豫算の內容は
一、幼稚園及び第二高等女學校の建築繰越の件
二、基本財產土地交換の件
三、組合工事の執行及び物件賣買規定中改正の件
等であるが恐らく現職員擴張の會議であらうと

都市研究委員會

京城都市計畫研究會は十五日午後二時より商業會議所にて委員會を開いたが之は近く同會の總會を開き有吉總監より

政務總監訓示（一）

道知事會議に於ける有吉政務總監の訓示の要旨は左の如くである

茲に道知事會議を開催せらるゝに際して私は初めて諸君と一堂に相會し親しく自分の所見を陳べ又諸君の御意見をも承はる機會を得ましたのは欣幸に堪へざる所であります
私は嘗て十三年前當地に在任して居つたことがありますが其の當時と今日とを比較しますれば狀況の相違の甚しきこと殆ど隔世の感ありと言ふも過言ではないのであります殊に教育交通產業等の諸施設を一新して居りますのは歷代の當局と心を傾けて努力せられたる結果に外ならぬのでありまして其の功績は內外の齊しく認むる所であると信じます
私は昨年の六月只今の任務を拜しまして以來當面の問題蝟集し未だ一般の事項に付充分研究を遂ぐる時を得ざるのみならず親しく各地方を巡視するの機會をさへ得難い有樣でありますのは頗る遺憾に存して居る所でありますが而も私は一身を朝鮮の爲に捧げる覺悟を以て總督閣下の方針に遵ひ諸君と協力して此の重任を果さむことを期して居るのでありますから何卒諸君に於かれましても私の微意のある所を酌み取られ誠意を以て御援助あらむことを切望致します
朝鮮統治の大方針は併合の聖旨に基き內鮮一體となつて國家の基礎を鞏固にすると共に鮮內の住民をして齊しく　皇化に霑ひ文明の恩澤に浴せしむるに在ることは今更言ふ迄もないことでありますが現總督は特に意を文化的施設の完成に致さるゝと共に內鮮融和の實を擧ぐるに努められ大正八年八月新政施行の際下し賜へる詔勅に基き其の趣旨を實現せしむべく鋭意努力せられつゝあるは諸君の熟知せらるゝ所であります而して此の大趣旨に基き現總督の施設せられたる事項は其の數少からぬのでありますが諸君の盡力に依り是等は何れも漸次其の效果を顯はしつゝあるは寔に悅ばしいことであります吾々は能く此の總督の意を體し共に俱に協力して其の實績を擧ぐることに努めねばならぬと考へます
此の度多年の懸案たりし移入稅の一部撤廢を斷行し又船舶法規を改正し旅券制度を廢止せられたるが如き皆是內鮮一體の實を擧ぐる大方針より出でたる次第でありますから諸君に於かれましても常に此の趣旨を體し是等の改正に伴ふ影響に付充分なる考慮を加へ之に處する途宜しきを得て諸般の施設の實績を擧ぐるに努力せられむことを望むのであります
今や鮮內の狀況を見ますると大體に於て靜穩でありまして秩序も漸次恢復して參りつゝあることを信じます時に此の際各種非違を企て秩序を破壞せむとする者が如き行動に出づる者がないではありませぬが是等の徒も近時自家の實力を自覺し到底其目的を達し得ざることを悟り自家生計の安定を圖らむとする傾向あるものゝ如くなるは固より當然のことでありますが然も尚時には無謀の擧に出で社會を騷擾せしめむとする者がないでもないのであります其等の徒が假令如何程騷ぐとも毫も大局に影響する所はないのでありますが而も之が爲に無辜の良民が或は脅迫され或は掠奪さるゝが如きことあるは寔に憫然の至りに思ふのであります殊に隣邦支那國境に近き地方に在りては彼の地に於ける取締の充分ならざる結果不逞の徒の根據を一掃する能はざる爲今尚其の被害を免れ能はざるは遺憾に堪へぬのであります
言ふ迄もないことながら諸君は管內の治安維持の大任を負うて居らるるのでありますから充分なる注意を以て四圍の狀況を視察し能く部下を督勵して豫め之に備ふるの途を講じ一般人民をして常に平安裡に其の生業に勵み得る樣力を致されたし先般總督が支那國境巡視に際し當該地方の吏員が日夜困憊非常なる緊張味を以て警備に任じつゝある狀況を目擊せられ其の勞を多とせられて居ります其の節支那官憲にも會見せられたる結果支那官憲も將來は誠意を以て之が取締の方法を講ずべき旨を言明せる趣なれば國境方面に於ける諸君は此の際一層の注意を拂ひ彼我相協力して是等不逞輩を一掃するに努力せられたし

軍司令官訓話

十五日午後一時より菊池朝鮮軍司令官は朝鮮步兵隊將校を偕行社に召集し時局に關して訓話を行つた

德戎講話　十六日午後一時三十分より龍山陸軍偕行社に於て左の如く德戎講話ある由
膠山の戰史に就て　第四十旅團長　渡邊少將

人事消息

▲金京畿道參與官　民情視察の爲め一週間の豫定で本日抱川、長湍、漣川、抱川、加平、廣州の六郡へ出張
▲大庭俊三郎氏（咸興高普校長）十五日出府を命ぜらる
▲長友寬氏（釜山水產試驗場長）十五日朝入城浦尾旅館へ
▲兵頭晏氏（殖產銀行光州支店長）十四日夜入城不知火旅館へ
▲石川倉三氏（京管局保線課長）新聞記者大會員一行見送りの爲め十四日午後十一時十分發列車にて安東へ
▲渡邊爲太郎中將（軍馬補充部本部長）軍馬補充部雄基支部視察の爲め出張中の處十四日夕入城十五日仁川視察即日歸城し十六日歸東の豫定
▲賀田直治氏（殖鐵常務）十五日夜歸任
▲久米民之助氏（金剛山電鐵社長工學博士）十五日退城鐵原へ

茶話

第五回道知事會議は愈今日から開催された▲而して第一日は總督總監の施政方針に關する訓示があり後指示事項があつたのである▲時代は刻々と進展して止まぬと同時に朝鮮の實情も亦日に日に向上し進展して止まない▲處でこんどの知事會議は有吉總監となつてから初めての會議であるが▲政治はその民度と地方とに適切したもので あらねばならぬのだ▲その民度なり地方に適切なる政治を行ふには實際其局に當る道知事諸君に重大な責任と使命とがあるのだ▲とかく會議は御座なりとなり形式に流れ易いものであるが▲道知事諸君が眞劍に大膽に所信を披瀝して事情を開陳し總督の施政の資に供せんことを希望して止まない▲十四日夜北行した日本新聞協會員一行は十五日平壤を視察し同夜出發大連に向つた▲一行今回の來鮮は滿洲視察と共に朝鮮の如何に有望であり、また偉大な發展を爲すことを深く信ずる▲茲に一行今後の一路平安を祈つて措く

京日案內

訂正 龍山陸軍倉庫 五月八日朝鮮官報公告番號內期數番訂正五月十六日官報ニアリ

九號活字十六字詰五行一回金壹圓五十錢 廣告名八字詰一回每ニ貳拾錢增 料金前納ノ事

入用 小店員 內地人に限る年齡十五歲以上十七歲迄小學校卒業生保證人を要す 長谷川町七六 近澤洋紙店印刷部

校正 係助手入用 經驗を不要文字素養の有る內地人に限る年四十五歲迄希望者午後六時以後來談 長谷川町七六 近澤洋紙店印刷部

看護 婦及見習若干名至急採用 希望者は本人來談のこと 仁川 佐川 仲町 藤 病院

古本 誠實買入 御報次第參上仕候 京城本町二丁目 電話本局參參參八 振替京城參參七〇 文光堂書店

電話 に月賦或は低利を以て迅速に御周旋致します 電話三〇二四番 小出商會

女中入用 京城吉野町一丁目 電話龍山四八三番

貸家 黃金町三丁目新築二階建 希望の方は電話一八四五番

醫師 三十歲以內地醫專出身者京城附近開業醫 日曜午後四時ヨリ十時迄 午後勤務致し度都合ニテ任込モ可 姓名在社

店員 二三名入用（內地人）希望者は本人直接來談あれ 京城本町三丁目 京 樂 扇 堂 にや

賣金 御紹介あれ 京城本町三丁目拾二ノ二 八 木

恩給 年金恩給料四年分立替 規定利息現金渡す 京城若草町百六十番地 電話本局二二六三番 西 村 商 會

ほねつぎ くじき 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町二丁目 柔 術 道 場

住宅 洋式煉瓦造附屬家屋 敷地約百七十坪 右至急格安讓る 西大門停留場下車北阿峴一町半 平洞二七 提舍

店員 二名入用內地人年齡十七歲以上の者 小間物 保證人を要す 本町三丁目 電話本三八八五番 酒井商店

求醫 醫師日鮮人各一名至急招聘 京城御成町四十三 松山

特別欄 圍碁 河崎四段 病氣全快に付從前の通り教授す 永樂町一ノ一〇三 フランス教會前電話本局三六六〇

脚氣特効新藥
コルンエキス
脚氣(...)國立大學實驗說明 國母効確實說明 (...)
發賣元 株式會社島居商店
關西代理店 白井松商店藥部
中部代理店 中座商店

株式名義書換停止公告
大正十二年六月一日ヨリ當社第六回定時株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十二年五月
京城府黃金町二丁目百九拾九番地
株式會社 京城株式現物取引市場

佛國製三大靈藥
難病に苦しむ人々に!!
佛國醫學博士ポトベルジ氏創製
▲ポトベルジ（肺病及呼吸器病靈藥）大入二週間分壹瓶 三圓五十錢（送料六十錢）
佛國血精專門博士デシアン氏發明
▲ヘモグロビン（補血藥）三百五十瓦入壹瓶 三圓五十錢（送料六十錢）
佛國藥學博士アステル氏最新發明
▲アレオール（痲疾特効藥）四拾粒入壹瓶 三圓（送料四十錢）
用法及分量、効能、詳細說明書現品に添附してあります
京城府太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話本局長 二七四八番 六〇九番

新事業!!!（小資本で誰でも出來る）
一、毛糸編物は流行品ではなく實用品であります之を安價に作るには機械を應用して能率を增すより外はありません。
一、旭印編物機械によれば小資本で婦人小供でも容易に澤山編む事が出來ます
（機械の價格）
創業明治三十七年（資本金百貳拾萬圓）
永田メリヤス機械株式會社 東京西黑門町
（カタログ御申越次第無代進呈）

筑紫路の久邇宮御一行
福岡名所御巡啓
御歓興殊の外に深く
薄暮、漸く御帰館遊ばさる

【福岡】筑紫路に御一夜を明かされた久邇宮御一族は十五日午前八時御泊所なる福岡市黒田侯別邸御出門、昨年御台臨の際行啓の御跡を辿らせられ香椎宮、筥崎八幡宮、九州帝国大学、太宰府天満宮、[illegible]商品陳列所等を御巡啓遊ばされたが筑紫の山河初夏の新緑を呈し御旅情を慰め奉り御一行には御興殊の外深く拝せられた（福岡特電）

光化門楼上から紅白の餅を撒く
十七日に挙行される
総督府新庁舎上棟式

大正五年四月工を起して大正十四年に全部竣工すべき景福宮内の新総督府庁舎は工事大いに進捗し既に六分通りの竣成を見来る十七日府内官民三百余名を招いて上棟式を挙行する運びになった、当日は式場便宜の関係上庁舎の四隅に青竹を立て注連を張り祭所に祭壇を設け式場内に神殿した祭壇の四隅に[illegible]その正面に神籬を設き前面左右に[illegible]祭神を奉仕し祭主の拝に[illegible]以下神饌を供し祭主祝詞を奏し[illegible]諸員玉串を捧げて拝礼し次いで副祭主以下神饌を撤し各道知事並に総督府の課長以上列席し最も厳粛に且つ盛大に挙式を了せば光化門楼上からは群衆に紅白の餅を撒布する筈である

参列者へ注意

上棟式参列者は左記事項に注意されたいと
儀式は午前十時に開始せらるゝに付き遅くも九時五十分迄に入場のこと▲招待者は必ず案内状を持参せられ受付係に提示すること▲代理者は一切入場を謝絶す▲式場への入場退出者は総て係員の案内に依ること▲式後直会の式（食堂）あり

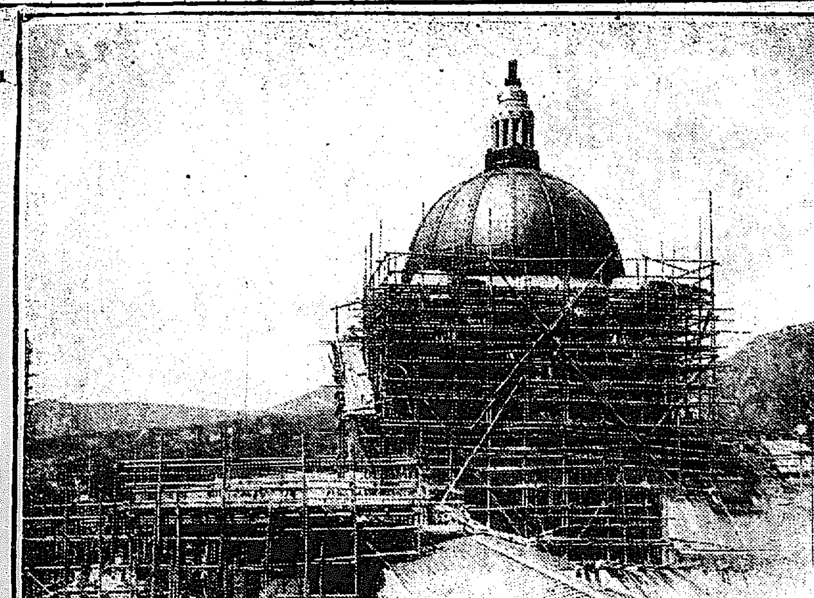
故貞愛親王
百日祭
十四日御執行

十四日は故有栖川元帥宮殿下の百日祭に付き紀尾井町の御本邸にて[illegible]各宮家御親臨、勅使、御使其他の御拝があつた（東京電報）

て玉串を捧げ、神職を始め[illegible]て神饌を撤し[illegible]総主典以下[illegible]神饌を撤し[illegible]の奉安[illegible]、次いで祭員大麻を執り一同を[illegible]、次いで一同起立[illegible]

登校を妨ぐ
種々の手段で
運動屋の奸策

慶北道[illegible]郡[illegible]公立普通学校の[illegible]生徒の父兄を嗾動して其の子弟の登校を妨げる挙に出でんとした運動屋の某等五六名は其目的の到底達せざるを見るや最後の手段として無智な父兄を煽動して其の子弟の登校を阻止した運動屋等は種々の手段方法を以て休校中に籠し合はせて居る運動方法は去る七日頃の事であるが校長以下各教員は大邱に出張して不在なれば登校して授業を受くる事は出来ないと子供を脅し其の登校を阻止し其後種々の手段方法を以て児童の登校を妨げて居るのである、この運動者等は既に京城、又は大邱等に運動に出掛け約三百圓の運動費を消費したが其目的を遂げず運動費を支出するものなき為め児童を登校せしめたものは運動費全部を支出せよと恐喝的態度に出づるので父兄は後難を恐れて登校せしめず大に[illegible]たるものがあると（大邱）



十七日上棟式を挙行する
總督府新廳舍の高塔

警察官招魂祭
祭式次第決定

朝鮮警察協会主催の朝鮮に於ける殉職警察官招魂祭は来る二十日午前九時から南山の麓なる倭城台の[illegible]に於て挙行せらるゝ事となつたが当日は各道知事、警察部長其他官民多数参列し最も厳粛に且つ盛大に左記式次第を以て挙行する筈である
午前九時諸員祭場へ参集着席▲修祓▲神饌代を式場に奉遷す▲奏楽▲祭主着席（一同起立敬礼）▲齋主前にて再拝拍手▲献饌（此間奏楽）▲齋主祝詞奏上（一同起立敬礼）▲祭主祝詞を白す（同上）▲警察協会支部長総代祭詞を白す▲齋主玉串を奉り拝礼▲祭員席後列拝（此間奏楽）▲王公族玉串を奉り拝礼（同上）▲総督、政務総監、軍司令官、親任官▲待遇者玉串を奉り拝礼（同上）▲警察協会支部長総代玉串を奉りて拝礼（同上）▲遺族玉串を奉りて拝礼（同上）▲勅任文武官玉串を奉りて拝礼（同上）▲奏任文武官玉串を奉りて拝礼（同上）▲各道警察官総代列順次拝礼（同上）▲一般玉串拝礼▲神饌を撤す（此間奏楽）▲齋主神前にて再拝拍手▲御霊代を本所に奉遷撤饌（一同起立敬礼）

無料で試験に
飲食物から糞便まで
應ずる府廳の衛生係

京城府衛生係では府民の保健衛生に最も機宜に適したものと謂ふべき必要に於て府民の依頼に依り営分の間無料で水、氷雪、牛乳、尿、糞便、喀痰、飲料水其他飲食物等に就き簡易なる試験を行ふ由であるが希望の向は府庁衛生係又は永楽町水道課内の試験所に申込むべしとのことである、府当局が此の挙に出でたのは府民の衛生状態を向上せしむべく府の衛生施設を利用して居るのであるが未だ府民の為を思ひ費用を以て顧みる余力なく[illegible]以上も普及して居る、尚近日石油乳剤[illegible]京城府衛生成績は少からず期待されてゐる

琉球王
鮮展を観覧

第二回鮮展は開会以来連日非常な盛況で十四日の入場者一千四百に上り、[illegible]人賞の洋画伊藤秋畝氏作『夜の静物』も売約済となり鮮展第一分は益々濃厚となつた十五日午前十時琉球王尚侯は津輕伯夫人と同道入場し十一時まで各室各部を熱心に観覧した

赤十字社總會

日本赤十字社第三十回総会は十六日午前十一時より本部にて約千八百名の有功章並に特別社員等の親授式を行ひ閑院総裁宮より夫れく親授された（東京電報）

避難露人の内輪揉め
グレボフ将軍怒る
危く血の雨を降らす所
府尹署長の仲裁で漸く収まる

十二日午前九時元山避難民中の露国避難民巨頭グレボフ中将が血相変へて救護事務所に怒鳴り込み、同じく避難民中のイワノフ中将始め其の一味五名を捕縛処罰を加ふべき旨を言し、グ将軍の部下は手に手に其他の得物を携へてイワノフ一派の事務所を包囲しアワヤ血の雨を降らさんず形勢を示したので急報に依り元山府尹及び警察署長は直に現場に駆け付け、火の様になつて怒つて居るグレボフ将軍及び集まり来れるイワノフ一派の間に立つて双方を押し宥め所内に静かになつて漸く鎮まつた事の起りを聞き質して見ると将軍はイワノフの元来避難民進入以来彼等同士の自治上最高委員長となりグ、イ両将軍は最高幹部となつて居たのであるがレベデフ将軍が東京に出張して久しく帰らぬのを機とし、今迄の関係に見るも武人として士節甚だ堅からず寧ろ姦猾極り無きイワノフ中将は目の上の瘤たるグレボフ将軍を排して凡ての権力を一手に掌握すべく種々の陥穽策を講じ、現に曾三月前在東京のレベデフ将軍から『グレボフ中将は労働者監督の為め職を辞せ』との意味の電報が到達し、これ全くイワノフ一派の好計に依つたものである事が判明したので、サテこそ武骨一徹のグレボフ将軍は烈火の如くに激怒し捕縛を唱へ『獅子身中の虫イワノフを誅戮せよ』と奮起したので府尹の仲裁にして『今夜十一時の列車にてイワノフ初め一味五名を放逐せられたし』と然らずんば余自ら明朝當地を去り部下も一所に服せず』と容易に服せず部係を斷たん』と其命を共にすべく[illegible]又將軍と運命を共にすべく将軍と[illegible]を辞職決せず結局石原府尹からたるレベデフ将軍が久しく旅行して事務を見ざるに因するのであるから、来る二十日迄に帰元すべく召喚電報を発し、若し夫れまでに於いて尚ほ帰元せざれば既に當局に於いては将軍を主脳者と認めず、改めて適法を講ずべきに付り夫れ迄待たれたし』と諭したので一も角手を引かしめて一段落を付けたが、何分にもグレボフ將軍には將軍の指す處水火の中をも辞せざる底の部下多数ある事とて一時は形勢頗る険悪し如何なる大事が起るかと気遣はれた（元山）

劇薬自殺（未遂）

漢江通九番地李[illegible]の妾[illegible]（二十四）は十四日の端午の節句に勢[illegible]が喧嘩したのを腹立ちに同夜十時頃自宅で猫いらず[illegible]を飲んで自殺を企てて苦悶中を発見して早速手当した結果生命を取り止めた

村影山の二人は市ケ谷刑務所の未決監に在るが、メーデーの日に労働歌を歌つた為め二十名の看守に依り高手小手に縛られ二日間本房の梁に吊り上げられてゐた事実を述べたが満廷の傍聴人は聲なく咽び泣きさへ聞えた

大硫黄礦
鳳城県で発見

最近鳳城県知事より安東県庁に公署への通報に依れば今回同県下大[illegible]溝に於て品質佳良なる硫黄礦を発見したが鉱脈豊富にして採掘の見込十分なるに付き将来頗る有望とある同県知事主任[illegible]氏は過日[illegible]其の結果之れを官営とすべく奉天省長公署に宛て採掘の企画方を申請した（安東）

三人掛りで殴り殺して
秘密裡に屍體を埋葬
加害者も被害者も支那人

京畿道昌[illegible]郡北[illegible]面の某[illegible]支那人[illegible]（三十二）方に於て去月十日同洞居住の同業者[illegible]及び[illegible]支那人三名が共謀してまた[illegible]を殴打したる上二日間[illegible]に引出し殴打死亡させたる事件あり被害者[illegible]は内縁の[illegible]の為に結局頭部を殴打したのが原因で死亡したもので結局十三日に至り死亡したので局に密告つた（城津）

支那官憲に捕れた光復團員
日本へ引渡し

支那官憲北関[illegible]河溝[illegible]に於て捕縛された光復団員[illegible]（二十八）は大正八年独立運動の際支那領に入り結盟に関係し光復団に入り鮮内に潜入し出没したる為[illegible]を強要し良民を苦しめつゝあり最近頗る[illegible]支那官憲の手に捕されたが十四日本官憲に引渡されたので取調べ中

米國から來朝
日米子女の親善
を圖る―美しいエデー夫人
遙々と米國から來朝

日米青年子女の親しい智識交換と之が親善を図る為め米国から花の様な美しいエデー夫人が今度散々遙々と来朝して小石川小日向台町の新渡戸稲造博士の邸に仮寓し目下熱心に之が運動方法に付奔走してゐる（東京電報）

空巣狙ひ捕はる

龍山新[illegible]町[illegible]番地李[illegible]（二[illegible]）と云ふ不届者は十四日昼間漢江通り三番地貝野平吉方裏口から忍び込み空巣を狙つて居る所を近隣の者に捕へられ龍山署へ突き出された

昌信洞強盜の嫌疑者
一名を檢擧

府内昌信洞の飲食店李[illegible]方に去る十三日押入り現金百二十円を強奪逃走した三人組の強盗犯人に就き所轄東大門署では各署と連絡を保ち引続き捜査中の處十四日昌信洞居住の李[illegible]（二[illegible]）を嫌疑者として東大門署に検挙目下取調中である

逃走中を逮捕

慶北[illegible]郡[illegible]面[illegible]洞金[illegible]は[illegible]を窃取して逃走中なりしが十四日午後八時[illegible]に於て捕へられ取調べを受けて居るが[illegible]

主婦の記憶

リョウマチに悩む時にリョウマチは中々厄介な病で、内服薬として有効な薬は殆ど無いものである、夫れにこの病の疼痛は又中々堪へ難い痛みで、鬼神を挫く勇者も之には閉口するものだが、之を鎮静する外用薬は頗る多数ある、其中でも一番良いのはバイエル会社で製造するスピロザール液で、之は直ちに疼痛を止め他に使用しても最も良く、[illegible]で、効験もあるから[illegible]詳細はバイエル会社へ申込めば説明書を送る筈だ。（広告）

門司市の大火
全焼五十戸、半焼廿戸
死傷者もある見込み

十四日午後八時三十分門司市内堀川町の材木倉庫附近から発火し火勢は漸次猛烈となり馬場遊廓一帯に延焼し下関、小倉其他隣接町村の消防隊、消防団など応援したが益々延焼し廓内の大厦高楼続々燃え落ち修羅場は忽ち阿鼻叫喚の巷と化し同十一時過ぎに至り全焼五十戸、半焼二十戸を出して漸く鎮火した死傷者ある見込、損害は五十萬圓に達するであらうと（門司特電）

主なる燒失建物
負傷者は十名―別報

十五日夜門司市堀川町の火災は延焼約三時間に亘り午後十一時漸く鎮火したるが焼失の家屋は馬場遊廓六戸、堀川小路九戸、西堀川町五丁目十五戸、内堀川町三丁目二十五戸合計五十一戸の外に半焼十四戸にして近来稀有の大火なりしが焼失せる主なるものは正井商店の鉄油倉庫、大津友吉の製材所及材木倉庫、工藤精米所並に倉庫遊廓楼の屋幸楼、鶴屋楼、同遊廓事務所等にて火の手早かりし為め大部分は家財家具を取出す暇なく之等の損害を合する時は全損害約五十万圓に上る見込負傷者は今日迄に判明せるもの消防手外十名にて火元は不明である（門司電報）

警官暴虐糺彈の演説會

此間挙行されたメーデーに於ける警官の暴虐を糾弾すべく十四日午後六時から神田青年会館に演説会が開かれた其時中村幸一と云ふ青年が壇上に起つて『僕は市ケ谷監獄に居る堺以下の兄等からの伝言を諸君に告げる』と

海賊汽船を拿捕す

[illegible]に襲はれ多数の貨物は船と共に拿捕され船員以下多数の乗客は船内に監禁されたが乗員かの一味四名は去月二十八日東京に潜入し何れか謀殺し得るもの[illegible]如く[illegible]近衛兵聯隊始め東京各警察[illegible]

親任式

（東京電報）十五日午後二時三十分宮中に於て親任式を行はせられた
依願免兼任 内閣総理大臣兼海軍大臣 加藤友三郎

列車に悪戯

十四日午後二[illegible]時十分頃府内[illegible]五十八番地[illegible]林中に放火を為し[illegible]が死亡を遂げた[illegible]

高等學校建設費に
百萬圓を寄附した
富山縣の富豪馬場正治氏

富山県上新川郡東岩瀬村の富豪馬場正治氏は今秋東宮殿下御成婚記念の為同県に七高等学校建設費として百萬圓の寄附を申出た（富山特電）

追剝を捕へて
知事から賞與

平安北道雲山郡雲山面[illegible]里三九番地金[illegible]氏は四月三日午後十一時頃[illegible]面[illegible]里を通行中三人組の追剝現れ金品を強奪せんとするので抵抗し折柄通り掛りたる李[illegible]、李[illegible]と協力して遂に追剝の一名を捕縛し残り二名は[illegible]を組伏せ所轄派出所に突き出したので知事は賞與[illegible]

安い勞銀でよく働く
支那人勞働者
内鮮勞働者が覺醒せねば
之を驅逐する事は不可能

最近支那人労働者の入鮮するもの日に増加し為に内地人鮮人共に多くの脅威を受けつゝあるが使用者側より見れば一圓五十銭の支那苦力は内地人五十銭の労働者に当り鮮人の三割五分より見れば一圓五十銭の支那苦力はより能く働くので自然支那人を雇用するものが増加する由である次第で総督府は内地人、鮮人等を保護する為め各使用者に対し支那人はなるべく使用人総数の三分の一を越えざるやう通牒あれど結局之は実際の利益問題であるから表面総督府の通牒に従ふやうに見せても遂に支那労働者を使用するに至る訳にて結局内鮮人の覚醒によらざれば支那人労働者を駆逐することは不可能であらうと

警官へ賞與

東大門署巡査部長以下二十七名は各種犯罪の検挙に努め敏腕なる行為に対し取調べ中の處家を付みたる損害に對し京畿道警察部より八日附を以て[illegible]捕縛者の功に依り八日附で知事より金一封を賞與として授けられた

牧田軍醫監
令息の危禍
荷馬車で負傷

漢江通り十一番地陸軍官舎牧田軍医監の三男[illegible]（九つ）は登校途中十一番地先で荷馬車の為に[illegible]

電車事故

十四日午前十時廿分頃東大門行電車五五號が鐘路六丁目八一二番地点に差掛つた時自宅前で遊戯中の同町六丁目八一金[illegible]長女福[illegible]（四）が線路を横切つて負傷し直ちに東大門婦人病院に収容された▲十四日午後九時四十分東大門発新設町行電車六一號が昌徳宮前停留場を発車した處乗客の金[illegible]洞一六二番李[illegible]氏（四〇）が慌てて車掌台より飛び降りて脳震盪を起し人事不省となつたが間もなく蘇生した

石原氏晩餐會

東拓京城支店長[illegible]石原氏は十四日午後五時から知己を招待して晩餐会を催した

仁川リーグ戦
決勝は二十日

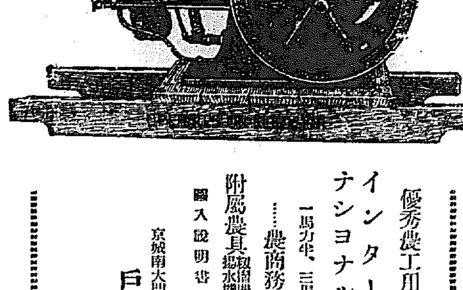
仁川中対仁商の試合は去月二十八日の勝負なしの後に於て決勝戦を行ふ予定であつたが今春野球戦は都合により日延べとなつて[illegible]によつて出場チームも[illegible]

映寫幕

大正館 十六日より写真差替 喜劇『世界一の新婚者』全一巻、旧劇『自動車騒動』全二巻、連続活劇『見えざる手』全五巻、旧劇『盗賊お[illegible]』最終篇六巻殊に『森訓導』全三巻で次回には大連続『[illegible]の闇』全三十五巻を封切上場する由

取消申込 兼て御承認を仰ぎし大正十二年五月十二日附京城日報紙第五千[illegible]号第二頁記載の南金融組合對松井末一郎に関する記事中松井[illegible]云々と有之候處右は捕者に於て[illegible]取消の手續中にて全く事實無根に候間茲に本文を掲げ御取消相成り度候致度此段御依頼申上候也 大正十二年五月十三日 平壌府若松町一番地須田新蔵 京城日報社御中

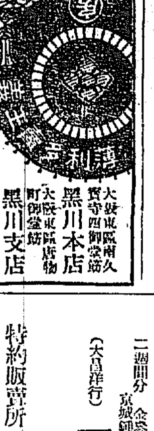
参加チーム十三組に及び毎日好戦[illegible]を重ねた勝[illegible]殆ど三回一勝六回三[illegible]



優秀農工用發動機提供！
インターナショナル石油發動機
一馬力半、三馬力、六馬力、十馬力各種
……農商務省第一位推選……
附屬農具 籾摺機、脱穀機、精米機、揚水機、肥料粉砕機等在庫
圖入説明書無代進呈
京城南大門通三丁目
戸田農具株式會社
電話本局 長〇三八六 三六
振替京城 三七五五六

●季節向高級既成品多數品揃居申候
御旅行には丁子屋の
服と靴
京城南大門通
丁子屋 高級既成品部
電話本局 二二三 六九〇 番

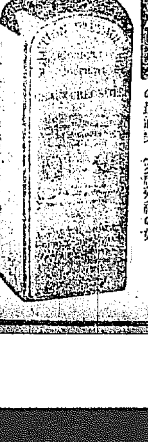
帳簿
口錄献上
現在品五十餘種
記帳と記錄の完成を期し給ふべし
東京銀座 伊東屋
電話京橋 長七三三 九八七四六三 九八二四
振替口座東京 五一二一



提灯 傘 類
各國和傘
卸問屋
大阪東區南久寶寺町四丁目 黒川本店
大阪東區南本町御堂筋 黒川支店

農業用、土木工事用
小型石油發動機とポンプ
米國エドワード石油發動機
販賣オットーキッチ石油發動機
灌漑排水用發動機ポンプ
一般動力農具設計販賣
朝鮮一手販賣
（型錄進呈）
大東社商業部
京城府大和町一ノ四四 電話本局七二一番

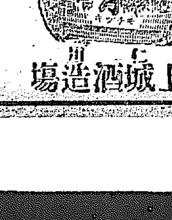
尺八指南
上田流
黄金町一ノ一九四
森田仙堂



佛國製三大神藥の一
佛國醫學博士ボトベルジ氏創製
ボトベルジン
肺結核、喘息、呼吸器病等の最靈藥、霊神効神の如し
二週間分 金參圓五拾錢 地方送料 金七拾錢
京城鐘路五丁目五十五番地
（大日洋行）ロンドン商會
電話本局九九五番
特約販賣所
京城鐘路 仁義堂藥房
京城太平通 京城日報代理部

耳鼻咽喉外科專門
ドクトル 小島醫院
京城本町三丁目
電話本局二三五番

金銀白金
德力本店山張所
京城明治町 電本一五七二番 振替京城二三四番



上城酒造場

平壌慈恵醫院
醫官正七位河崎可也儀病氣ノ處本月十日午後一時死去致候ニ付來ル十六日午後五時西本願寺ニ於テ告別式相營候間此段辱知諸君ニ謹告仕候
追テ本件父郷里山口縣都濃郡富田村ニ於テ埋葬致候
大正十二年五月十四日
長男 可成
弟 眞
友人 内村安太郎
渡邊晋一
原藤孝
總代 長谷川太郎
金衡翼

天氣豫報（十五日） 晴後曇

平壤學議改選
今や全く混戰の狀態
攻勢防禦各軍鎬を削る

【平壤】平壤學校組合議員改選期は既に目睫の間に迫つたので各候補者は獅子奮迅の勢ひで何れも鎬を削つてゐる。殊に鮮人側には白兵戰が演ぜられてゐる。今各派の狀況を通覽するに今や全く混戰の狀態にある。

●田中玄黄氏（高等普通學校長）同氏は學校を地盤とし自ら理想選擧の旗幟を高く揭げ大敵御座んなれと鋼鐵一貫の意氣込を示してゐるだけに騷がず、静かに他の形勢を觀望してゐる、大同郡及其他二三有力な方面から進んで援助を申し出でた位であるから世間では最高位を以て當選するものと思つてゐる

●小松長三郎氏（金貸業）鄕町一帶から推されて目下各方面に奔走しては着々功を收めてゐる何しろ兵站部が豐富なのが强味である。既に二百票を集めたとの事だから

●高木智司氏（興米株式會社員）會議所役員に當選して以來、めつきり勢力强くなり、常に大旗幟を擧げ他の追隨を許さぬ。去年何遊廓かを儲けたとかで今では殆ど天下を睥睨したやうな勢ひ、加ふるに鐵野組長が頻りに運動してゐるから既に百五十票以上を獲得してゐるとの噂、地盤は不信倶樂部、森競會、[illegible]町の有志側は頗る巧妙である

●大内暢生氏（渡邊法律事務所）裁判所、警察、監獄が地盤だけに相手氏と共に極めて落付いてゐる。殊に厳しい役所にゐる人に拘らず光つたお節を振り立て、愛嬌を振り撒いてゐるから頗る好評、第三位以上の當選は確實だらうと豫測されてゐる

●森岡三三氏（辯護士）革新會が力瘤を入れてゐるが、未だ出馬の意を決せぬ今の處山のものとも海のものとも全く不明

●平井寅川氏（[illegible]會社取締役長）會社を地盤として遊説を開始したが、最初役場した方面を大分荒されたので今後に樂觀を許さない

●鶴原[illegible]之助氏（醫師）
●保都芳國氏（醫師）醫師會より公認候補に推薦され互に陣容を整へて他の地盤を侵蝕してゐるが兩氏共頗る苦戰、併し共に揃つて醫術家もあるから思はぬところに同情者があるかも分らぬ

●吉川峰太郎氏（電氣機械業）道に於て一番に名乘りを揚げたゞけあつてあらゆる方面に喰ひ入つてゐる熊本縣人會をはじめ諸面の連中、兵器廠其他の武器など既に手中のものとして其他の個城に手を延ばしてゐる。攻勢に出た當初から樂觀してゐるから同氏の自信は二百票内外か併し同氏の手腕は頗る喧傳として知られてゐるから、裏切り者が多數出ないとも限らぬ。

●松尾六郎氏（造林社長）大嶋衛藏氏を參謀長として各方面に輕快な[illegible]かりした地盤はあるが餘程苦戰の狀況である。

●玉井俊一氏（會社員）佐藤長五郎氏が出馬したので最も大打擊を受けてゐる、對岸の火災どころで無く火はもう裏についてゐる眞面目な人だけに同情は集まるが當選するとしても中位以上を確保する事は至難であらう。

●佐藤長五郎氏（金融組合聯合會長）[illegible]にしてゐるから、[illegible]へ激烈にして居れば當選確實

●仲村森吉氏（船橋里振興會長）船橋里を根城として各方面に旺に奔走してゐる。

●脇阪喜之助氏（男爵文具商）南門町が結束を緊くして同氏を推してゐるから其邊に人氣が好い、得點も大からうと他から羨望の的となつてゐる

●藤野清和氏（元驛長）議員と停車場前の有力なものを味方としてゐるから落付拂つてゐる

●武田守一氏（商工會社支配人）銀行會社側の後援が頗る强味をなしてゐる、又人格に於いても風評に於ても他に比して遜色がなく、且信票が各方面にあるから、得票百二十票以上の見込みである。

以上定員十四名の處へ十七名が名乘りを揚げ二三日和見のものと當選確定を押して騷がず騒せざる二三の人がある模樣であるから二十一日の改選期までには各方面であらゆる爭奪戰が猛烈に行はれるだらうと選擧狂は非常な興味を以て見てゐる。

仁川學議選擧
戰況徒らに閑散
立候補尠く寂寥を極む

【仁川】仁川學校組合會議員改選は一時立候補者を傳へられ各候補者の何れも暗中飛躍に相當の活動を續けつゝありしが中途其の候補者も眞に噂に過ぎざりし事が判明し肝心を擧ぐる者も或は斷念する等の事情よりして昨今迄に十五名に減じ目下の狀勢よりすれば定員十四名に對し一名の過剩を生ずるに過ぎず從つて競走も見るべきものがない戰況徒らに閑散とも評すべき事情である然しながら一旦名乘を擧げた連中は今日は早晩當選の餘地でなくして得票の多少から入選を希望するに至り候補者が熾して數の爭ひに移れる感がある何れにしても一時の活況に似ず遂に寂寥たるものに終るらしい

疑惑を生んだ
結束投票
宮舘府尹釋明

【平壤】平壤學校組合會議員の選擧期日も目睫の間に迫り其の當選者の如何は直ちに組合の教育行政に影響する處が尠くない、今回は特に選擧界の革新と理想選擧を標榜されつゝあるのは時代の要求とは云へ選擧の改善促進をする上に於て最も適切な事である。然るに平壤府職員中の有權者が結束して投票するに非ざるかとの疑惑を生ずる向もある風評があるので宮舘府尹を訪ひその意嚮を叩けば「イヤ其間かゝる事が流布されて居るやうで私も大に迷惑を感じて居る學校組合の理事者として直接間接を問はず將又其の擧示すると否とに拘らず候補者を指名するが如きは吾人の與らざるところで其の點は各位にも誤解なき様に願ひ度い、當時の有權者も此際慣例の慣行を以て一切他の議論を退けて自發的に各自が個に善良なりと信ずるものを選擇して理想選擧の實を擧げて貰ひ度いと思ふので本日改めて右の旨を内議するつもりである云々

大邱の逐鹿戰
確實の出馬尚不明
十四日迄十一名確定す

【大邱】大邱學校組合議員選擧は十五六日頃まで全部候補者の顏觸れが揃ふ見込みであるが去る十四日迄に決定したのは
立木要三（大八社長）▲湯淺曉戰（[illegible]）▲中谷近太郎（[illegible]支店）▲畑本俊平（熊本縣人會）▲丸山利貞（辯護士）▲山下方四郎（中鐵社員と消防）▲白井德三郎（共立銀行員）▲塚本宇一▲松本誠一（佐賀縣人會）▲佐瀬宗榮（[illegible]銀行）▲阪民次郎（土木組合）の十一名は確定の人々にして此の外必ず出馬すべしとの見込みある人は伊藤吾三郎、阪本俊[illegible]、佐々木[illegible]之丞、植松莊一、岡小一の諸氏たるが立候補の員數如何によりては猶一二名意外の邊より出馬するものあるべし

江景學組改選

【江景】江景學校組合會議員は六月十五日で任期滿了するので三十日頃か自然候補者は暗々裡に畫策を廻らして居る模樣であるが未だ公然と發表したものは一人もない然し本年は候補者として打つて出るもの前回の倍數は確にある模樣だから激戰は免れまい其れに近來市民一般が非常に覺醒して來たので金力候補者も或は苦戰に陷るかも知れない、兎に角本年の改選は觸目の價値があらう

沙里院實協理事會

【沙里院】沙里院實協理事會は例の通り十三日午後八[illegible]

[illegible]とに定め更に十六日午後一時公會堂で有權者の協議會を開催して大衆の意思を統一し出來得れば内鮮双方とも公認候補者をあぐる事に相談して午後十一時半頃散會した

自動車喞筒購入

大邱消防組にては今般金六千圓を投じて自動車喞筒一臺を購入する事に決定既に注文を發したる由なるが來る七月下旬に到着すべしと（大邱）

京日自動車講演隊
來る二十日京城出發
南鮮方面へ！

本社は別項社告の如く自動車講演隊を全鮮各地に派遣し本紙愛讀者に對し敬意を表すると共に沿道各學校に於ては面白く且有益なるお伽講演をする事となつた講演隊は純白の本社自動車に搭乘來る二十日午前八時本社前を出發し先づ第一行程たる南鮮旅行の途に上るべく、京城を振出しに大田より湖南線を經て木浦に至り夫れより光州、馬山を經て大邱に出で釜山に至るので此の哩數約一千哩を突破し第二行程として京城より東海岸の五百餘哩計一千五百餘哩を突破するのであるが途中道路其他の關係上或は日程通りには行かない場合も生ずるかも知れぬ、此點は豫め諒して置いて頂きたい、各學校の兒童にはクラブ白粉カテイ石鹸、[illegible]の美麗なる[illegible]等を配布する事となつて居る

日程	地名	
第一日	京城	出發
	永登浦	講演
	水原	講演
	烏山	通過
	平澤	講演
第二日	成歡	通過
	天安	講演
	公州	講演
第三日	大田	講演
	鳥致院	講演
第四日	清州	講演
	論山	通過
	江景	講演
第五日	全州	講演
	裡里	講演
第六日	群山	講演
	井邑	講演
	長城	通過
第七日	光州	講演
	羅州	通過
	榮山浦	講演
第八日	木浦	講演
第九日	[illegible]陽	通過
	河東	通過
第十日	晋州	講演
	泗川	通過
	固城	通過
	統營	講演
第十一日	馬山	講演
第十二日	大邱	講演
	慶州	講演
	蔚山	講演
第十三日	釜山	講演

驅逐艦隊來新
十六日仁川に向ふ

【新義州】第二十二驅逐隊司令以下將校、佐官、四艦の乘組員は司令高木中佐引率の下に十四日正午南浦から入港したが、當日百武中將、司令官、江藤、山下各少佐、佐藤少佐及び參謀官等は[illegible]、府尹代理片倉府務課長、八木[illegible]等の出迎へを受け税關棧橋から上陸し自動車に分乘して平安北道廳を訪ひ生田道知事[illegible]磯野内務部長は知事代理として一行を[illegible]に招待歡迎宴を張り夜は新義州に於ける[illegible]招宴に臨んだ、因に十四日は一般艦内の觀覽を許可し十六日午前仁川に向ふ筈であるが更に新義州官民は十五日夜官民合同大歡迎宴を[illegible]に於て開催し同日午後三時から百武中將以下を招待茶話會を開き歡迎の誠意をなす筈で此の後一般府民の赤心に報ずる爲め特に夜間サーチライトを點火した

鳥致院の優秀認めらる
忠南消防聯合演習の紛糾解決
總ての態度は紳士的であつた

【鳥致院】去る八日大田に於ける忠南消防聯合演習の際審判の粗漏より大なる紛議を起し其不公平を鳴らして中途退場したる鳥致院消防組及び消防組幹部は鳥致院數回の消防組幹部の會議を開き本市民大會を開催して是が對策を講じ十二日有志及消防組幹部の代表者より成る委員十一名は道警察部に出頭し部長に會見し審判に對する誤謬の二三點を糾問し五時間に亘る論戰の結果部長として審判に就ての不行屆を陳謝し總ての點に於いて鳥致院消防組が最も優秀なりし事の確認を得たが鳥致院消防組に贈るの部長賞は認めぬ由を鳥致院消防組に告げ其上で確かに鳥致院の優秀を認め一行は午後七時に歸鳥した當夜鳥致院に於ては全市民之れを出迎へ盛大なる報告會があつた此の紛糾に對する鳥致院全市民の採り來れる態度は最も男子的に紳士的を以て終始し最初大田引上げの際組員の退場振は觀衆數萬の等しく感嘆せしところにて鳥致院の他に優れる證明の機會を更に選定しつゝ[illegible]たるを遺憾とす[illegible]

城津築港起工式
來る二十五日擧行

【城津】城津築港の起工式を本月二十五日に行ふ事は既報の如くなるが當日は總督代理として西村殖産局長臨席する事となり阪土木部長と共に二十四日來城に決定したる此の起工式は城津に取りては此上なき吉事なるを以て出來得る限り盛大に擧行せんと云ふので過般來有志並に[illegible]會合し起工式當日の祝賀方法に關し協議を行ひつゝありしが[illegible]郡守を會長とし消防組長として總務、庶務、警備、會計、接待、餘興、寄附、警防等の各係を設け係長及び委員の顏觸れも決定夫れぐ準備中なるが起工式の祝賀に就ては全部の意氣込み大なるものあり恐らく城津未曾有の賑ひを呈するであらう

民衆と警察の接觸が必要である
敬遠主義は打破せねばならぬ
改善を要する消防交通藝娼妓制度
新義州署長警視 神宮興太郎氏談

北鮮の國境都市會寧の署長から西鮮の國境都市たる新義州の警察署長に榮轉して客月赴任して來た警視神宮興太郎氏は早々から前署長鈴木警視近來の大手柄である義烈團員檢擧の跡始末を引受けて可成の多忙に遭遇した許りか道總出火災やら管内初度巡視に降雨が多かつたので數日前迄は全く須臾の寸暇も無かつた當であつた。氏は軍人出身の率直な人格者で然も朝鮮の經歷が長いだけ鮮語に堪能で其の流暢さは鮮人すら舌を卷いて驚嘆する程であるそしてそれだけ鮮人には理解性に富み赴任勞頭に於て鮮人警官には頗る活動に都合の宜い署員執務の編成換へをなしたなどは特筆すべき氏の事業の一つである、往訪の記者に左の如く感想抱負を語る（新義州）

北鮮の山奥から來た私には國境都市として唯一の地だけに大なる責任を感じます職門として對外の特別警務は勿論、在地に於て頭痛の對岸支那官憲との交渉で多少警察地に趣を異にするがそれは頗る困難なるもの[illegible]此大都市では充分なる事が出來ないと覺悟はしてゐるが其處は數多き諸先輩に從つて全力を盡し其衝に當る決心である、未だ今の處これと云ふ感想も持たないが警察は當地の現在は創設時代を過ぎて既にグレート新義州の基礎を作るべくスタートを切り着々步を進めつゝある際とて先づ第一に民衆の理解を得る爲に努めるべきであると思ふ、從來民衆と警察との間には餘りにかけ離れて[illegible]事の出來ない譯があつた、それは無理からぬ事情や誤解もあり因襲的となつてゐた事は爭はれないが斯くした傾向は決して此の儘に放置すべきでない私は民衆が警察に敬遠主義に出でる風を打破し[illegible]接觸を容易ならしむべく最善の方法を講ずるにあると思ふ、[illegible]は多少なりとも民衆の幸福を基礎として充分の活動が出來る樣と云ふ點を主眼として居るのである、特に[illegible]鮮語を活用して直接鮮人[illegible]其生活に觸れた事務を採りたいものである。赴任日淺く未だ改善すべき必要に迫られた具體的のものが無いが消防、交通、藝娼妓制度などは確に改善の急務に迫られてゐると思ふ、第一の消防に就ては[illegible]が先決問題だから急には行かぬが[illegible]訓練に努め[illegible]進步に伴つた設備をしたい、これは別に機會を見て具體的に話したいと思つてゐる第二の交通は創設時代から[illegible]られる目下は[illegible]の新築等素晴らしく盛んだが此際に交通整理が放漫に流れんとする傾きがある[illegible]グレート新義州の爲めこれに全力を注ぐ心算で[illegible]第三の藝娼妓制度は未だ具體案が無いが當地は既に他都市と比して[illegible]ないから相當整理すべき時季に入つたものと見て差支ない私は上司に上申して徐々として改善策を講じたいと思ひ、時機を見て着々步を進めたく思つてゐる、[illegible]

新義州デー大運動會
絶好の運動日和で大に賑ふ
皮肉な盲人連の徒步競爭

【新義州】本年度新義州デー祝賀市民大運動會は十三日の日曜日を卜し府前廣場に於て大々的に擧行されたが、當日は曇天なりし爲め光線がやはらかにて絶好の運動日和とて早朝から會場に集合する者定刻の午前九時迄に萬餘を數へるに至り定刻前の人出で[illegible]義州方面よりの觀覽者もあり、鴨沿線は勿論安東方面からの見物人も澤山あつた、當日の競技開始は定刻より二十分遲れ午前九時二十分多田會長の挨拶より始まり學頭三百メートル（場内一周）に下山選次第一等を得たるをキッカケに午後四時迄に六十餘回の各種競技を擧行し最後に多田會長の發聲で一同萬歲三唱の上散會したが[illegible]優勝旗は本年は榮町組、初音町組、[illegible]町組が競ふたが其賞任競爭結果並に重なるものを記せば左の如く[illegible]此の運動會に大阪毎日、大阪朝日社は優勝メタル各五個宛本社は八個宛寄與したる外府内有力者[illegible]氏は白米一斗外二十枚其他多數の寄附品あり何れも優勝者に然るべく分配した、[illegible]

觀光團去來

【平壤】觀光團[illegible]團長カノン、レグラン氏外十一名の一行は十六日午後四時十六分平壤着直に市中主要地に各工場を視察し十七日午前[illegible]鮮人、[illegible]、同[illegible]等の視察、[illegible]をなし十八日北行滿洲に向ふ筈なるも日取りの都合に依り或は[illegible]とされて居る、一行には鮮人出身が多いので[illegible]出來得るや疑問とされて居る、一行には鮮人出身が多いので[illegible]内地人側にも此の方面の人々の[illegible]に招待[illegible]

▲内地小學校長視察團 山口縣都濃[illegible]

▲鮮小學校長視察團一行二十一名は二十九日安東驛より入鮮各方面視察の上三十日午後[illegible]時三十分發南行列車にて[illegible]

▲[illegible]鮮人視察團 二十七名は二十八日京城より平壤着[illegible]各地視察の上三十日出發

奉天競馬準備

【奉天】在奉天日本人[illegible]會社主催の春季競馬會は[illegible]附屬地に於ける[illegible]の地二萬餘坪を[illegible]して着々準備を進めてゐるが[illegible]馬場は[illegible]三尺前に地均其他に着手し其他一切の施設を進めてゐるが[illegible]に四五丁の所で非常に成績も良好であるが一方[illegible]は既に許可中請の手續中であるが何れ許可されるであらう、其れも[illegible]水子の[illegible]に關するも許可は[illegible]でなければ許可が到着せぬ狀態なので會社の方では何時許可されても差間へない樣にと準備を急いでゐる

人生悲哀の極み
父子ともに猩紅熱に仆る
氣の毒な平壤慈惠皮膚科醫長の一家

【平壤】平壤慈惠醫院皮膚科醫長正七位醫學士河崎恒也氏は九日突然猩紅熱を發病し十日午後一時三十分遂に逝いた、享年三十一歲。[illegible]まれりと云ふべく[illegible]たる雨も其時ばかりは沛然として下り[illegible]河崎醫學士の親子二人は遂に茶毘一片の煙りと化して仕舞つた

[illegible]病する前日の八日には長男可成（[illegible]）長女美智子（[illegible]）の二人も共に猩紅熱にて[illegible]入院して加療したが河崎醫官の死去した晩、長女美智子も亦父の跡を追ふて無き數に入つて仕舞つた[illegible]愛妻[illegible]夫人も流石に一日の裡に夫と愛兒を相繼いで失ひ[illegible]病床にある長男可成さんの容態は[illegible]見る人誰か涙を催さざる者があらう、河崎醫學士は山口縣[illegible]出身で大正八年東京帝大醫科大學を卒業後[illegible]醫官を兼ね十一年五月平壤慈惠醫院醫官に轉じたのである[illegible]東上の途中京城で[illegible]トランク諸共[illegible]も一時は非常に氣を落して居たが其後引續きその論文を纏め此程發送する[illegible]が出來なかつたのに惜むべし氏の手より完成したのに惜むべし[illegible]十三日午後五時より慈惠醫院死體室にて[illegible]美智子嬢の柩の前に更に午後五時[illegible]西本願寺に於て告別式を執行した[illegible]

大田の運動會
士聯會と店員聯合で

【大田】大田士聯會店員聯合運動會は既定の通り十三日午前九時より[illegible]大田[illegible]內に於て開催した、定刻各銀行會社の代表者選手の短距離競走に競技の幕を開き續いて一人一脚、旗送り、匙競スプーン、パン喰ひ仕度等十數番の競技を終へて午後、少憩の後各團體の假裝行列あり其趣向は來賓の興味に依つて賞品を授與し[illegible]續いて來賓及士聯會員の球送り競爭は士聯會員の勝利に歸し、富士家の藝妓と來賓の徒步競走は藝妓の勝利となり午後の競技に移る時も頭命、[illegible]等十數番の競技を終へ最後のリレーは東拓の勝[illegible]

大田社友會
家族慰安運動會

【大田】朝鐵社友會大田支部の春季家族慰安運動會は十三日午前九時より[illegible]大田[illegible]場に於て天に薊く煙火を合圖に百ヤード競走三四年生男女に依つて競技の幕を開き續いて一人[illegible]、[illegible]、スプーン、二人三脚、八百八十ヤード、[illegible]、[illegible]、リレー、[illegible]、[illegible]、來賓スプーン競走、[illegible]スプーン、一哩競爭等三十餘番の競技ありたるが本年は例年と其趣きを異にし兒童の競技に重きを置きたる爲め各家庭の人氣を集め殊に會場が[illegible]なりしより參觀者は人山を築いた、競技中は京城より聘したる音樂隊は絶えず吹奏して鬼氣を添へ競技は段々として天に薊く[illegible]き盛會裡に午後三時過ぎ無事競技を終へて散會した

貯木場新設

[illegible]鎭南浦[illegible]なる天馬山下には從來池沼があるが今度之を整理し、海に面したところに干潮時にても水深三尺を保つべき出入口を設け、貯木場として[illegible]植込みの際にも水上運搬の便を計ること成つた、工費約一萬四五千圓である（鎭南浦）

特種婦女の健康診斷

【大邱】大邱府内の料理店、飲食店、代書所、鳳妓置屋等に在住して客に接する職業を營む特殊婦人に對し大邱邸[illegible]は十四、十五の兩日は大邱座に於て十六、十七の兩日は本町[illegible]に於て二十一、二十三の兩日は[illegible]寺に於て健康診斷を行ふ由

地方集會

▲大田裝彰者張宴（大田）八日大田に於て開催した忠清南道警察部主催に係る消防聯合演習終了後道より表彰せられたる川村、白尾、伊藤、中田の四氏は十三日午後七時より荒川樓に大田官民有志並に野田忠南警察部長を招待して感謝宴を張つた

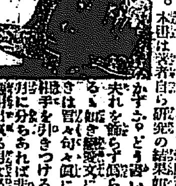
地方人事

▲齋藤千代三郎氏（大邱高女教諭）十日附依願免本官（大邱）
▲阪根久人氏（實業學校教諭）十日附大邱公立商業學校長（大邱）
▲小川延吉氏（[illegible]主筆）全國新聞記者大會列席の爲め十二日 京城へ（新義州）
▲藤田豐丈氏（平北道知事）地方長官會議列席の爲め十三日午後〇時四十八分發列車にて京城へ（大邱）
▲山口信正氏（大邱地方法院判事）十五日午後四時五十八分着列車にて着任（大邱）
▲村上弟六氏（大邱聯隊本部付大尉）十二日郷里大分へ歸省（大邱）
▲萩谷籌夫氏（道評議員）仁川萩谷籌夫氏は内地旅行中の處十三日歸仁（仁川）
▲尚侯爵夫妻 上海から京城に向ふ途中十四日朝當驛通過南行（新義州）
▲建輕伯夫人（同上）
▲美座流石氏（大邱[illegible]局長）十四日著任挨拶の爲め各官衙公署歷訪（大邱）
▲富永一二氏（慶北警察部長）部長會議列席の爲め十八日午後特急列車にて京城へ（大邱）
▲八木光喜氏（同部[illegible]）富永部長隨行として同上（大邱）
▲矢田貫氏（慶北保安課長）十九日警官招魂祭參拜の爲め出城（大邱）
▲山本榮氏（慶北道技師）安東外九郡へ出張中の處十五日歸任（大邱）
▲西崎鶴太郎氏 十四日南浦邸發[illegible]十七八日頃歸南の豫定（鎮南浦）
▲川添種一郎氏（商議會頭）十[illegible]

驚クベキ特效藥
酸素丸

血液ハ生活ノ原因ニシテ血液ノ不良ヨリ起ル病ハ數限リナシ[illegible]
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、時の疼痛、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、月經、肩の凝り、眩暈、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的冷え、腰痛、淫萎、不姙症、産後の諸病、貧血、胃又は腸の病、セード氏病
[illegible]
價二圓（七日分）一圓（十五日分）二圓（卅二日分）四圓 送金次第送達
酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三

參天堂研究の
健運丸
をお服みなさい！
クセニナラズよく通じます
大阪市北濱 參天堂合資會社



◆懷かし慕わし戀しき人へ!!
男女 情熱の手紙
◆噫々戀しい◆此の手紙ならばキット思ひが通じる!!
◆三六判紙入◆◆參百七十頁◆ 特價壹圓卅錢 ◆送料八錢◆ 代金引換は卅二錢
[illegible]
▲古今名士の 戀愛名句集 附錄 頗る好評 忽五版▲
東京市上野櫻木町 好文社 振替東京六〇四六八番

女の方へよい物をあげます

と申すと、可笑な言ひ方ですが、私方に「婦人の寶」と題する小さな美本が（小さなと申しても四六判百頁近くの）ございます。之れは女の方が是非一度見て心得て置かねばならぬ書物です。實際又之を見て心得て置けば非常の益があります。殊に女の方は婦人病と一口に云ふ――月經の不順や、こしけ下り物や、頭痛や眩暈や月經時の腹痛や、手足腰が冷えるとか、下腹が張るとかツレるとか、血の道、ヒステリーの様に氣が鬱々するとか、種々の故障が起り易いもので、現に世間には一寸の油斷から重い子宮病血の道になり辛い悲しい思ひに惱まされてる人もございます。併し此の美本「婦人の寶」を見ると此樣な女の病を人知れずサッパリ治してしまう最良法が誰れにも判り誰れにも出來ます。ですから此の美本は婦人にとつては實に寶でありますと同時に、少しでも婦人病に思ひ當る人にとつては更に〳〵切實に必要な寶であります。見逃しならぬ大切な書物であります。今回此の美本「婦人の寶」を何人にも無代で進呈することゝいたしましたから、ドナタも御遠慮なくハガキで「婦人の寶を送れ」と御申込なさいまし。一人一冊限り申込順で進呈いたしますから、一刻も早くお申込なさいませ。今日此頃ツマラヌ雜誌類でも直ぐ二三十錢取られる。此本「婦人の寶」は女にとつて大切な本ですが、婦人病豫防撲滅と婦人健康増進の目的で何人にも無代で進呈するのであります。イザ此機を逸せず申込あれ。見逃したら大損です。

東京九段二の卅八（電話番町二八八二）橋本健藏藥房

女の病は……コレデ治る

月經不順やコシケ、子宮內膜炎、血の道、ヒステリー等一口に云ふ婦人病には、驚くほどよくきく婦門藥が出來ました。それはピホーと云ふ新式の錠劑で、たゞ四粒づゝの服用で、メキ〳〵と效目を現はす苦心研究の藥です。」

ピホー

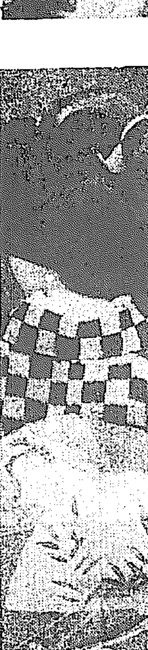
モヘヤ面倒な煎出し煎藥を、苦い飲み難い面倒な思ひをして服用する時代は過ぎ去りました。サアどなたも早く飲みよくてよく效目よき新式婦人科專門藥ピホーを御服用なさいませ

藥價五十錢、一圓、二圓、三圓等
到處の信用ある藥店にて販賣す

東京市九段坂下大通
製藥本舖 橋本健藏藥房
電話番長九段二三八八番
振替東京二〇〇七三番

東京流行髪の結ひ振り

八種一只で進呈します。下たの文句を讀んであてゝ御覽なさい



此紙面の廣告六ツの內、一つに必ず間違つた文字が二字宛あります。何の廣告に何の字が違つて居るか六ツ共往復はがきで、あてゝ御覽なさい（返信用の方へも必ず貴殿の宛名を書いて置いて下さい）あたつた方には東京流行の髮の結ひ振り八種寫眞版にて印刷の上御送いたします

解答は
東京市京橋區銀座
日本電報通信社
地方課へ

「買ひよき店」を標榜した理由

㊀白木屋呉服店
社長 西野恵之助

東京及び大阪の白木屋が『最も買ひよき店』を標榜した意味に就て私自身及び店員へ時折御質問がありますから一言申上げます

『最も買ひよき店』と云ふ事を標榜しました事は聊か僭越の嫌が御座いますが誰しも目的なくして進む者はありません希はくは此域に達したいと云ふ我々の希望を此モットーに約し日一日と之に接近する様努めて居る次第であります。

然らば『最も買ひよき店』とは如何なる店を指して云ふのでありませうか我々所謂『最も買ひよき店』と云ふ事には凡そ左の様な意味が含まれて居るのであります。

一、居心地のよいこと
即ち客が狹からず廣からず部屋の裝飾なども極めて調和的であるなど客に對し淸々しい氣分を與へる事

一、安心して買へること
子供でも女でも素人でも玄人でも客といふ客に不安を與へぬこと

一、價格の安廉なること
安かろう善かろうと云ふ品を提供することは根本的必要條件でなくてはならぬこと

一、品種の多く、各品の量を豊富にすること
即ち撰擇が自由に出來必要品が何時でも調ふこと

一、取扱が親切で誠意事に從ふこと
之は申すまでもなく商賣は親切と誠意ある者が最後の勝利を占めること

此等は所謂『最も買ひよき店』の大綱であります我々は之を標榜して目の當り『最も買ひよき店』の實現を期し內は店員に向つて其主旨を勵行すべく督勵し、御客様に對しては此標榜に食言せざる様其聲に耳を傾け到らざるを恐れ目的に向つて進んで居る次第であります。

今や日に漸く理想境に近づきましたのは全く世上一般の御脊顧の賜であると共に幸に此の意のある所を諒とせられ一層の御同情を得つゝあるに由る事と深く感謝して居る次第であります。

頭は輕快 お髮は黑々

風薫る流行の御粧ひには
是非とも一滴香油で秤半高い

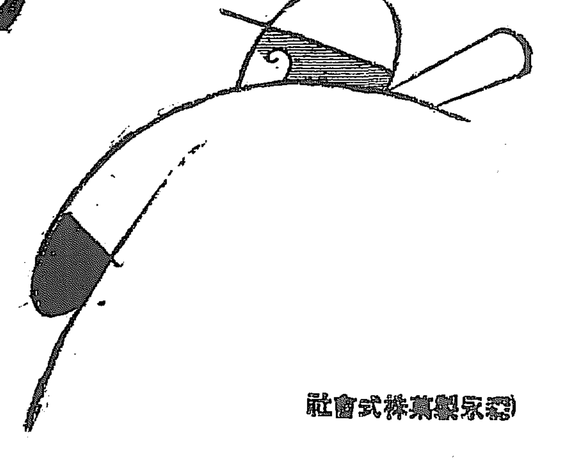
千代田香油

淸新なその薫りとお髮の光澤は
何といつても婦人美の象徵

東京市日本橋區馬喰町四 山岸三之助 電話浪花二二四〇番 二二四一番

奮へ……我が選手！

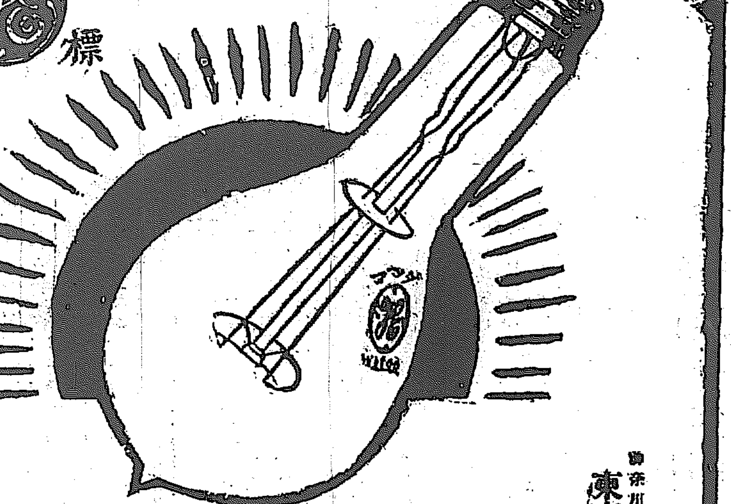
熱球美事に敵壘を彼るは常用の俄が選手……



森永ミルクキヤラメル

森永製菓株式會社

商標登録



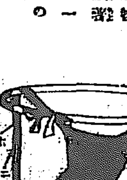
マツダ瓦斯入電球

神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社

痔の藥は小松

痔の藥と云はゞ東京小松痔の藥と聯想するが如き既に定評あるに至りしは偶然に非ず[illegible]せる効能の賜物です本劑は痔疾中最も頑固の脫肛、痔瘻に效驗なるは[illegible]氏の[illegible]を得し居る一般痔疾家の[illegible]なり本劑の[illegible]は此不治不快の理想的[illegible]にて[illegible]の人たれ

新案發賣（小松ぢバンド）今迄に無き完全なるぢおさへ具です。痔の藥を[illegible]ならしむ[illegible]にして起居動作に自由なり 定價一圓 送料十二錢



（種類）
▲小松痔退膏（貼附藥）各（廿錢、五十錢、一圓）
▲小松痔退座藥（挿入藥）（十錢、五十錢、二圓）
▲小松痔快丸（內服藥）五十錢、一圓、二圓、四圓
（主効）いぼぢ、裂けぢ、かゆぢ、はしり痔、たゞれ痔、脫肛 痔疾患一切良藥

●東京小松痔の藥は
全國藥店及滿鮮地方各藥舖に有り
バンドは全國の醫料器械店にも有り
（全國患者至急[illegible]申込次第[illegible]）

東京市京橋區銀座町一番地
本舖 誠林堂 小松喜一郎
電話京橋二〇七番・六四七九番
振替東京 七一二三番

文藝欄

既成藝術の外型破壞（上）

最近日本詩壇に於けるダダイズムの詩に對し非人間的行動を否定す

井上康文

最近自由詩の一傾向として、抒情詩から來れるダダイズムの詩が出現した。

これは極めて少數の詩作者によつて、その作品が發表されたが、ダダの觀念を知らずして、徒らにその外形的表現の模倣を敢てする詩を見受けるに至つた。

何れの藝術に於ても、その藝術の模倣は絶對に價値なきものである。何故なれば模倣には既に創造もなければ作者の個性もないからである。藝術が各個性の表現でないとき、そのものゝ價値は絶對にない。その存在の意義はない。

日本詩壇に於けるこのダダイズムの詩も、極少數の作者以外にその存在の意義を殆どもつてゐない。彼等はたゞその奇怪な表現形式に驚駭を感じてゐるのであつて彼等は眞に從來の詩形（これは藝術に對しても同じである）を不滿足に思ひ、これを破壞して新しい表現を生み出すことに努力しないで、如何にも既成藝術の表現を破壞したかの觀ある、珍しい形式をとつてゐるに過ぎないのである。

いまダダイズムの首唱者トリスタン、ツアラ氏の宣言の一部を紹介して見よう。これによつてダダイズムが如何なる中心思想をもつてゐるか容易にわかると思ふ（尤もそのダダイストの眼識な思想は第三者に不可解であるさうだが私は次ぎに述べる）

『吾々は頑健な、強い正確なそして永久に理解されない仕事を欲求する。論理は混錯したものだ。論理は常に惡い……吾々にとつて純潔なものは非人間的行動の振興だ。論理は凡ての人間の血管にチヨコレートを注射することを意味する……』（近代美術十二講二八八ページ森口氏論）

茲に於てダダイズムの思想は『永久に理解されない仕事』であり非人間的行動の振興あることがわかるであらう。面白いことには、ダダイストの畫家が、その展覽會に出品した『聖處女マリア』と題した作品は大きな紙に少しばかりインキを振かけたものであつた。彼は聖處女マリアに對する觀念とか純潔性のない美などを讃美する既成觀念や感情を破壞し、そこには何の價値も見出さなかつたのである。これをもつてしてもダダの詩或は畫は、到底第三者には直感をもつてしても理解出來ないものである。即ちダダの詩はダダの詩人でなければ解らない。一切の既成藝術的美觀念（或は道德宗教社會觀念）を破壞してそこに新しいダダイストの世界を作りあげるにある。然し私は茲でダダイストの不徹底な非人間的行動、そして更にダダイズムと云ふイズムを本として藝術に就いて考究して見よう。

藝術と表現

藝術を創造する上に於て第一義は表現にある。近代的精神を藝術家の美的觀念をあらゆる物象を、そしてこれに對する感動を描出するについて先づ表現が目的でなければならない。表現は藝術に於ける最後の完成である。そして作者が藝術によつて表現をもつた以上、そしてそれを第三者に發表する以上、そこに作者と第三者との感情が直に一つの情熱を興さなければならない。作者の藝術が直に第三者に何ものかを暗示しなければならない。何故ならば作者は自己の慰安のみによつて藝術を發表するのではなくて直に第三者を對照としてゐるからである。然らばその藝術は何れかの點に於て第三者に作者の藝術を創造したものを（美とか眞とか）直感（直覺或は理解）せしめなければならないのだ。それでなければ表現に於ける、發表に於ける意義をもたない。もしダダイズムの詩が第三者に何ものゝ感動も暗示も興へないとしたらば、それは既に發表の意義を失つたものである。かゝるものを相對者に示すことは既にダダの本質に反したものである。彼等は非人間的行動を標示して何で人間的な行動をとるのであるか。永久に理解されない藝術を仕事としてゐる彼等が理解されやうとしてその藝術を相對者に示すことは何といふ卑怯だ。私はこの意味に於て既にダダイズムと云ふ破壞者を否定する。

民衆文學の出現　人氣當込のプロ作家

▲プロレタリアート文學の興隆は目下の疲勞と困憊に行き詰つてゐる文壇の爲めにも、ブルジョアジーに陶醉してゐる國民の爲めにも確に氣持のよい刺激である。

▲第三第四の所謂プロ階級の覺醒とベル階級への挑戰であるプロ文學は、近來非常な勢力を提げて來た。プロ作家の族出も時代の要求であるが、然らばこの族出せるプロ作家は、その全部がプロレタリアートのため眞の作家であるか、と云ふと、それは甚だ疑問である。

▲世の中の人氣と云ふ奴に投じやすいブルたらむ目的のために自稱プロ作家を標榜してゐる作家が甚だ多いのである。それから今日プロ作家であつても著作の賣行きに依つて、直ちにブルに早變りする作家も亦多いのである。またプロ文學を理解してゐる作家は極少數を除いてはこれまた斷片な摸倣プロ作家に他ならない。

▲斯う切り詰めて行くと、現今大流行のプロレタリアート文學界は實に淋しい感じがするではないか。

▲斯くもプロ文學界の淋しい原因は何故であらう。私はそれを考へ度い。恐らくこの禍根はプロ作家自身に半ば責めがあると倶に、ブルジョア作家もまた半ば責めがあると思ふ。即ちブルジョア作家の充滿してゐる文壇そのものゝ罪である。

▲然らば何故プロ作家がプロ文學の不振の責めを負はねばならないか。私は思ふ、彼等はブルジョア文學の破壞に夢中になつて自身の本領を等閑に附してゐるのではないか、つまりプロ以外の文學は文學でないと云ふ觀念に陶醉して自己の立場を、無自覺な誤謬的自家撞着に陷つてゐるのではないか。そしてブルジョア作家にプロを敵視し藝術的良心を沒却してゐるのではないか、と甚だ僭越ながら私は思ふのである。

▲一つの大きな藝術境に立つてゐる藝術家は、もつと公正な、寛大な觀察眼を以つて、捉益を以つて相提攜しつゝ藝術に精進するのが眞實の藝術家の立脚點ではないかと思ふ。

▲要するに藝術に階級なきと同じく、藝術に差別なきを希望するのである。プロレタリアートの文學もブルジョアの文學も等しく私達の文學であつて、この二者の提攜してこそ眞の民衆文學は生れるのではないだろうか。（紅星子）

妹よ（上）

＝人間らしい生活の慾求者へ＝

村松楓陵

孤獨い冬の日がもうとつぷりと北漢山の彼方へと姿をかくして冷やかな夜の氣が淡い影を孕んで來ると、僕は何時も物憂い下宿に向つて歸いで來る。夫して終日の勞働に疲れ果てた身體を、机の前に、どつかと腰を下すと、次の瞬間には必ずお前の姿が頭の何處かを彷徨する。今朝出る時に埋めて置いたタドンが何時の間にかすつかり灰になつて了つて四疊半の部屋の中には火の氣一つすらも無い。自分の生活はどうして此んなに淋しいのだらうかと思ふともう何もかも悉くいやになつて了つて明日からいつその漂浪か旅路にでも出てゆきたい樣な氣もする事がある。併し僕は決して絶望はしない。お前の言ふ樣に、路傍に轉がる石ころも乃至は萬物の靈長たる人間も、悉く自然の攝理に依つて運命付けられて居ると言ふ事は容易に首肯する事の出來る事實だ。だが僕は決して此れ丈けを人間に與へられた總てだとは思はない。寧ろ弱少なる人間の力でも幾分なりとも運命づけられた自己の運命を開拓し得ると言ふ處に自分の生に對する總ての執着を持續する。夫してある丈けの努力とを持つて其處に向つて突進してゆく。

お前はもつと強くなつて呉れなければならない。理想を放棄してはいけない――たとへ、か弱い人間の力では自分の理想を實現せしめる事が絶對に不可能であつても――理想は容易に到達し得ざる處に始めて大なる意義を持つ。あらゆる人間があらゆる境遇に於いて容易に達し得る事は決して理想だとは言はれないのだ。

四歳の時母親を失つたお前は寒い北國の山道をわざ〳〵僕の處までついて來たではないか、二人は毎日々々泣いて暮した。併しまるで夢の樣だね。僕は何時の間にか徴兵適齡になり立派な男として居るし、お前も女として人間の越えるべき嶺の下までやつて來た。過去を思ひ出してさへ何とも言へない此の事實を不思議に思ふ外はない。始終二人の後をつけて居た數奇なる運命の惡戲を想ふて僕は幾度世を呪つたか知れない。丁度今のお前の樣に。

併し人間は決して絶望してはならない。自暴自棄は天に與へられた自己の運命を乘越る事の出來なかつた落伍者だ。今の僕は過去の幾多の苦痛を寧ろ現在の自分を磨いて呉れた試金石として感謝したい程夫れ程冷靜になり得て居る。

生れて來た以上、女として一生涯最も華やかなるべき乙女の時代をお前は暗い工場の中で働いて居るのだ。お前だつて人間だもの學校にも行きたからう、樂しい戀の夢路も辿りたからう。……斯う思ふと僕はもう居ても立つてもたまらなくなる。

親の財產がある爲に何等の努力なくして、やす〳〵と自分の好きな學問をする事の出來る女の後姿を見て涙を流さなければならないお前の境遇には僕は心から同情して已まないのだ。人間のみが有する醜き教育も藝術も今のお前には何等の希望にも輝らないのだからね。併し今時の若い人々の誰もが云ふ樣に美しい衣裳を以て自分の外形を飾ると言ふ事が果して人間としての上乘であるだらうか。圓い者も四角なものもあらゆる總ての者を同じ型の中にはめ込まうとする教育が本當に人間の選ぶべき總ての事なのであらうか。（未完）

若葉

文壇穴語

倉田百三君、巨金を抱いて散步の事＝文壇の色事師三上於兎吉君、ラブレター失敗の卷＝女性に對し責任觀念の強い廣津和郎氏＝

◇宗教文學の隨一『出家とその弟子』倉田百三君は、この頃また戀愛小說『處女の死』を出してショウで儲けたが、この男、どこで覺えたか算盤をはぢくと見えて印税三割を要求し、初版三萬五千圓の印税をふところにねぢこんで、日本橋から銀座の方を散步とかの厚い札束を、ふところにねぢのやうに、ノソ〳〵歩き廻つた。その時だけは、『父の心配』よりも、自分のふところの方が、心配だつたらう。

◇これは內緒の話だが、文壇の色事師と云はれてゐる三上於兎吉君、『この女は』と目星をつけたら、滅多にそらさぬが、この天才的色事師も一時は目を回ませた女性がある。名は一寸かつておくが、その女が、三上君から來た美文麗辭づくしの艷書を、あまねく一切の人に見せて『私には、こんな猥褻な文句を並べた手紙が向くと思つてるんでせうか』――之れには於兎吉君もギヤフンと參つて、それ以來オト沙汰もないとのこと。

◇廣津和郎氏も、異性と特別の關係を結ぶ事にかけては、文壇の雄者に加へられて居るが、然し責任觀念の強い男で、自分が一度關係した女なら別れてからも生活の保證を與へて居る。それで廣津柳浪氏に月百圓、第一の先妻に百圓、二夫人に百圓、自分の生活費に百圓と毎月四百圓を稼がねばならぬので、根氣負けして弱つてゐたが、近頃翻譯したモーパッサンの『美貌の友』が數十版を重ね、印税成金となつたので、第四、第五の夫人を物色中とやら。餘計な事だが和郎氏は、洋畫家高木背水氏の娘に惚れるさうだ。

肺病全治御禮

私儀滿武ヶ年以上肺結核ニテシミ百藥効能更ニ無之悲觀致居候處福岡縣太宰府町永光閣大鼠脱ガ肺結核腸結核肋膜炎心臟病等ノ患者ニ人助ノ目的ニテかわうそノ膽ヲ分リ居ル事ヲ他ノ全治者ヨリ承リ同氏ヘ希ヒ服用致候處ニ於テ頭痛ヲ確信ニ全治仕候茲ニ恥ヲ忍ビ世上ノ同病氏ヘ服用切ニ御勸メ申上候也

鳥取市掛出町　由井豊藏

短歌　病

尾上柴舟選

◇山口與志信（京城）
病めば我死ぬる事のみまざ〳〵と目に浮ぶなり弱からが故

◇安本醫光（龍山）
病む毎に死ぬ死ぬと言へる父なるに默せる幾日の此度が悲し

◇高橋榮草（宣川）
病いえて湯つぎに入れば吾が腕のあまり細きがまづ悲しまる

◇鈴木千里（京城）
病もつ人のみぞ知るかなしさを今日も今日とて味ひてをり

◇筒井草明（龍山）
病上り朝の机に鏡とりて久しくのびし顔のひげそる

◇倉谷利一（京城）
己が罪に己が病と思ふより呪ひ心の動くが苦しさ

◇岡田花芽（京城）
病室の細めたる灯に照らさるゝ熱ある君が瞳はかなし

◇雅木野山（公州）
櫻も咲き桃も咲けども病院の長き廊下の空氣つめたし

◇森田照村（安東縣）
その病いまだに癒えず死を云へる父の心を思へばいとし

◇鍋島みき子（龍山）
かりそめのいたつきなれど眼に見えてほそり行くなり兒のかひなは

◇家村なみじ（京城）
ぬつきりとやつれ給ひし此頃の父上の御姿見るにたへずも

◇明東純（高陽）
あいまいな怖の病氣を案ずると云ふ母を思へば涙しおつる

◇林田渓水（京城）
たらちねの病おもへば深き夜の床に涙をとゞめかねつも

◇留瀬白星（京城）
細りゆくかひなをじつとみつめつゝ病む身をけふもいとほしむかな

◇八田みのる（平壤）
病む窓の甕の花かすかにもほの見えそめて月は上れり

◇都留末知二（京城）
病む床を靜かに起きて枕邊に光る藥瓶ぼんやりと見る

◇津田みどり（京城）
苦うして病みし女の嘔吐ける血汐の如く百日紅の咲く

◇山崎茂雄（安東縣）
いつになく林檎の味のうまければ病いえつとたゞにうれしむ

◇宮武花夢（龍山）
窓の雪亂れてはうつ窓ガラス熱ある頬をよせてわが居り

◇松尾紫州（京城）
臥す母の病ならねば日もすがら茶を煎る母と語らひにけり

◇新內星人（京城）
冬の陽は障子通して病み臥せる母の御顔に黄色くもさす

◇高瀬夢絵（群山）
しん〳〵と木の芽ふくらむ頃となり病ある身の惱み多しも

◇作伯白雨（安東）
冷々と朝の空氣の入り來れば乳のまんと病む兒はなくも

◇坪井迷羊（京城）
起き出で、窓邊に立てば病ある身にさせる春陽にしたしさ覺ゆ

◇追川長（京城）
我病みて久しきかも文机の上につもれるほこりのしろさ

◇河原崎賜鳥（京城）
熱さらず悶え寢かへる藥みどり夜の厨に氷を割るも

◇歌川小夜子（京城）
春の日の事なきがゆゑ庭のへに病みて見たしとふと思ひをり

◇脇坂長彦（釜山）
病つかれつゝ息さへもたえ〴〵にかすかにふるふ君のくちびる

◇田淵丘人（京城）
病やゝおこたりぬれど此の日頃われ樂まず物を想へる

消息

◇『野天の光』並樹秋人氏の第二歌集、近く太陽社から出版

◇川田順氏　目下山陰地方を旅行中

◇露谷虹兒氏　新著詩畫集『二つの幻影』出版記念の小集が野口雨情氏等の發企で十二日夜東京有樂町ユニオンで開かれた

◇武島羽衣氏　歌道講演のため十日から兵庫石川兩縣下へ旅行中

◇室生犀星氏　近く共詩雜誌『第二感情』を發行

◇岡田三郎氏　五日巴里出發歸朝の途に着く

◇百田宗治氏　東京府下田端一六三番地明月館に轉居

◇內野乾兒氏　數葉の插畫を入れた詩集を近く出版する由

◇『小野の小町』中里介山氏の歷史小說、四谷鷺文館から發行

りん病　ばい毒

請合藥　別八円　特四円　並三円　／　別四円　特三円　並二円

百圓進呈　淋病藥主眼は治病能くし梅毒藥主眼は驅梅學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて賞揚證明せらる高貴なる事を保證す若し前述の效能に違へる事を發見せる時は謝禮百圓進呈す　尚あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來談あれ

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場　一六一四番　二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局　三三八四番　一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さす

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

◉朝鮮　京城南大門外　同黄金町電車通　同鐘路四　龍山練兵町　木浦榮町　鎮南浦三和町　咸興本町二　太田春日町一　全州高砂町　釜山辨天町　元山本町二　仁川宮町二　馬山都町一　晉南生駒町　新義州常盤町　群山東榮町　平壤郵便本局前　大邱弓町　晉州大安洞　甘浦港　慶南統營面　光州本町　兼二浦本町

◉滿州　安東縣四番通　大連岩代町　沙河口京町　奉天松島町　四平街北四條路　撫順高砂町　長春東一條通　哈爾濱斜紋街

◉支那　營口永世街　北京前門外　上海瑪禮遜路　廣東大平路　漢口日本租界　天津北旭街　青島新市場通　濟南普利門外

にせドラッグあり有田ドラッグにて

藥の身許調査

一　藥は必ず、何處で製造されたものか、買ふ人は其の藥の身許調査をなさることが一番肝要な事であります。

二　何故かと申しますと、藥は外のものと違つて、自分の身体を其の物に委托して了ふのであります。だから藥は信頼されるに足る物で無くてはなりません。

三　我星製藥株式會社は東洋第一の大製藥會社として、絶大の信用を擔つて居るのであります。故に其製品に就いては絶えず進步發達を計り、努力研究をして居ります。

四　故に諸君は御病氣になつた際、又は藥をお求めの時には、星製藥と云ふことを必ずお忘れになつては不可ません。

五　星製藥で製出した藥にはホシと云ふ冠字があります。例へばホシ胃腸藥とかホシチオールとか、ホシチヤコールとか必ずホシと云ふ字が頭にあります。

六　どうか此の點をお注意下さい。そして安心して貴方の身体をホシのクスリにお任せ下さい、御想像よりキット早く全癒致します。

クスリはホシ　星製藥株式會社

資本金貳千萬圓　東京京橋　星製藥朝鮮總元賣捌所　京城黄金町二丁目

諸機械製作　修理鐵材販賣　並ニ設計　据付請負　度量衡器修理　諸官衙御用達

新義州榮町一丁目　東島鐵工場　電話長三〇番

（內科）（外科）岩田病院（入院完備）　附屬　沃度注射院　正五位勳三等功四級　岩田末彦　京城長谷川町　電話一六二〇

レコード石鹸　本舗　東京　合同油脂グリセリン株式會社

ビオフェルミン

整腸消化劑

ビオフェルミン中に含む
乳酸菌の腐敗制止作用
糖化菌の澱粉糖化作用
は彼我相通じて

腸疾患の治療と豫防に

對し卓越せる治効を示す、殊に澱粉食に富める本邦人の整腸と消化の爲に本劑は日常缺くべからざる良劑なり。

粉末及錠劑あり、知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪市道修町 武田長兵衞商店

製造元 神戸市二番町 株式會社 神戸衛生實驗所

（150）

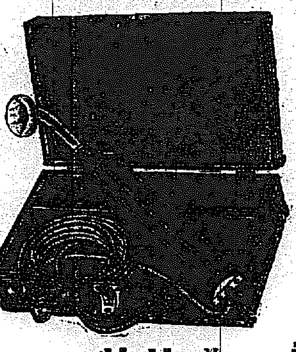
治療器界の覇王 ラヂオレーヤー 權威ある電波療器

壹萬圓懸賞付大特賣

電波療器ラヂオレヤーは今や我國上下を通じて家庭必備の治療器として絶大の歡迎を受けたるも近來粗惡なる類似品續出し顧客を迷わす事甚だ敷を以て今回弊商會は之等粗惡品撲滅と更に一般的普及を目的として一大廉賣を擧行すると共に一大懸賞品を贈呈せんとす未だ本器の名聲を知つて實地使用を爲さゞる方は斯の如き好機再び來らず速かに本器を注文せられん事を

東京市本郷區一丁目九番地
ラヂオレーヤー商會
電話小石川（六二一四番 五八三二番） 振替東京 五二四七番

●注意 東京市内小賣は京橋際弊商會販賣部へ御來車を乞ふ



特賣品目

（A號） ラヂオレーヤー壹具 一般用電極壹個付正價金參拾五圓の品
特價 金拾七圓五拾錢

（B號） ラヂオレーヤー壹具 外全身用脊髓用、頭髮用耳鼻用咽喉用電極付此代價金四拾五圓の品
特價 金貳拾五圓也

（C號） ラヂオレーヤー壹具 外選部治療用コンデンサー電極及オゾーン吸入器壹具付此代價金五拾五圓の品
特價 金參拾五圓也

特賣個數 五千組

特賣期間（自四月一日 至五月三十日）

本特賣は本社へ直接注文に限る各支店出張所にては絕對に特賣せず、即時はがきで御注文あれ

懸賞規定

壹等	參拾圓（勸業債券）	拾本
貳等	貳拾圓（同）	貳拾本
參等	拾五圓（オゾーン吸入器）	五拾本
四等	五圓（コンデンサー電極）	百五拾本
五等	貳圓（普通電極）	四千七百七拾本

壹本も空籤なし最低金貳圓相當

抽籤及發表 大正十二年六月十日東京報知新聞社樓上に於て同社員立會の上嚴正に執行 當籤番號は新聞紙上にて發表、賞品は一週間内に各購買者に拖發送

◀桃谷化粧品研究所創製▶

白色美顏水

▲婦人方とお化粧!!

目立て來た事!!

▲**お化粧の手早さ**

此頃の婦人方で、鏡の前に長く座つてゐる樣な方は少くなりました。以前はお化粧と云ふと中々厄介な事で、本當に巧く綺麗に上げるには、隨分暇や手數が掛つたものでしたが、此頃の皆樣方は白色美顏水で何の面倒もなく、ほんの一寸した暇に忽ち綺麗にお化粧をなさいます。

▲**お化粧顏の白さ**

お化粧の白さも以前は隨分不自然で、態とらしく見苦しい白さが多かつたものですが、只今では白色美顏水が本當に良い白さとして非常に喜ばれて居ります。同じ白いにも種々あつて、白色美顏水の化粧上りの白さは、本當に混りけのない、清らかな品のよい白さだからであります。

▲**化粧の活々しさ**

また以前のお化粧には生彩と云ふものが無くて唯々白いだけでした。之れが心ある婦人方には感心できなかつたのです。ごうかして活々した生彩があつて、人々持前の美しさを活かすやうなお化粧を……と斯う云ふお望みに補足なお答を致したのが、新化粧料白色美顏水なのでした。

▲**化粧の變色問題**

また婦人方は以前は折角のお化粧が、とかく黃色に變色したり粉が吹いたやうに成りがちのものでしたが、此頃では然ふいふ方は餘り見かけられませぬ。白色美顏水が皆樣の間に知れ渡りましてからは、どなたも本當に綺麗なお化粧顏に、人々持前の美しさを活かして居られます。

▲**お化粧上手の種**

一口に申せば、此頃の方はお化粧が大層上手になつたと申せます。そして其の上手の種は何かと申せば、新化粧料の白色美顏水であると申せます。それ程近此の新化粧料は化粧の爲方の簡便と化粧上りの美しさとの爲めに廣く廣く、婦人方の間に賞用されて居るのであります。

▲**學理と實驗から**

白色美顏水は桃谷藥學博士の化粧品研究所で出來るのですが、併し普通の化粧料とは全然行き方の違つた斯ういふ新品の創製には、餘程の努力が拂はれてゐる事を御推察願ひ度く存じます。學理、實驗、數へきれぬ程種々の事に就ての研究が、漸う此新化粧料を生んだのであります。

……鮮と同時に左の如く就任式を行はれた
海軍大將 野間口兼雄
任横須賀鎮守府司令長官

東京各聯隊に獨立の誌配布

北京に本部を有する過激鮮人の[illegible]

松林で縊死

十五日午前三時頃[illegible]

鮮滿財界依然不振

群少事業會社の資金缺乏

【東京電話】鮮滿財界の整理は滿洲銀行の合同及び鮮銀の休合等に依り著々其實績を擧げて來たが事業資金の缺乏は依然たる狀況で一般に資金難を感じつゝある其れで一部會社は大藏省に低利資金融通等に付き百方手を盡し最近外資の輸入交渉の成立を見てこの方面に着手せるものもあるが滿鐵の如き大會社ならば政府の認可を受け起債を爲し得るも其他の群少の事業會社は英米投資家の信用を得るに至らず鮮銀は外債の保證を爲すには豫め大藏省の同意を得る必要があるから宜しく上首尾に行くとするも相當に曲折を辿つての後であらうと

東拓外債の運用

社債買入れ償還實行か

【東京電話】東拓の外債は約三分の一竣都となりシンヂケート銀行より一部の借入金の返却並に預金としたが其資金の運轉を俟つて今年八月に期日到來の社債四百萬圓を償還し更に來年九月期日の社債千五百萬圓中二百五十萬圓を繰上げ償還する方針を樹てた其償還方法は若し買入れ可能なら買入れ償還を爲し若し不可能なら抽籤償還の方法に依ると

糖價反騰か

供給不足

[illegible]紐育砂糖市場は安定した[illegible]は依然米國政府側に甚だ不利となり、[illegible]紐育粗糖價格は六仙二五で一萬噸を買付けた、續いて歐洲からも[illegible]一萬噸の注文あり尚も品手無く、賣手は六仙五〇を唱へてゐる所くして漸次[illegible]豫想の如く[illegible]砂糖の需給漸く逼迫になつて來た玖馬本年度輸出[illegible]四月末現在は左の通りである

輸出高	一、八〇〇、〇〇〇噸
契約未積出高	四〇〇、〇〇〇噸
合計	二、二〇〇、〇〇〇噸

最近の本年度總産額豫想三、四七〇、〇〇〇噸から島内消費一五〇、〇〇〇噸を除外して輸出可能數量三百三十二萬噸から前記輸出及契約高二、二〇〇、〇〇〇噸を控除せば今後[illegible]約し得る數量は一、一二〇、〇〇〇噸となり此内米國資本側のもの約七〇〇、〇〇〇噸ありとせば今後自由に契約せらるべき數量は四十二萬噸に過ぎぬ事になる

公債發行

【東京電話】政府は鐵道建設改良資金に充つる爲め五分利公債第四回一千萬圓を發行の旨告示せり

發行及償還期日	大正十二年六月一日發行 大正十九年六月一日償還
賣出期日	同十二年同月十五日まで
賣出場所	各國各郵便局
利廻り	六分七厘餘
發行價格	百圓に付九十一圓六十錢

新私鐵開業期

【東京電報】朝鮮私設鐵道合同に付き十四日工業俱樂部に於て各代表者集合協議の結果愈々來る八月より新會社として營業を開始する事となつた

日本郵船總會

日本郵船會社は三十日總會を開き年一割五分配當案と役員改選を附議す

商品擔保貸付

三月に比し增加

四月末日現在京城組合銀行に於ける商品擔保貸出金額は朝鮮產品百五十二萬六千九百十二圓輸入品六十萬五千六百九十四圓合計二百十三萬二千六百八圓にして之を三月末日現在に比較すれば朝鮮產品に於て十六萬[illegible]

朝鮮商品 四月末現在

（前月末比較 ×印增 △印減）

品名	四月末現在	前月末比較
穀	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
綿布	[illegible]	[illegible]
麻布	[illegible]	[illegible]
原紙	[illegible]	[illegible]
製造煙草	[illegible]	[illegible]
葉煙草	[illegible]	[illegible]
胡麻	[illegible]	[illegible]
綿實粕	[illegible]	[illegible]
牛骨	[illegible]	[illegible]
牛皮	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
金塊	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

▲輸移入品

品名	四月末現在	前月末比較
米	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]
綿布	[illegible]	[illegible]
絹布	[illegible]	[illegible]
胡麻油粕	[illegible]	[illegible]
印度油	[illegible]	[illegible]
上海油	[illegible]	[illegible]
其他雜品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

外は前月と大同小異であるが其總額を見れば左の如し

京信登記終了

京城信託會社にては十四日新設登記並に役員變更登記の手續を了したりと

綿絲釘付

操短影響如何

綿絲は總税撤廢の影響で一時相當の賣行きを見たが繰短期に入ると共に多少動くようになつた。之に代り綿布が五圓、三百二十三圓四十錢、十錢と二百六十一圓ところ一寸釘付の模樣である大勢として[illegible]

京信會社移轉

京城信託會社は今回其本社を永樂町元韓一銀行跡へ移轉することとなり來る十七日より一部移轉を開始する豫定なりと云ふが全部の終了は二十五日頃となるらんと

土木協會理事會

朝鮮土木建築協會にては十四日午後一時より理事會を開き出席者は遠藤眞一郎、阿部茂吉、秋山倫次、石崎源四郎、兒玉滋、今岡龍之助、寺尾帰三郎諸氏にして協會內部の諸問題に就き協議をなし午後五時散會した

京取週間受渡高

京城取引所に於ける今十四日の受渡高は株數五千八百三十二枚此總額二十二萬二千八百八十圓にして之を前週に比すれば枚數に於て千六百二十八枚、金額に於て九萬九千八百四十九圓を何れも增加したが其の內譯は左の通りである

銘柄	株數	金額
京取株	四、四〇〇	一九九、八〇〇
京信株	[illegible]	[illegible]
現信株	[illegible]	[illegible]
朝鐵株	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
朝銀株	[illegible]	[illegible]
實銀株	[illegible]	[illegible]
京電株	[illegible]	[illegible]
土地株	[illegible]	[illegible]
南鮮株	[illegible]	[illegible]
東取株	[illegible]	[illegible]
安取株	[illegible]	[illegible]
仁新株	[illegible]	[illegible]
朝紡株	[illegible]	[illegible]
合計	五、八三〇	[illegible]

商品市況

綿糸布 (十四日) 銀塊商薄米相場は依然たる狀況なれど綿布三品市況は相變らず閑散保合現物相場は變化なく出合ふのみにて市況は不活潑に推移し居る本日相場如左

[illegible]

雜記帳

[illegible]

株式 (十五日)

現物中値出來値

[illegible]

短期取引 乙の部

[illegible]

大阪株式

銘柄	十五日前場寄付	十四日後場大引
大株	一〇六、六〇	一〇七、二〇
同新	八六、六〇	八七、五〇
郵船	一〇九、五〇	一〇五、六〇
同新	三八、九〇	[illegible]
船舶	[illegible]	四七、九〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二七七、二〇	二七六、八〇
同新	二九八、一〇	二九八、五〇
東紡	一二八、九〇	一〇二、八〇
日紡	一一七、〇〇	一一八、〇〇
銘柄	十五日前場大引	十五日後場寄付
株大	一〇六、七〇	一〇六、七〇
同新	八六、六〇	八六、九〇

大阪短期取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

鎮平銀

[illegible]

前場(鈍況)

前場の氣配先今朝は大阪の變らぬ移りに人氣引立たず商況活氣を缺き氣乘薄の散埋に諸株小弛みを告げ鈍狀に大引した

▲京取は短期の不氣乘に見るべき手口なく今來週共四十六圓八十錢と同事に寄付跡買物續かず今週は六十錢と押し同値に打止め二十錢安來週は七十錢と押し同値に引十錢安
▲其他は殿信七圓三十錢と四十錢安

後場(亂調)

前場の氣先後場は大阪の變らざる移りに氣配變らず人氣は依然沈滯を脫せざりしも京取株は一部の期場買があつて活況を呈し其他の諸株も不勢乘乍らに伴れて小締りを呈し勝買物續かず下押す等亂調裡に大引した

▲京取は今週四十六圓九十錢と三十錢高に始め一部の突飛買に七圓五十錢と飛き跡賣物多く三十錢と押し大引更に七圓ドタと乍ら結局四十錢高と來週は四十七圓ドタと三十錢高に始め跡商騰八圓と異例寄變更に八圓五十錢と七圓五十錢より四十錢三十錢と押し更に七十錢ドタ落し大引七圓三十錢と返して六十錢高
▲大新は八十五圓七十錢と二十錢高に始め八十錢九十錢と昂げ八十錢と押し七十錢と引二十錢高
▲仁取新は四十圓ドタと保合に始め三十九圓九十錢引十錢安
▲安取は二十圓七十錢と十錢高に始め八十錢九十錢と昂げ八十錢と七十錢押し八十錢と打止め二十錢高

後場手振

▲京取今週買方新山、中村、買方金秀吉見出來高百十枚、來週買方市川、定岡、中村、賣方金鐵、金秀、中津留、橋下出來高八百枚

後場歩み

▲京取今週四四、[illegible]

株式會社京城株式現物取引市場仲買人
中津留株式仲買店
電話長九〇七番 振替京城 六、八四一番

株界小言

▲京取市場は京信合併と共に增配を期待されて居たが其後市場が稀有の不振に陷り豫期の配當は到底至難で二割乃至一割八分の配當が精々であるらしい
▲市場が斯く不振であり其一面に於て仲買人の疲弊は其極に達するに至つた爲め先般市場から三千圓限度の金融を付けたのであるがこれ位では焼石に水の譬へにも足りない有樣で一向市場は振はない
▲若し此の儘に放置せば市場も仲買人も破滅に瀕むやうな苦境に陷らぬとも限らぬだけに此際市場並に仲買人組合に於て研究調査することが當局者の急務である從らに起立せず寧ろ急中の急ばかりが能ではない
▲併し此際最も効果ある方法としては何よりも仲買人を資金の涸渴から救ひ出すにある第一に此の資金融通の方途を講せなくては千百の施策も何等の効を奏せぬ
▲併し資金の融通方法と共に市場の賣行すべき條件は多々ある就中週間取引の期間延長等も僅かに市場振興の主なる條件である之等の方法は市場の現狀に鑑みて內定して居る今日市場が所管に速かに認可して欲しいものである

週間短期差引尻

十五日前場現在

▲大新短期取組高四千八百四十枚代引二千五十枚賣方五店買方十九店
▲安取短期取組高二千百三十枚代引千八十枚賣方十二店買方十店
▲仁取短期取組高四千二百十枚代引六百四十枚賣方八店買方五店
▲仁取新短期取組高二千八百七十枚內引千百五十枚賣方十四店買方十八店
▲京取今週取組高二千三百九十枚內提供株千百九十枚賣方十六店買方十八店
▲同來週取組高二千三百九十枚內提供株千三百枚賣方十三店買方十三店

買物續かず 此處の永保合乎

昨前場は大阪大新の昂騰を入れ比格的氣崩相と觀らる▲買物が現はれて如き今週は一圓三十錢來週は一圓方の昂騰を示す等氣之の成行を暴したので之れが動機となつて局面が展開さるべきかを期待され曷き振合も後場には諸株保合乍ら下追ひ步調を示して一寸人氣を再生せしむるに至つた氣先の人氣は幾分緊張を示した大阪安に買氣を挫き相場は觀望賣でもなかつたので更に目先き再びダレ味を人氣[illegible]同一値頭を小往來したのみで前狀一向冴へずして底値百圓の線を呈し[illegible]

出來高

▲甲部八百枚累計一萬二千六百枚▲乙部出來ず累計三千百十五枚▲短期三千二百四十枚累計七千九萬六千四百七十枚

算定

仁取百〇六圓、仁新四十一圓、安取二十一圓、大新八十六圓日歩 仁取五十錢、仁新二十錢、朝紡五十錢、中新五十錢、拓新十錢、鐵新十錢安取十五錢、大新六十五錢

櫻谷仲買廢業

京取市場仲買人格櫻谷與三郎氏は今回都合に依り廢業せり

京城府黃金町二丁目九一九 株式仲買店 定岡富二
電話(本局)八二五番 (長)一三〇八番

米況 (十五日)

仁川期米

前場動機待

前日阪地の仲惱みに二十八圓五十一錢と打止め今朝大阪寄三十四圓三十錢と九丁高を入れて當中出來ず先二十八圓五十五錢と四丁高に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず大阪勝二十七錢より六錢と小弛みに先四十五錢に始め小口の押目買ひに六七錢を持合ふて引
▲第三節 當中出來ず先五十錢に始め阪地の變りなき移りに活氣乏しく二三錢の閑散に引
▲第四節 當中出來ず中二十七圓三十九錢先五十四錢と始めし幾先大阪二十三錢の安移りに先⑩其他より小口賣物到し三十八錢と押け九錢と下勢に引
▲第五節 當中出來ず先三十九錢と始り四十錢と閑散に引
▲第六節 當中出來ず先四十錢と始め丸夕の買に八錢と締り六錢と手堅く大引せり

早晚一波瀾

當面の問題としては昨今の相場が那邊でドげ止るかが目下の問題を見せるかといふ二點であるが目下の正米事情から推すと買方の意を強くする三點もありそう又た弱氣は實米を擅購ひ處もあり至る別味ひを急く要もなく双方押目買の採賣方針を持しつゝも相場は早晚一大波瀾を捲起さずには濟むまいと

地場下賛成

主力筋の仕手關係は丸夕の賣姿りに反抗して⑪大兵阪資向いて各手口共悔けんとして仕手關係は丸夕の賣姿りに已の所信と期待を以つて進み不知不識の間に建玉漸增を示して來る處を見ると早晚一大波瀾を捲起さずにはかまいと

後場變らず

▲第一節 當中出來ず先二十八圓四錢寄付
▲第二節 當中出來ず中三十九錢先四十九錢引
▲第三節 當中出來ず先五十一錢上り四十九錢引
▲第四節 當中出來ず先四十錢より二錢と締り三十九錢と押し四十錢引
▲第五節 當中出來ず先三十九錢上り四十錢と伸び二十二錢引

京城現物市場仲買人 市川株式店
京城黃金町二丁目一九九番地 電話長三〇九四番 一六六五番

賣買差引殘

[illegible]

鮮米好成績

京畿道取引所四月限受渡米の格附は昨十四日發表せられたが石數二萬八千二百石の內格外鮮米は僅かに三百石で案外の好成績であつた

雷同賣は危險

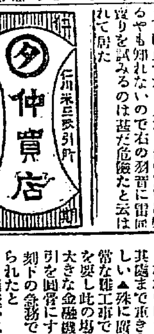
今回來仁した阪地某氏の談に依ると內地鮮米は[illegible]方面の折納賣方の前途不安に堪へない賑處や五萬は手持ちにあつても崩れないと云ふ說もあるし又兩從來の新設[illegible]東京の鉄鋼や又た多額の手當米筆備をしたと傳へられて居る大阪の山田一派として も根からの弱氣で賣つて居ると云ふよりか寧ろ昨年來受米した古々米處分の關係上一時軟化したのが引掛つて居る云ふ方が適切で右主力筋の軟化と言ふのも實際は聊か心細い譯であり寧ろ下げ止つたと見たら何時買いに變ずるやも知れないので右の羽音に雷同賣りを試みるのは甚だ危險だと云はれて居た

強氣の觀察

二十九圓五十錢邊まで嘆き上げた相場が依然腰を折つて反落し今は同じ見へず一時の呼吸押しに過ぎない復の模樣を擇返して居る相場にも觀るべきは強氣と見ら二百丁位押すのは當然である然るに弱氣は之れを以つて目先天井と見ら[illegible]

米界餘聞

米國鐵道が廣川迄で延長さるゝと群山との連絡が非常に便利となり同地附近仁川及京城に回航すべき物資が非常に増え一般に利益である▲群山として吸集す[illegible]



京城穀物

正米現物

沿線地方は引續き賣物薄にて同方面一帶の氣配は四等合格にて自地の二十六圓四五十錢處を維し採算上始ど手が着けられる有樣なるが精米筋としては既先一割れを見越して高値は進まず結局三等合格二十七圓二十錢見當二十六圓四十錢見當の強持合ひといふ處にて双方睨合ひの狀態である

仁川正米

延 六月中限二十七圓三十錢 六月末限二十七圓五十錢 出來高百五十石

右の物價の正米は依然手堅き處に推移して九十九等二十七圓四十錢前後二十六圓七十八十錢今月末延二十七圓八十錢と七圓八十錢と七圓四十錢に七圓[illegible]

釜山正米

右の物價の正米は依然手堅き處に推移し[illegible]小口に兆み取引が行はれて居る

群山正米

延 六月末限二十八圓十錢 出來高百五十石

大豆 十八圓三四十錢見當

大邱正米

延 五月末限二十六圓八十錢 六月末限二十七圓二十錢 出來高一萬五千石

兵庫期米

[illegible]

下關期米

[illegible]

桑名期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

株式期米電報通信
仁川京城間私設專用電話有り 大阪市場十分間にて報告せり
通信の正確無比 案內書呈す
京城明治町 商業通信社

公設市場小賣値 (十五日)

品目	單位	價格
鑄鹽大	一ヶ	[illegible]
同中	一瓶	[illegible]
鮭ボイル	同	[illegible]
味噌白	百匁	[illegible]
同赤	同	[illegible]

十五日正午 午前六時 [illegible]

稅關軍優勝す

釜山野球大會

釜山春期野球大會は四月中旬より開催[illegible]

春先は耳の病氣が多い
耳ダレに油斷すな

頭が痛むので神經痛かと思つてゐると
それが耳の病で腦膜炎を起すのがある

◇金杉病院高木副院長の談

[illegible]

神經痛の藥など
を服用してゐる
風邪から起る事
もあるが硬化症

鼻腔の突當りに
ある扁桃線の爲

大正十二年四月二十三日

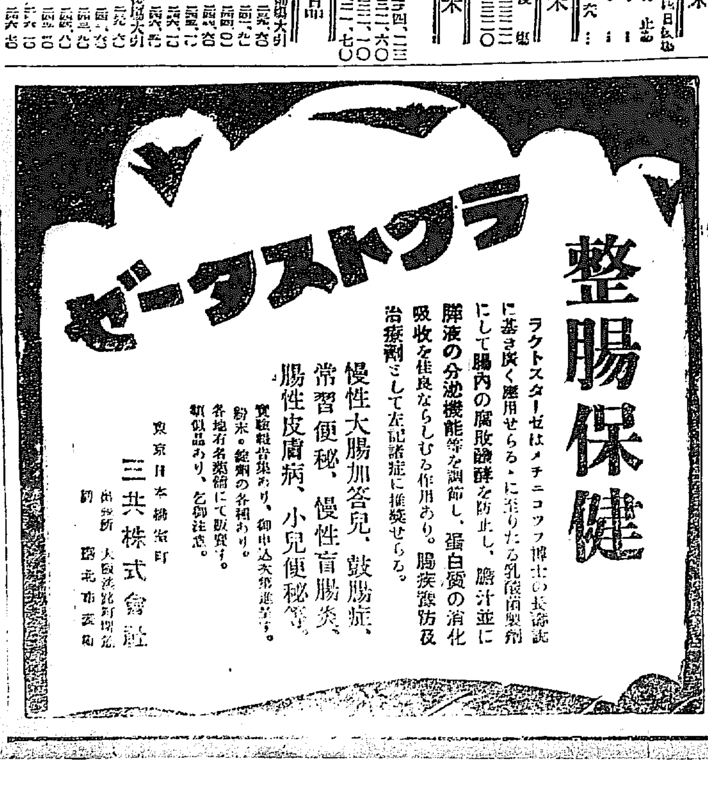
捨て置ては一大事

……特長……

定價 二十錢 三十錢 五十錢
諸賣藥店賣捌有之
大木合名會社
東京神田大阪淡路町

辨當大勉強致します
御料理 仕出し
松福
京城南大門通五丁目
電話本局一六〇六番

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二〇二番病院用



ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基き廣く應用せらるゝに至りたる乳酸菌製劑にして腸內の腐敗醱酵を防止し、膽汁並に膵液の分泌機能等を調節し、蛋白質の消化吸收を佳良ならしむる作用あり。腸疾豫防及治療劑として左記諸症に推奬せらる。

慢性大腸加答兒、鼓腸症、
常習便秘、慢性盲腸炎、
腸性皮膚病、小兒便秘等。

實驗報告集あり、御申込次第進呈す。
粉末・錠劑の各種あり。
各地有名藥舖にて販賣す。
類似品あり、乞御注意。

東京日本橋室町
三共株式會社
出張所 大阪淡路町四丁目
賣捌 日本橋區室町

通俗太閤記

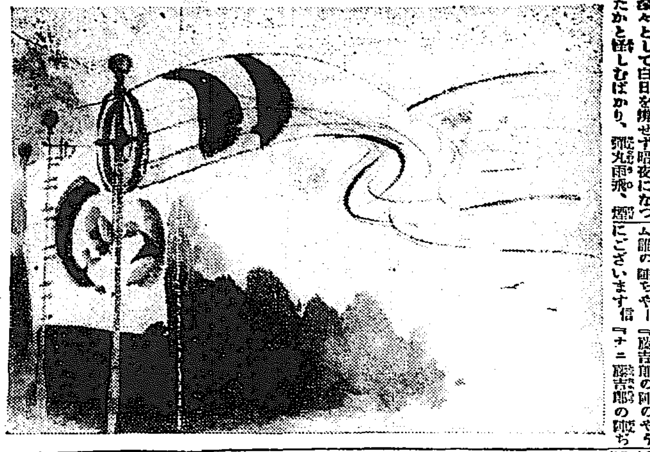
第百十八回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

上總介之れを聞いて信『敵要害に籠りて戰ひをいたさば、戰ひ中々容易ならんが斯く城を出づること我等の勝利になるべき時なり、それ微塵に打破れ』と使番を以て先手の柴

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話二三四〇番

田、池田の兩手の同勢に下知を傳へた。織田家の先陣柴田權六郎勝家、二番手の池田勝三郎信輝の同勢は鬨の聲を揚げ、旗馬印を靡かし、無二無三に取詰めて來た、鐵砲組は筒口を揃へて敵勢の眞つ向へドヽドヽヽヽッと撃ち掛くれば、同じく美濃勢も鐵砲に及ぶ。兩手の繰出す彈丸煙り濛々として白日を暗くせず暗夜になつたかと怪しむばかり、彈丸雨飛、煙



の下より柴田池田の同勢は槍襖を作つて次第次第に取詰めたり、牧村右馬之丞、齋藤兵部太輔の三千の同勢も同じく槍先を揃へて突合ひ揉合ひ激しき戰ひになつた、固より

京城明治町一丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意　電話一六五九番

織田勢は小勢、織田方は大軍のことなり、見る見る間に池田柴田の猛勢に追ひ立てられ牧村右馬之丞、齋藤兵部太輔の同勢は足並亂して崩れ始めた、之は豫て竹中半兵衛の計略にて、織田方は敵の計略に陷り追々に引揚げる、織田方は敵の計略とは夢にも知らず逃げるを追ふ面白さ、無二無三に追ひ掛る、信長遙かに此體を見て信『スワこそ此處ぞ、敵に息を繼がせず大將龍興の首を取るは此の戰、汝も進め其方も行け』と激しく下知を傳へる、織田方の先手二番手三番手の同勢我もくと先に進んだ、敵々齋藤の同勢は度を失ひ、羅漢山の方へドヽドッと引揚げる、信長は果て不思議と後陣の方を振返つて御覽なさると五色の吹貫が風を含んで靡く有樣、天に龍の舞ふかと怪しむばかり、信長公之を御覽遊ばし信『出羽、出羽』上のお傍に控へた梁田出羽守出『ハッ』信『那れを見よ、何奴なれば我本陣の印を立てる、紛らはしきものを立てる奴は罷ならん、見て參れ』出『委細承知仕りました』梁田出羽守は馬の頭を立て直し、トウくと遙か後陣へ下つて味方を見ると、別人の所爲では

京城旭町一丁目
すつぽん御料理
電話本局二六四〇番

ない後陣繰備へ、木下藤吉郎の陣だ、出『エヽ申上ます』信『ウム誰の陣ぢや』出『藤吉郎の陣のやうにございます』信『ナニ藤吉郎の陣ぢや、予は一言も許さんに我が本陣の印を立てるとは不屆き千萬な奴ぢや、其方馳り越し五色の吹貫を取片付けさせい』出『委細承知仕りました』梁田出羽守は馬を乘出して木下藤吉郎の陣へ來た、藤吉郎遙かに見ると梁田出羽守が馬を飛ばして來る藤『アハヽヽ來たな、吹貫をば引下せと云ふ信長の申付けだらう……』出『アイヤ木下氏、木下氏』藤『之はくく梁田殿でござるか、何か御用で』出『何か御用ではない、貴公の陣中にある此の吹貫、之は信長の御本陣の印と同じだ、信長お許しなくして立て置くは如何な

時計御註文へ
村木時計店へ
電話四七一

る所存だ、早速に吹貫を取片付けいと云ふ御意……』藤『エヽ折角ですがどうか之はお捨て置きを願ひたい』出『ならん、信長のお許しのないものを』藤『ではござるが、御本陣の五色の吹貫を藤吉郎拜見をいたしましたる時に結構、藤吉郎立てたくてくで此度新調いたし御本陣と同じやうに飾へして心嬉しく存じて居る。殿のお言葉でもござらうがどうか此の吹貫はお目溢しに預かりたい』出『無體な事を云はつしやるな、陣中の法を貴公お破りぢやな、ウム吹貫を下さんとあれば止むを得ん、斬りいたして……』と出羽守陣刀の

松の實應用（意匠登録中）
○名菓 不老まんぢう 一個五錢
明治町木村屋（電本二八七〇）

柄を握つて吹貫の棹をピシーリ、吹貫の中央から打切つて了つた、其儘出羽守は馬を躍つて本陣の方へ行く後見送つて藤吉郎が藤『アハヽヽヽ馬鹿は仕方がないな、彌兵衛く、先のよりモウ五六尺も長くして押立てろく』と先より又五六尺も長い棹へ五色の吹貫を立てた。

清道郡の痲疹猖獗

【清道】慶北清道郡大城面に數名の痲疹患者を出したるが其後痲疹は附近面に傳染流行し去る九日までの罹病者二百十三名の多數に達したが內各十六名死亡四十六名全治九日現在患者は百五十一名の多數に達したる由

大中生國境視察

大分縣立中學校四年生八十五名の國境視察團は野外二教諭引率で一行は九日京城に來り小川延吉氏の案內で安東縣を見學し十日朝臨時汽車で歸校の途についた（新義州）

將棋新手合（四）

於東京日本橋區蠣殼町一ノ一 溝呂木將棋所

▲五段 金子金五郎（東京）
△三段 鈴木 禎一（東京）
（圖は前號指了迄の局面）
△持駒 鈴木氏 桂歩四

金子氏 持駒 歩 ▼

▲二八歩（リ）△二七歩ナル△同歩▲四五角△七七銀▲二七角ナル△四八馬▲三六歩△二八歩（ヌ）▲二六馬△三八歩▲二七歩△七五歩▲六四歩△二七歩▲同馬△二四馬（ル）▲四四飛△二三飛▲三八馬（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ソ）二八歩は弱し一八馬と詰める處なり
△（ヌ）二八歩打ち面白からず二三角と先手に突込みて敵の應手を試みる處なり
△（ル）二四馬は二四飛と交換に出ずる方面白し

五月十七日

（舊暦四月二日）

△三碧△晴 東方▲木曜
△庚寅▲大安▲收▲角宿

▼三碧▲ 中途で挫ける日進むよりは退くが利 世話事禁物 坤と乾が吉
▼四緑▲ 思つた事は行うて必ず成功する 入學旅行開店吉 坤と丙が吉
▼五黄▲ 資本の都合には利益の見えぬ日 辛抱が肝腎 坤と南と北が吉
▼六白▲ 無茶苦茶な事ある日 控え目にして安全 北と巽と南が吉
▼七赤▲ 出過ぎては損する 內輪に行うて存外利益がある 巽と艮が吉
▼八白▲ 新しい事は概ね面白くない 本職を守つて利 坤と艮と北が吉
▼九紫▼ 諸事調子よく大に發展を搾く 但し締め括りが大事 乾と北が吉
▽一白▲ 精出せば出す程利益がある 待人來る 南と艮と乾が吉
△二黒▲ 折角の奮闘も無駄に終り易い 實直を旨として利 坤と北が吉

どんなにヒドイ
齒痛ても
いまなをるはぐすり
今治水

主效
◇むし齒の痛 ◇逆上の齒痛
◇齒の根の痛 ◇神經痛痲痺の痛
◇はぐしの痛 其他齒痛一切

本舗 丹平商會 大阪 東京
價 二十錢 三十錢 五十錢

新發賣
民衆化せる香水
萬人悉く一瓶宛
金鶴香水
十五錢瓶
何時何處で誰でも手輕に買へて重寶！
ポケットに袂に携帯に便に自他共に快絶！

在來品に比し優越
量に於て亦三割安
良品の廣告
仁丹のハミガキ
德用包 拾錢

暖き陽は限りなく輝けり
活動に 散策に 運動
消化と口中のくすり
仁丹の懷中藥

內科 小兒科
外科 花柳病科
松本醫院
仁川 宮町
電話三四五番

赤玉ポートワイン
養老といひ、保命といふ。けだし、赤玉葡萄酒によりて始めて夫れあるべきを知る。されば先づ、飲め。而して、知れ。

粉末純乳 湯にとけば乳となる
ラクトーゲン
カルシウムを含み滋養第一
育兒上
保健上
自然的營養と感謝的愛用を受け最も理想的と喜ばれて居ります
發賣元 乾卯食料品株式會社
大阪市東區伏見町二丁目
東京市丸の內ビルデイング內

お化粧の順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
クラブ煉紅
クラブ粉白粉
美人

衛生的文化生活の必需品
初て出來た顏の荒れぬ石鹸
カテイ石鹸
お顏を大切に遊ばす方は近來皆な此の顏のアレぬカテイ石鹸を御愛用になります